EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-S230

ユーザーズガイド

普通紙やはがきなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4761-00

2012 年 7 月発行

目次

はじめに 7
商標および免責事項 8
ライセンスについて 9
マニュアル体系 10
本書の使い方 11
本書の表記 11
製品に関する諸注意と適合規格 12
本製品の不具合に起因する付随的損害 12
本製品の使用限定 12
本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意 12
著作権 12
純正品推奨 12
プリンターの廃棄 12
複製が禁止されている印刷物 13
電波障害自主規制 13
電源高調波 13
オゾン 13
エコマーク物質エミッションに関する試験方法 13
本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意 14
電波に関するご注意 15
本機の主な特長 16

1 仕様 17

2 プリンターの基本操作 21
各部の名称 22
前面 22
背面 22
操作パネル 23
電源を入れる 24
Panel Settings ページを印刷・確認する 25
操作パネル 25
設定管理ツール（Windows のみ） 25
節電モード 26
節電モードを解除する 26

3 プリンター管理ソフトウェア 27
プリンタードライバー 28

EpsonNet Config ... 29
管理者パスワードを作成する ... 29
設定管理ツール（Windows のみ） ... 30
ステータスモニター（Windows のみ） ... 31
ランチャー（Windows のみ） ... 32

4 プリンターの接続とソフトウェアのインストール ... 33
ネットワークのセットアップの概要 ... 34
プリンターを接続する ... 35
プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する ... 35
IP アドレスを設定する ... 38
TCP/IP プロトコルと IP アドレス ... 39
プリンターの IP アドレスを自動で設定する ... 40
プリンターの IP アドレスの動的設定方法 ... 41
IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合） ... 42
IP 設定を検証する ... 44
System Settings ページを印刷・確認する ... 45
プリンタードライバーをインストールする（Windows） ... 46
プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合） ... 46
EPSON ソフトウェアディスクを挿入する ... 48
USB 接続セットアップ ... 48
ネットワーク接続セットアップ ... 49
ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ） ... 50
共有印刷を設定する ... 75
プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X） ... 83
Mac OS X でワイヤレス設定を行う ... 84
ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ） ... 85
ドライバーおよびソフトウェアをインストールする ... 93

5 印刷の基本操作 ... 95
用紙について ... 96
用紙の使用ガイドライン ... 96
使用できない用紙 ... 97
用紙の保管ガイドライン ... 98
対応用紙 ... 99
使用できる用紙 ... 100
用紙をセットする ... 102
容量 ... 102
用紙の寸法 ... 102
用紙トレイに用紙をセットする ... 103
用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする ... 109
排出延長トレイの使い方 ... 113

用紙のサイズと種類を設定する 114
用紙サイズを設定する 114
用紙種類を設定する 114
印刷する 115
コンピューターから印刷する 115
印刷ジョブを中止する 115
両面印刷 117
印刷オプションを選択する 121
ユーザー定義用紙に印刷する 124
印刷ジョブの状態を確認する 126
レポートページを印刷する 127
プリンター設定 128
Web Services on Devices（WSD）で印刷する 130
印刷サービスの役割を追加する 131
プリンターのセットアップ 132

6 操作パネルの使い方 133
操作パネルのメニューについて 134
ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ 134
ﾒｰﾀｰ 134
ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ 135
ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ 151
ﾊﾟﾈﾙ ｹﾞﾝｺﾞ 152
パネル操作制限機能 153
パネル操作制限を有効にする 153
パネル操作制限を無効にする 153
節電モードへの移行時間を設定する 154
工場設定にリセットする 155
操作パネルの言語を切り替える 156
操作パネル 156
設定管理ツール（Windows のみ） 156

7 困ったときには 157
紙づまりの処理 158
紙づまりを防ぐために 158
紙づまりの位置を特定する 159
プリンター前面の紙づまり 160
プリンター背面の紙づまり 164
排出トレイ付近の紙づまり 166
用紙トレイ付近の紙づまり 168
プリンターに関する基本的な問題 169
表示に関する問題 170
印刷に関する問題 171

印刷品質に関する問題 172
印刷がうすい 173
トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる 174
まばらな点／画像のぼやけがある 174
何も印刷されない 175
筋がでる 175
斑紋がある 175
ゴースト（残像）がある 176
ぼんやりしている 176
微細な黒点がある 177
斜線が入る 177
紙が折れている／しわがある 178
上部の余白が間違っている 178
紙に突出／凹凸がある 179
その他の問題 180
パネルメッセージについて 181
エプソンサービスコールセンターへのご相談 184
情報を確認する 185
液晶パネルのメッセージ 185
ステータスモニターからのアラート 185
カスタムモード 186
操作パネル 186
設定管理ツール（Windows のみ） 186

8 日常管理 187
消耗品の管理 188
消耗品の交換時期 188
保管上のご注意 188
使用済み消耗品の処分 188
トナーカートリッジを交換する 189
概要 190
トナーカートリッジを取り外す 191
トナーカートリッジを取り付ける 193
回収 195
ベルマーク運動 195
トナーカートリッジを注文する 196
トナーカートリッジの種類 196
トナーカートリッジを注文する時期 196
トナーカートリッジの保管について 197
プリンターの管理について 198
EpsonNet Config でプリンターの状態を確認・管理する 198
ステータスモニターでプリンターの状態を確認する（Windows のみ） 198
電子メールでプリンターの状態を確認する 199

トナーや用紙を節約する 200
ページ数を確認する 201
プリンターを移動するときは 202

9 サービス・サポートのご案内 205
各種サービス・サポートについて 206
保守サービスのご案内 207
保証書について 207
補修用性能部品および消耗品の保有期間 207
保守サービスの受付窓口 207
保守サービスの種類 208
エプソンサービスパック 208
お問い合わせ先 209

索引 211

はじめに

EPSON LP-S230 シリーズをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書では、初めて本機を使用するユーザーを対象に、本機の操作方法および使用上の注意事項を説明します。
本機を最大限に活用するため、本書をお読みください。
本書は、コンピューターおよび基本的なネットワーク運用・構成についての知識がある方を対象としています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。

EPSON LP-S230 シリーズ ユーザーズガイド

2012 年 7 月
管理番号：NPD4761-00
（ME6015J9-1　初版）

商標および免責事項

EPSON、EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Apple®、Bonjour®、ColorSync®、Macintosh®、Mac OS® は、米国およびその他の国における Apple Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows Vista®、Windows®、Windows Server® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

RSA、BSAFE は、EMC Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

この取扱説明書の中で⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

ライセンスについて

RSA BSAFE について

本機は、EMC Corporation の RSA BSAFE 暗号化ソフトウェアを搭載しています。



DES 暗号について

This product includes software developed by Eric Young.

(eay@mincom.oz.au)

AES 暗号について

 This product uses published AES software provided by Dr Brian Gladmanunder BSD licensing terms.

TIFF（libtiff）について

JPEG コードについて

本機のソフトウエアには、the Independent JPEG Group で作成されたコードの一部を利用しています。

マニュアル体系

安全にご利用いただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド	本機の設置手順やワイヤレスの設定方法を説明しています。（ワイヤレス通信は LP-S230DW のみ対応）
ユーザーズガイド（本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、EPSON ソフトウェアディスク内に収録されています。
EpsonNet Config ヘルプ（HTML ファイル）	EpsonNet Config の操作方法、設定項目について説明しています。 このヘルプは、EPSON ソフトウェアディスク内に収録されています。
PS プリンタードライバーインストールガイド	PS プリンタードライバーのインストール方法を説明しています。 このマニュアルは、EPSON ソフトウェアディスク内に収録されています。

本書の使い方

ここには次の項目を記載します：

- 「本書の表記」（11 ページ）

■本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：
- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

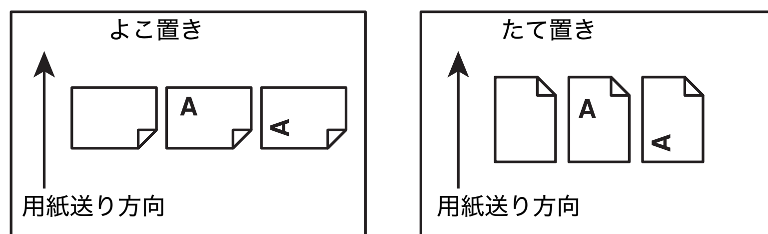
補足：
- 補足事項を記述しています。

参照：
- 本書内の参照先です。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、、よこ置き：プリンター正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。

、、たて置き：プリンター正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。



4 特別に断りがない限り、本書のスクリーンショットとイラストは LP-S230DW のものを使用しています。お使いのモデルによっては、スクリーンショットやイラストの中の項目が使用できない場合があります。

5 モデルによって使用できない機能があります。

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

■本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

■本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

■本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

■純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

■プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

■複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律)

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

■電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

■電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（1.5mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、次のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

■エコマーク物質エミッションに関する試験方法

試験方法

RAL-UZ122：2006

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンター Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RALUZ122：2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

■本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意

本製品を使用する前に、必ずお読みください。

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

＊セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

■電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名 ：RTL8188CE
- 認証番号 ：201GZ10215071
  201WW10215072

周波数

本製品は、2.4GH z 帯の 2.400GH z から 2.4835 GHz まで使用できますが、他の無線機器と同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意してご使用ください。

＜本製品の使用上の注意＞

本製品の使用周波数は、2.4GH z 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。

3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考：

上記注意事項が記載されているステッカーが同梱されています。本製品の目立つところに貼り付けてください。

本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済み無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ（http://www.wi-fi.org) をご参照ください。

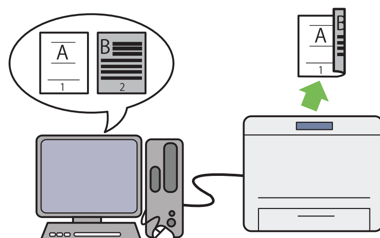


この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方法として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40 m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

本機の主な特長

ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

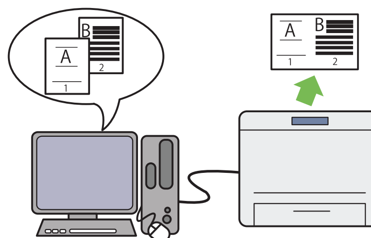
両面印刷



両面印刷は、2 ページ以上の文書を用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

詳細については「両面印刷」（117 ページ）を参照してください。

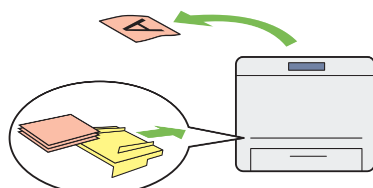
まとめて 1 枚印刷



まとめて 1 枚を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙トレイ（PSI）



用紙トレイ（PSI）にセットされた用紙は、用紙トレイにセットされた用紙よりも優先されます。用紙トレイ（PSI）を使用すれば、用紙トレイにセットした通常の用紙とは異なる種類、サイズの用紙を優先的に使用することができます。

詳細については「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）を参照してください。

ワイヤレス印刷（LP-S230DW のみ）



プリンターのワイヤレス LAN 機能を使用すればプリンターの設置場所を選ばず、コンピューターとの配線なしで印刷ができます。

詳細については「ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）」（50 ページ）または「Mac OS X でワイヤレス設定を行う」（84 ページ）を参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	Epson LP-S230DN Epson LP-S230DW
形式	デスクトップ式ページプリンター
プリント方式	LED ＋乾式二成分電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	26 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4: 普通紙を用紙トレイから給紙した場合 片面 *2：30 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2 A4原稿連続プリント時。
ファースト・プリント	7 秒以下（プリンタードライバー、A4 ／用紙トレイから給紙した場合） **注記：** • プリンターが待機状態のときにプリント開始コマンドを受信してから 1 ページ目の出力が完了するまでの時間。ファーストプリント出力時間は、プリンターの低電力モードやスリープモードが解除された直後やプリンターの電源オン直後に受信したジョブには当てはまりません。
解像度	標準：600 × 600 dpi 高画質：1200 × 1200 dpi* * 高画質モードでは、画質調整のために印刷速度が低下することがあります。印刷速度は、文書によっても低下する場合があります。
階調	256 階調

項目	内容
用紙サイズ	用紙トレイ： A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター）、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）、5.5 × 8.5"、封筒 #10、封筒モナーク、封筒 DL、封筒 C5、封筒洋形２号、封筒洋形３号、封筒洋形４号、封筒洋形６号、封筒長形３号、封筒長形４号、封筒洋長形３号、封筒角形３号、はがき、往復はがき、ユーザー定義サイズ（幅：76.2 ～ 215.9 mm、長さ：127 ～ 355.6 mm） 用紙トレイ（PSI）： A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター）、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）、5.5 × 8.5"、封筒 #10、封筒 DL、封筒 C5、封筒洋形４号、封筒長形３号、封筒洋長形３号、封筒角形３号、ユーザー定義サイズ（幅：76.2 ～ 215.9 mm、長さ：210 ～ 355.6 mm） 画像欠け幅：先端／後端／両端 4.1mm
用紙種類	用紙トレイ： 普通紙（60 ～ 105 g/m^2）、厚紙（106 ～ 163 g/m^2）、ラベル紙、封筒、再生紙、郵便はがき 用紙トレイ（PSI）： 普通紙（60 ～ 105 g/m^2）、厚紙（106 ～ 163 g/m^2）、ラベル紙、封筒、再生紙 **注記：** • 用紙厚：64 g/m^2 • 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。詳細については「使用できない用紙」（97 ページ）を参照してください。 • 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良、紙詰まり、紙しわなどの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 使用済みの用紙のうら面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。 • 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。 • 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。
用紙重量	60 ～ 163 g/m^2
給紙容量	標準： 用紙トレイ：250 枚 用紙トレイ（PSI）：10 枚 **注記：** • 64 g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
出力トレイ容量	標準：約 125 枚（フェイスダウン） **注記：** • 64 g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。
両面機能	標準
CPU	4305/300MHz
メモリー容量	標準：128MB（オンボード） オプション：— **注記：** • 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。
ハードディスク	—

項目	内容
対応 OS*1	Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2 **注記：** *1 最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。 http://www.epson.jp/support/ *2 Mac OS® X 10.5.8 ～ 10.7.x に対応
インターフェイス	標準：USB 1.1/2.0（Hi-Speed）、Ethernet（10Base-T、100Base-TX）、IEEE802.11b/g（LP-S230DW のみ）
電源	100V ± 10%、10.5A、50/60Hz 共用
動作音	稼働時：7.37 B 待機時：4.3 B **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd)
消費電力	スリープモード時：3.8W 以下 平均： 待機時：50W 連続印刷時：450W **注記：** • 低電力モード時：平均 8W
大きさ	幅 385 × 奥行 355.6* × 高さ 225mm **注記：** * 用紙トレイを挿し込んだ状態
質量	6.8 kg（消耗品を含む）
使用環境	温度：10 ～ 32°C、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

プリンターの基本操作

本章には下記の項目を記載します：

- 「各部の名称」（22 ページ）
- 「電源を入れる」（24 ページ）
- 「Panel Settings ページを印刷・確認する」（25 ページ）
- 「節電モード」（26 ページ）

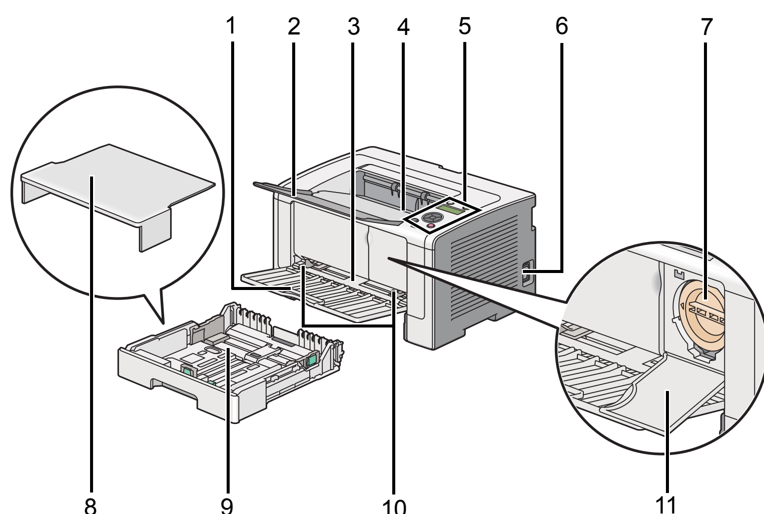
各部の名称

ここでは、LP-S230 シリーズの概要を示します。

ここには次の項目を記載します：

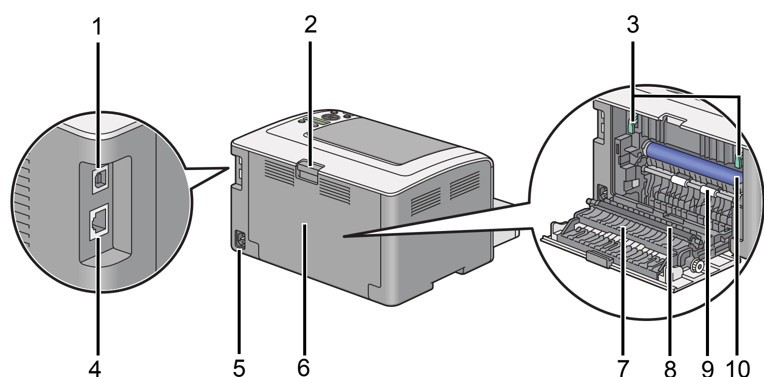
- 「前面」（22 ページ）
- 「背面」（22 ページ）
- 「操作パネル」（23 ページ）

■前面



1	フロントカバー	2	排出延長トレイ
3	用紙トレイ（PSI）	4	排出トレイ
5	操作パネル	6	電源スイッチ
7	トナーカートリッジ	8	用紙トレイカバー
9	用紙トレイ	10	用紙ガイド（サイドガイド）
11	トナーカバー		

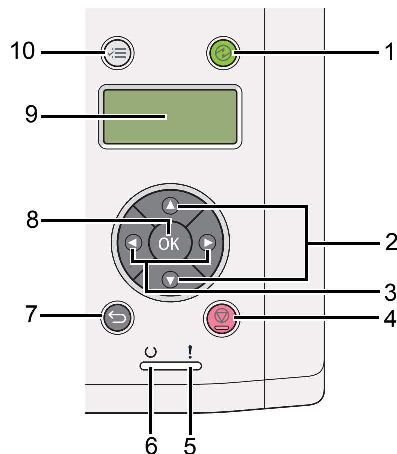
■背面



1	USB コネクター	2	背面カバーのハンドル
3	レバー	4	ネットワークコネクター
5	電源コネクター	6	背面カバー
7	用紙送りガイド	8	転写ロール
9	用紙位置合わせローラー	10	感光体ドラム

■操作パネル

操作パネルには 2 行の液晶パネル（LCD ディスプレイ）、ボタン、ランプ（LED）があります。



1 (**節電**) ボタン／ランプ

- スリープモードで点灯します。スリープモードを解除する場合にこのボタンを押します。

2 ▲ ▼ボタン

- メニューモードのメニューまたは項目をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

3 ◀ ▶ボタン

- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

4 (**プリント中止**) ボタン

- 現在の印刷ジョブを中止します。

5 ! (**エラー**) ランプ

- エラー発生時に点灯します。

6 (**プリント可**) ランプ

- プリンターがプリント可能状態のときに点灯します。

7 (**戻る**) ボタン

- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

8 ボタン

- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

9 液晶パネル

- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

10 (**メニュー**) ボタン

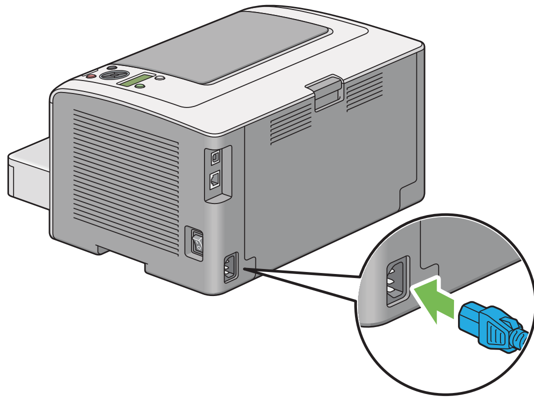
- トップメニューに移動します。

電源を入れる

注記：

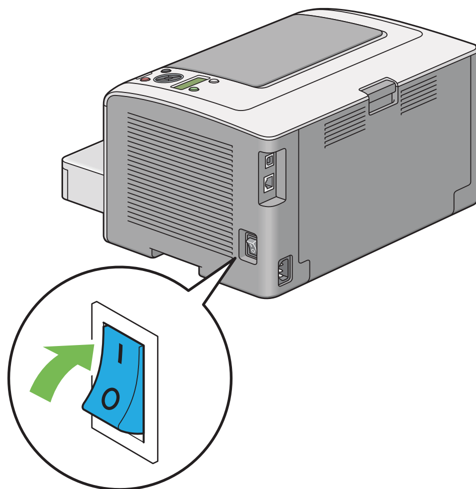
- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。（「背面」（22 ページ）を参照してください。）



2 コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。



補足：

- 初めて本機の電源を入れたときは、液晶パネルに表示される指示に従ってプリンターの初期設定を行ってください。

Panel Settings ページを印刷・確認する

Panel Settings ページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（25 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（25 ページ）

■操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 **（メニュー）**ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾊﾟﾈﾙｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
Panel Settings ページが印刷されます。

■設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンター選択ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ―名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**パネル設定リスト**］ボタンをクリックします。
Panel Settings ページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モードとスリープモードの 2 種類があります。低電力モードでは、液晶パネルの表示が消えます。スリープモードでは、(**節電**) ランプを除くすべての操作パネル上のランプが消灯し、液晶パネルの表示が消えます。本機がスリープモードのときは、低電力モードのときよりも消費電力が少なくなります。

工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 1 分後に低電力モードに移行し、さらに本機を使用しない状態が 6 分経過すると、スリープモードに移行する設定になっています。工場出荷時の設定値は次の範囲で変更可能です。

低電力モード：1 ～ 45 分

スリープモード：6 ～ 11 分

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」（154 ページ）

■ 節電モードを解除する

節電モードは、コンピューターから印刷ジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動で節電モードを解除する場合は、操作パネルで (**節電**) ボタンを押してください。本機が低電力モードもしくはスリープモードから待機状態に戻るには、約 25 秒かかります。

補足：

- 低電力モード時に背面カバーを開け閉めすると、本機は待機状態に戻ります。
- 本機がスリープモードのときは、(**節電**) ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、(**節電**) ボタンを押して節電モードを解除してください。

参照：

- 「節電モードへの移行時間を設定する」（154 ページ）

3

プリンター管理ソフトウェア

プリンターに付属の EPSON ソフトウェアディスクを使用して、ご使用の OS に対応したソフトウェアをインストールしてください。

本章には下記の項目を記載します：

- 「プリンタードライバー」（28 ページ）
- 「EpsonNet Config」（29 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（30 ページ）
- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（31 ページ）
- 「ランチャー（Windows のみ）」（32 ページ）

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、EPSON ソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（46 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）」（83 ページ）

EpsonNet Config

ここでは、EpsonNet Config について説明します。

EpsonNet Config とは、ウェブブラウザーからアクセスすることができるハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースの、ウェブページサービスです。

EpsonNet Config からは、プリンターの状態の確認、設定オプションの変更が簡単にできます。ネットワーク上のユーザーは誰でも EpsonNet Config を使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターから離れずにプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定を閲覧することができます。現在の構成、設定への変更を保存、適用することはできません。
- EpsonNet Config のメニュー項目について詳しくは、EPSON ソフトウェアディスクに付属の EpsonNet Config ヘルプを参照してください。

■管理者パスワードを作成する

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。

3 ［**プロパティ**］タブをクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**機械管理者の設定**］を選択します。

5 ［**機械管理者モード**］の［**有効**］を選択します。

6 ［**機械管理者 ID**］フィールドに管理者の名前を入力します。

   補足：

   - デフォルトの ID およびパスワードは、両方とも空白（空値）です。

7 ［**機械管理者のパスワード**］および［**パスワードの確認**］フィールドには、管理者パスワードを入力します。

8 ［**機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否**］フィールドに、許可するログイン試行回数を入力します。

9 ［**新しい設定を適用**］をクリックします。

   新しいパスワードがセットされました。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の確認、設定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**設定 / レポート**］、［**メンテナンス**］、［**診断**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

補足：

- 操作制限機能をプリンターで有効に設定している場合、設定管理ツールの設定をはじめて変更する際に［**パスワード**］ダイアログボックスが表示されます。この場合、指定済みのパスワードを入力して [**OK**] をクリックし、設定を適用します。

ステータスモニター（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態、モデル名が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、ステータスモニター設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**プリンターの状態**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、エラーが発生すると自動的に［**プリンターの状態**］ウィンドウが立ち上がります。［**プリンターの状態**］ウィンドウの起動条件は［**ステータスウィンドウのプロパティ**］で指定できます。

［**プリンターの状態**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

1 画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンを右クリックします。

2 ［**ステータスウィンドウのプロパティ**］を選択します。
［**ステータスウィンドウのプロパティ**］ウィンドウが表示されます。

3 ポップアップの起動条件を選択してから、［**OK**］をクリックします。

［**プリンターの状態**］ウィンドウではプリンターのトナー残量やジョブ情報を確認することもできます。

ステータスモニターはプリンタードライバーと一緒にインストールされます。

ランチャー（Windows のみ）

［**ランチャー Btype**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］を開くことができます。

ランチャーを使用するには、プリンタードライバーをインストールする際に、ランチャーを一緒にインストールするよう選択してください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

ランチャーを起動するには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー Btype**］ウィンドウが表示されます。



2 ［**ランチャー Btype**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］の 2 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	クリックすると［**プリンターの状態**］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「ステータスモニター（Windows のみ）」（31 ページ）
設定管理ツール	クリックすると設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（30 ページ）

4

プリンターの接続とソフトウェアのインストール

本章には下記の項目を記載します：

- 「ネットワークのセットアップの概要」（34 ページ）
- 「プリンターを接続する」（35 ページ）
- 「IP アドレスを設定する」（38 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows）」（46 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）」（83 ページ）

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

1 推奨ハードウェア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。

2 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

3 System Settings ページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。

4 EPSON ソフトウェアディスクからコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。

5 ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの IP アドレスを設定します。
   - Microsoft® Windows® OS：プリンターを TCP/IP ネットワークに接続する場合、EPSON ソフトウェアディスクからインストーラーを実行すれば、プリンターのインターネットプロトコル（IP）アドレスが自動的に設定されます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
   - Mac OS® X：プリンターの IP アドレスを操作パネルで手動設定してください。ワイヤレス接続を使用する場合（LP-S230DW のみ）も、操作パネルでワイヤレス設定を行ってください。

6 System Settings ページを印刷して新しい設定を確認します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

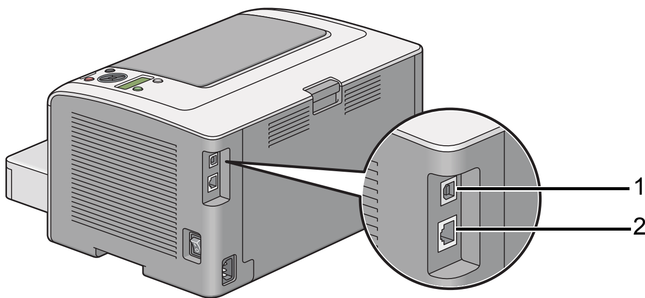
参照：

- 「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
イーサネット	10 Base-T/100 Base-TX 対応
USB	USB2.0 対応
ワイヤレス（LP-S230DW のみ）	IEEE 802.11b/802.11g



1 USB コネクター	
2 ネットワークコネクター	

■ プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターを USB、イーサネットまたはワイヤレス（LP-S230DW のみ）で接続します。ハードウェアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。また、イーサネットケーブルおよびハードウェアは別売りとなります。USB ケーブルは LP-S230DN では別売りとなります。

接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

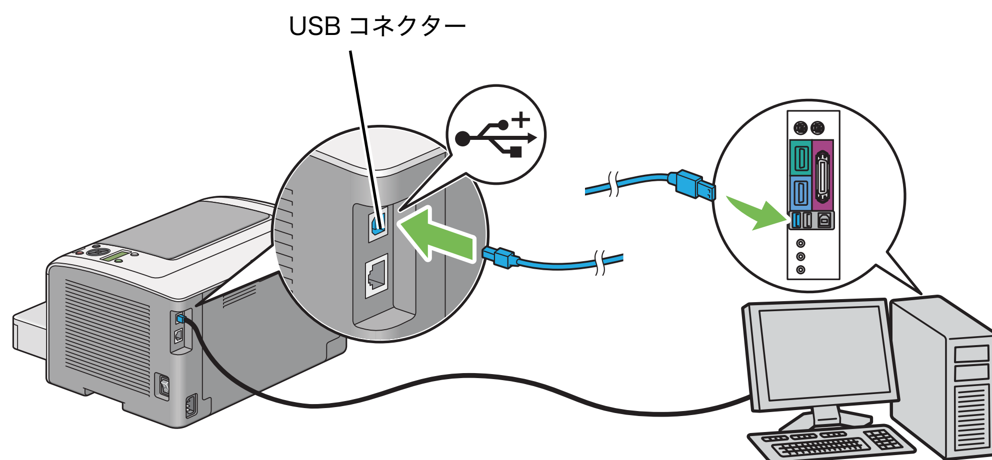
接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB 接続の場合は以下のことが可能です。 • コンピューターから印刷する。 • ステータスモニターを使用してプリンターの状態を確認する。
イーサネット	イーサネット接続の場合は以下のことが可能です。 • ネットワーク上のコンピューターから印刷する。 • ステータスモニターを使用してプリンターの状態を確認する。
ワイヤレス（LP-S230DW のみ）	ワイヤレス接続の場合は以下のことが可能です。 • ネットワーク上のコンピューターから印刷する。 • ステータスモニターを使用してプリンターの状態を確認する。

USB 接続

ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、このセクションはスキップして「ネットワーク接続」（37 ページ）に進んでください。

プリンターをコンピューターに接続するには：

1 USB ケーブルの小さいほうのコネクターをプリンター背面の USB コネクターに、もう一方のコネクターをコンピューターの USB コネクターに接続します。



補足：

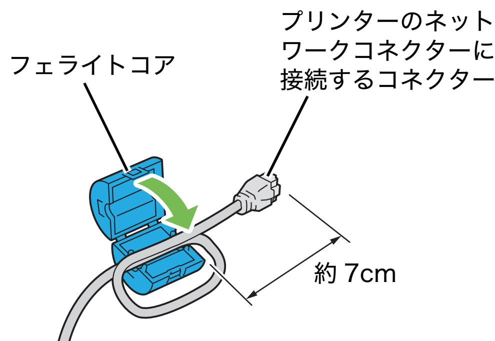
- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

1 プリンターの電源を切り、配線を抜いておいてください。
また、コンピューターやそのほかの接続デバイスの電源が切れていることを確認してください。

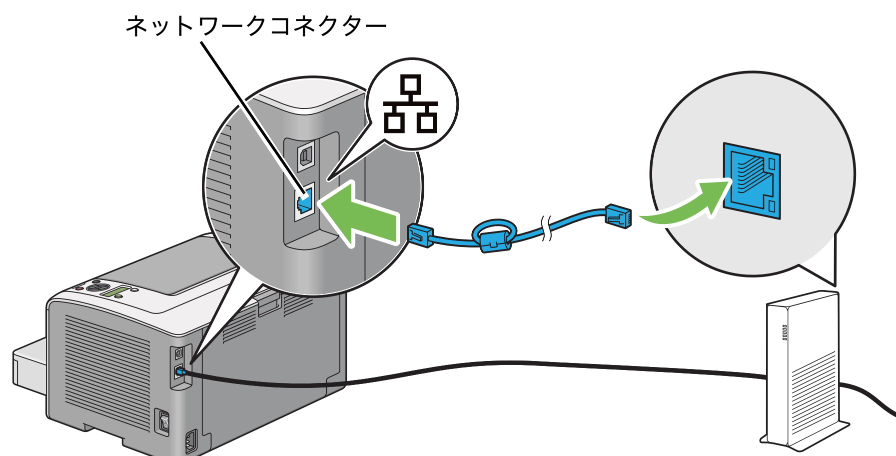
2 同梱されているフェライトコアにイーサネットケーブルを下図のように巻きつけ、フェライトコアを閉じます。



注記：

- 断線のおそれがありますので、きつく巻かないでください。

3 イーサネットケーブルの片方をプリンター背面のネットワークコネクターに接続し、もう片方を LAN ポートまたはハブに接続します。



補足：

- LP-S230DW モデルでワイヤレスネットワーク機能を使用する場合は、イーサネットケーブルは接続しないでください。

参照：

- 「ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）」（50 ページ）
- 「ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）」（85 ページ）

IP アドレスを設定する

ここには下記の項目を記載します：

- 「TCP/IP プロトコルと IP アドレス」（39 ページ）
- 「プリンターの IP アドレスを自動で設定する」（40 ページ）
- 「プリンターの IP アドレスの動的設定方法」（41 ページ）
- 「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）
- 「IP 設定を検証する」（44 ページ）
- 「System Settings ページを印刷・確認する」（45 ページ）

■TCP/IP プロトコルと IP アドレス

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとすることが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル（DHCP）サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線（DSL）ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■プリンターの IP アドレスを自動で設定する

DHCP サーバーを使用せずにプリンターを小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、EPSON ソフトウェアディスクのインストーラーを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。詳細については、EPSON ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入し、インストーラー起動後に指示に従ってください。

補足：

- 自動インストーラーを使用する場合は、プリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。
- Mac OS X の場合は、自動インストーラーをお使いになれません。手動で IP アドレスを設定してください。

参照：

- 「プリンターの IP アドレスの動的設定方法」（41 ページ）

■プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には下記の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP
- DHCP/AutoIP（工場出荷時の設定で有効）

両方のプロトコルのオン／オフには操作パネルを、DHCP プロトコルのオン／オフには EpsonNet Config を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押し、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択、ボタンを押して**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、最後にボタンを押してください。System Settings ページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、ボタンを押します。

4 **TCP/IP** を選択し、ボタンを押します。

5 **IPv4** を選択し、ボタンを押します。

6 **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**を選択し、ボタンを押します。

7 **DHCP/AutoIP** または **DHCP** を選択し、ボタンを押します。

EpsonNet Config

DHCP プロトコルをオン／オフするには：

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
ブラウザーに EpsonNet Config が表示されます。

3 ［**プロパティ**］タブをクリックします。

4 左側ナビゲーションパネルの［**プロトコル設定**］フォルダーから［**TCP/IP**］を選択します。

5 ［**IP アドレス取得方法**］フィールドで［**DHCP/AutoIP**］オプションを選択します。

6 ［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

■IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）

補足：

- IPv6 モードで手動で IP アドレスを割り当てる場合は、EpsonNet Config を使用します。EpsonNet Config を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスを確認するには「System Settings ページを印刷・確認する」（45 ページ）を参照してください。
- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、**0.0.0.0** から **127.255.255.255** の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルまたは設定管理ツールから割り当てることができます。

操作パネル

1 プリンターの電源を入れます。
液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。

2 操作パネルで **(メニュー)** ボタンを押します。

3 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **TCP/IP** を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 **IPv4** を選択し、(OK)ボタンを押します。

7 **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

8 **ﾊﾟﾈﾙ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

9 **(戻る)** ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**が選択されていることを確認します。

10 **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

11 ▲または▼ボタンを使用して IP アドレスの値を入力します。

12 ▶ボタンを押します。

13 11 から 12 の手順を繰り返して IP アドレスをすべて入力し、(OK)ボタンを押します。

14 **(戻る)** ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ**が選択されていることを確認します。

15 **ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

16 ▲または▼ボタンを使用してサブネットマスクの値を入力します。

17 ▶ボタンを押します。

18 16 から 17 の手順を繰り返してサブネットマスクを設定し、(OK)ボタンを押します。

19 **(戻る)** ボタンを押し、**ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ**が選択されていることを確認します。

20 **ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

21 ▲または▼ボタンを使用してゲートウェイアドレスの値を入力します。

22 ▶ボタンを押します。

23 21 から 22 の手順を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、(OK)ボタンを押します。

24 プリンターの電源を入れ直します。

参照：

- 「操作パネル」（23 ページ）

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- ネットワーク印刷に IPv6 を使用する場合は、設定管理ツールで IP アドレスを設定することはできません。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

   ［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

4 ［**IP アドレス取得方法**］から［**パネル**］を選択し、［**IP アドレス**］、［**サブネットマスク**］、［**ゲートウェイアドレス**］に値を入力します。

5 ［**新しい設定を適用して本体を再起動**］ボタンをクリックして設定を有効にします。

IP アドレスがプリンターに割り当てられます。設定を検証するため、ネットワークに接続されたコンピューターでウェブブラウザーを立ち上げ、ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力してください。IP アドレスが正しく設定されていれば、EpsonNet Config がブラウザーに表示されます。

インストーラーでプリンタードライバーをインストールする際に、プリンターに IP アドレスを割り当てることもできます。ネットワークインストール機能を使用し、操作パネルのメニューで **IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ**が **DHCP** または **DHCP/AutoIP** に設定されている場合、IP アドレスに、**0.0.0.0** からの任意の IP アドレスを、プリンターを選択するウィンドウで設定することができます。

■IP 設定を検証する

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 System Settings ページを印刷します。

2 System Settings ページの［**IPv4**］の見出しで IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

1 ［**スタート**］をクリックして［**プログラムとファイルの検索**］を選択します。

2 ［**cmd**］と入力して **Enter** キーを押します。
黒いウィンドウが表示されます。

3 「**ping xx.xx.xx.xx**」（**xx.xx.xx.xx** はプリンターの IP アドレス）と入力し、**Enter** キーを押します。

4 IP アドレスから反応があると、プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを示します。

参照：

- 「System Settings ページを印刷・確認する」（45 ページ）

■System Settings ページを印刷・確認する

System Settings ページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには下記の項目を記載します：

- 「操作パネル」(45 ページ)
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」(45 ページ)

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

System Settings ページが印刷されます。

4 System Settings ページの「**Wired Network**」（LP-S230DN の場合）または「**Wired Network**」／「**Wireless Network**」（LP-S230DW の場合）に記載されている IP アドレスを確認してください。IP アドレスが「**0.0.0.0**」の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度 System Settings ページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）を参照してください。

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**システム設定リスト**］ボタンをクリックします。

System Settings ページが印刷されます。

IP アドレスが［**0.0.0.0**］（工場出荷時の設定）または［**169.254.xx.xx**］の場合、IP アドレスが割り当てられていません。

参照：

- 「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

本機では、エプソンプリンタードライバー、PS プリンタードライバーの 2 種類のプリンタードライバーをご使用いただけます。本章では、エプソンプリンタードライバーについて説明します。

そのほかのプリンタードライバーについての詳細は、下記を参照してください。

PS プリンタードライバー： PS プリンタードライバーインストールガイド

ここには次の項目を記載します：

- 「プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）」（46 ページ）
- 「EPSON ソフトウェアディスクを挿入する」（48 ページ）
- 「USB 接続セットアップ」（48 ページ）
- 「ネットワーク接続セットアップ」（49 ページ）
- 「ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）」（50 ページ）
- 「共有印刷を設定する」（75 ページ）

■ プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、System Settings ページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには下記の項目を記載します：

- 「操作パネル」（46 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（47 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする前にファイアウォールを無効にする」（47 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ≡ (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
System Settings ページが印刷されます。

4 System Settings ページの「**Wired Network**」（LP-S230DN の場合）または「**Wired Network**」／「**Wireless Network**」（LP-S230DW の場合）に記載されている IP アドレスを確認してください。
IP アドレスが「**0.0.0.0**」の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度 System Settings ページを印刷してください。
IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）を参照してください。

設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ ご使用のプリンター →［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

   ［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

IP アドレスが［**0.0.0.0**］（工場出荷時の設定）または［**169.254.xx.xx**］になっている場合、IP アドレスが割り当てられていません。プリンターへの IP アドレス割り当ては「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）を参照してください。

プリンタードライバーをインストールする前にファイアウォールを無効にする

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンタードライバーをインストールする前にファイアウォールを無効にする必要があります。

- Windows 7
- Windows Vista®
- Windows Server® 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**ヘルプとサポート**］をクリックします。

   補足：

   - Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 では、［**オンライン ヘルプ**］を使用している場合は、［**Windows ヘルプとサポート**］ウィンドウで［**オフライン ヘルプ**］に切り替えてください。

2 ［**ヘルプの検索**］ボックスに「**ファイアウォール**」と入力して **Enter** キーを押します。

   一覧で［**Windows ファイアウォールを有効または無効にする**］をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

   プリンターソフトウェアのインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にしてください。

■EPSON ソフトウェアディスクを挿入する

1 EPSON ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。［**自動再生**］ウィンドウが表示されたら、［**EPSETUP.EXE の実行**］をクリックして［**Epson Install Navi**］を起動します。

補足：

- CD が自動的に起動されない場合や［**自動再生**］ウィンドウが表示されない場合は、［**スタート**］→［**プログラムとファイルの検索**］を選択し、「**D:¥EPSETUP.EXE**」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して **Enter** キーを押してください。

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。

2 プリンターの電源を入れます。

3 ［**簡単インストール**］をクリックします。
［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

4 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。
［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 インストール完了画面で［**OK**］をクリックします。
［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。
手順 5 で［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

7 ［**ドライバーおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

8 ［**USB 接続用インストール**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

9 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

●USB 印刷

パーソナルプリンターとは、USB ケーブルを使用してコンピューターまたはプリントサーバーに接続されたプリンターです。ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、「ネットワーク接続セットアップ」（49 ページ）に進んでください。

■ネットワーク接続セットアップ

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**簡単インストール**］をクリックします。

［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

2 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

3 ［**OK**］をクリックします。

4 インストール完了画面で［**OK**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

手順 3 で［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

5 ［**ドライバーおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

6 ［**ネットワーク接続用インストール**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

7 プリンターの一覧から、インストールするプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。目的のプリンターが一覧に表示されていない場合は、［**最新の情報に更新**］をクリックして一覧を更新するか、［**プリンターの追加**］をクリックして手動でプリンターを一覧に追加してください。ここで、IP アドレスおよびポート名を指定できます。

このプリンターがサーバーコンピューター上にインストールされている場合は、［**サーバーにプリンターを作成します**］チェックボックスを選択してください。

補足：

- AutoIP を使用している場合はインストーラーには［**0.0.0.0**］と表示されます。続行するには有効な IP アドレスを入力しなければなりません。

8 プリンター設定を行い、［**次へ**］をクリックします。

a プリンター名を入力します。

b ネットワーク上のその他のユーザーに、このプリンターへのアクセスを許可する場合は、［**このプリンターをネットワーク上のほかのコンピューターと共有する**］を選択してユーザーが識別できる共有名を入力します。

c プリンターを印刷に通常使うプリンターとして設定する場合は、［**通常使用するプリンターとして設定**］チェックボックスを選択します。

9 インストールするソフトウェアとファイルを選択し、［**インストール**］をクリックします。ソフトウェアとファイルをインストールするフォルダーを指定することができます。フォルダーを変更する場合は［**参照**］をクリックしてください。

10 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

■ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）

［Epson Install Navi］を使用して、ワイヤレスネットワークを設定できます。

注記：

- ワイヤレスネットワーク設定の際に WPS 以外の通信規格を使用する場合は、あらかじめ、システム管理者に SSID とワイヤレス通信の暗号設定の情報を確認しておいてください。
- ワイヤレスネットワーク設定を行う前に、プリンターからイーサネットケーブルが抜かれていることを確認してください。

ワイヤレスネットワークの仕様は次のとおりです。

項目	仕様
接続形態	ワイヤレス
接続規格	IEEE 802.11b/g 対応
帯域幅	2.4 GHz
データ転送速度	IEEE 802.11b モード：11、5.5、2、1Mbps IEEE 802.11g モード：54、48、36、24、18、12、9、6Mbps
セキュリティー	64（40 ビットキー）／ 128（104 ビットキー）WEP、WPA-PSK（TKIP、AES）、WPA2-PSK（AES）（IEEE802.1x 認証機能 WPA 1x 非対応）
認証	Wi-Fi、WPA2.0（パーソナル）
WPS（Wi-Fi Protected Setup）	PBC（Push Button Configuration）、PIN（Personal Identification Number）

ワイヤレスネットワークを構成する方法は下記から選択できます。

USB 接続による**ウィザード**セットアップ	
詳細設定セットアップ	Ethernet ケーブル
	WPS-PIN[*1]
	WPS-PBC[*2]
	操作パネル
	Epson NetConfig

[*1] WPS-PIN（Wi-Fi® Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

[*2] WPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

ここには下記の項目を記載します：

- 「ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（51 ページ）
- 「詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する」（57 ページ）
- 「コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）」（67 ページ）

ウィザードセットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに EPSON ソフトウェアディスクを挿入します。[**自動再生**] ウィンドウが表示されたら、[**EPSETUP.EXE の実行**] をクリックして [**Epson Install Navi**] を起動します。

2 [**簡単インストール**] をクリックします。

[**ソフトウェア使用許諾契約書**] が表示されます。

3 [**ソフトウェア使用許諾契約書**] の内容に同意する場合は [**同意する**] をクリックし、[**次へ**] をクリックします。

[**「MyEpson」アシスタント**] が起動します。

4 [**OK**] をクリックします。

5 インストール完了画面で [**OK**] をクリックします。

[**「MyEPSON」アシスタント**] のインストールが完了したら、[**かんたんインストールナビ**] が起動します。

手順 4 で [**キャンセル**] をクリックした場合は、[**「MyEPSON」アシスタント**] をインストールしないで、[**かんたんインストールナビ**] が起動します。



6 [**セットアップを開始する**] をクリックします。

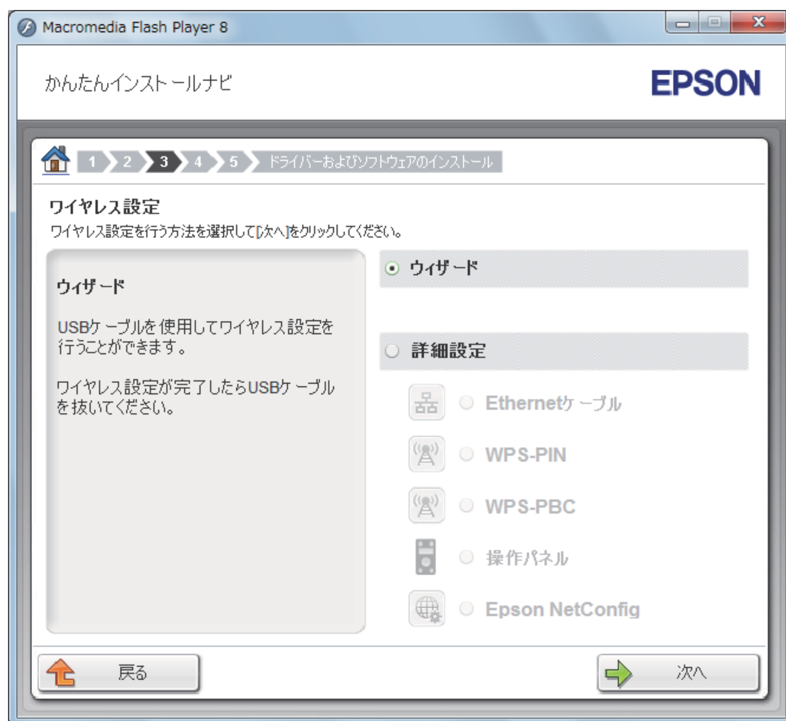
7 [**プリンターを接続する**] をクリックします。

接続タイプの選択画面が表示されます。

8 [**ワイヤレス接続**] を選択し、[**次へ**] をクリックします。

設定方法の選択画面が表示されます。

9 ［**ウィザード**］が選択されていることを確認してから［**次へ**］をクリックします。



10 画面に表示される指示に従って USB ケーブルを接続し、［**プリンター設定ツール**］画面が表示されるまで設定を行います。

11 次のいずれかを選択します。

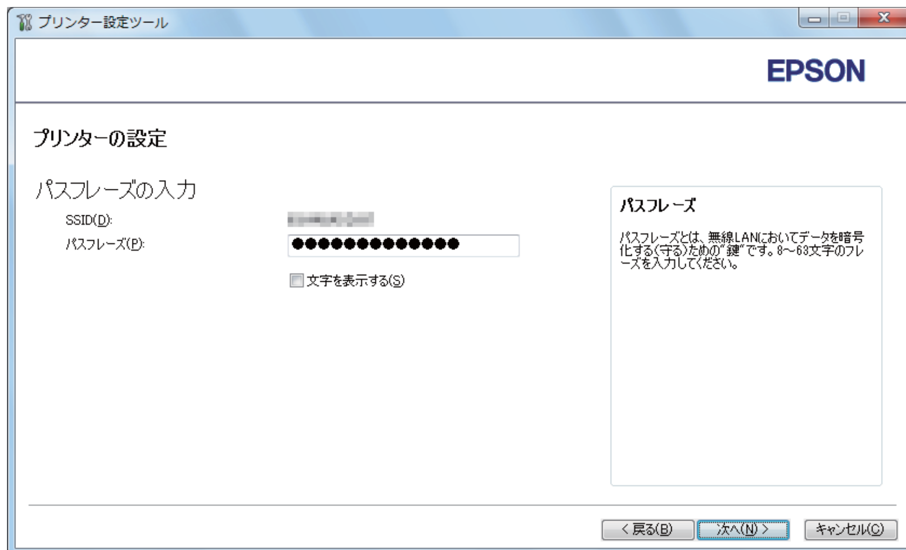
- ［**以下の検出されたアクセスポイントから選択してください。**］ラジオボタンをクリックし、SSID を選択します。
- ［**SSID の直接入力**］ラジオボタンをクリックし、SSID を［**SSID**］ボックスに入力します。

補足：

- アドホックモードでの接続時には、SSID の直接入力が必要です。
- アクセスポイントは電波の強度順に 5 つまで表示されます。電波の強度の弱いアクセスポイントは表示されないことがあります。

12 ［**次へ**］をクリックします。

13 手順 **11** で、検出された SSID を選択した場合は、［**パスフレーズ**］を入力します。



補足：

- 入力した文字を表示するには、［**文字を表示する**］チェックボックスを選択してください。
- 上記の画面は、手順 **11** で選択した SSID にパスワードが設定されている場合のみ、表示されます。

手順 **11** で、手動で SSID を入力した場合は、［**ネットワークタイプ**］を選択し、セキュリティー設定を行います。



14 ［**次へ**］をクリックします。

［**IP アドレスの設定**］画面が表示されます。

15 ネットワーク環境に応じて［**IP 動作モード**］を選択します。

［**IPv4**］を選択した場合は、下記の設定を行います。

a ［**種類**］を選択します。

b ［**種類**］で［**パネル**］を選択した場合は、下記の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**デュアルスタック**］を選択した場合は、下記の設定を行います。

a ［**IPv4 の設定**］の設定を行います。

b ［**IPv6 の設定**］で［**手動で設定**］チェックボックスを選択した場合は、下記の項目を入力します。

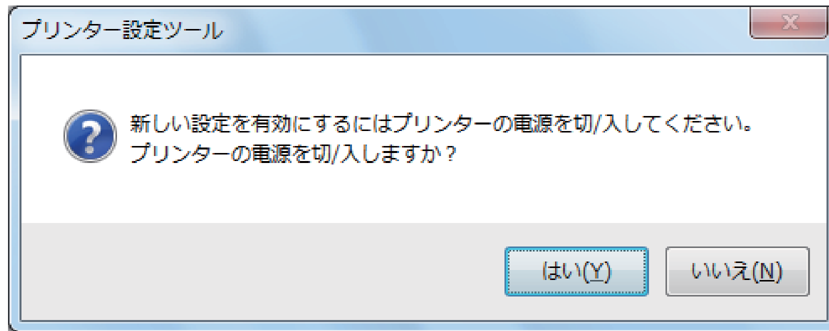
- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

16 ［**次へ**］をクリックします。

［**設定を確認**］画面が表示されます。

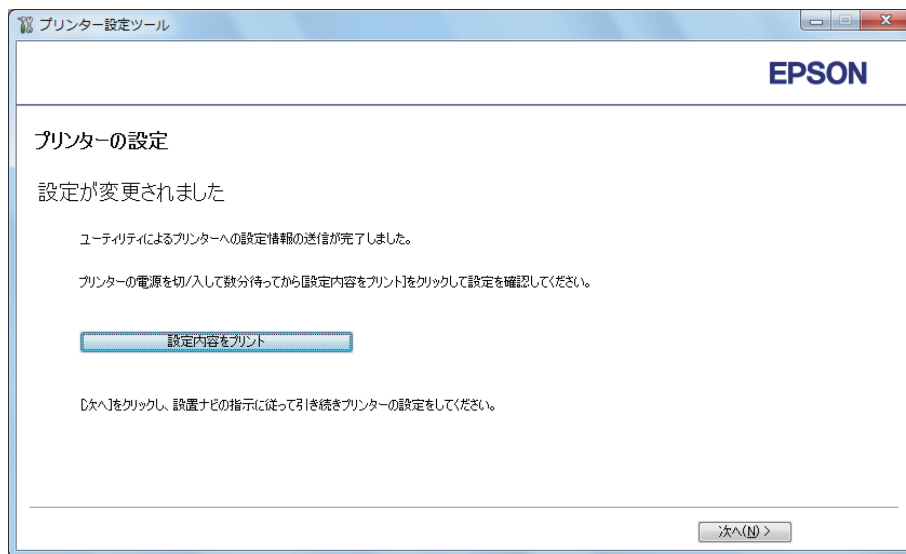
17 ワイヤレス設定を確認して、［**適用**］をクリックします。

確認画面が表示されます。



18 ［**はい**］をクリックします。

19 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。［**設定が変更されました**］画面が表示されます。



20 ［**設定内容をプリント**］をクリックします。

21 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、［**設定が変更されました**］画面で［**次へ**］をクリックし、その後［**戻る**］をクリックします。

22 ［**次へ**］をクリックします。

23 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

24 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。



25 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

26 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

27 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

28 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

詳細セットアップを使用してワイヤレス設定を構成する

詳細セットアップを行うために、[**ワイヤレス設定**]画面を表示します。
ここでは、Windows 7 を例に説明します。

●[ワイヤレス設定]画面を表示する

1 コンピューターの CD/DVD ドライブに EPSON ソフトウェアディスクを挿入します。[**自動再生**]ウィンドウが表示されたら、[**EPSETUP.EXE の実行**]をクリックして[**Epson Install Navi**]を起動します。

2 [**簡単インストール**]をクリックします。
[**ソフトウェア使用許諾契約書**]が表示されます。

3 [**ソフトウェア使用許諾契約書**]の内容に同意する場合は[**同意する**]をクリックし、[**次へ**]をクリックします。
[**「MyEpson」アシスタント**]が起動します。

4 [**OK**]をクリックします。

5 インストール完了画面で[**OK**]をクリックします。
[**「MyEPSON」アシスタント**]のインストールが完了したら、[**かんたんインストールナビ**]が起動します。
手順 4 で[**キャンセル**]をクリックした場合は、[**「MyEPSON」アシスタント**]をインストールしないで、[**かんたんインストールナビ**]が起動します。

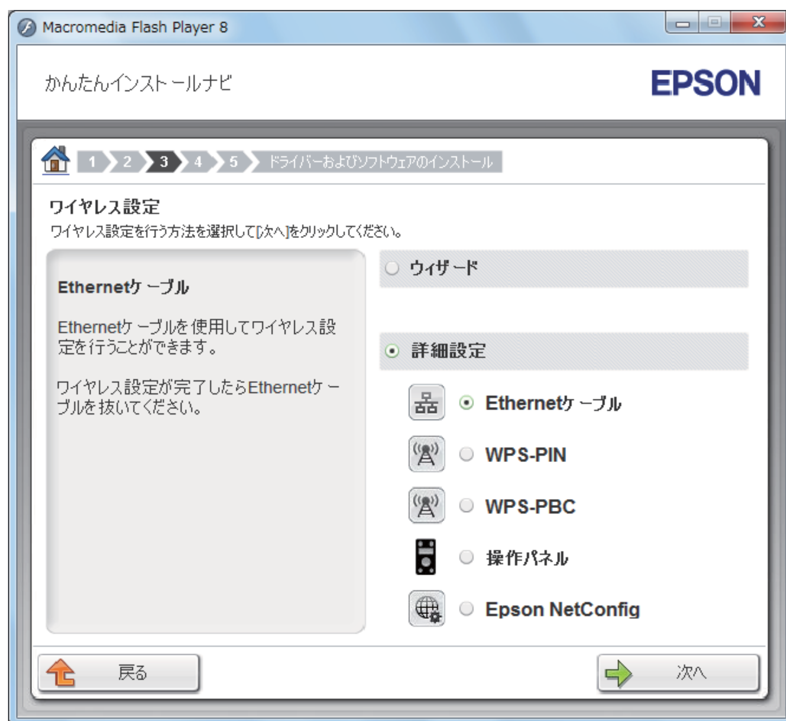


6 [**セットアップを開始する**]をクリックします。

7 [**プリンターを接続する**]をクリックします。
接続タイプの選択画面が表示されます。

8 [**ワイヤレス接続**]を選択し、[**次へ**]をクリックします。
設定方法の選択画面が表示されます。

9 ［詳細設定］を選択します。



●次の項目から接続方法を選択します

- 「Ethernet ケーブル」（59 ページ）
- 「WPS-PIN」（63 ページ）
- 「WPS-PBC」（64 ページ）
- 「操作パネル」（65 ページ）
- 「Epson NetConfig」（66 ページ）

●Ethernet ケーブル

1 ［**Ethernet ケーブル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 指示に従い、［**次へ**］をクリックします。
［**プリンター設定ツール**］画面が表示されます。

3 設定するプリンターを［**プリンターを選択**］画面で選択してから、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 設定するプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**IP アドレスを入力**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

4 SSID を入力します。

5 ［**ネットワークタイプ**］を選択します。

6 セキュリティー設定を行い、［**次へ**］をクリックします。
［**IP アドレスの設定**］画面が表示されます。

7 ネットワーク環境に応じて［**IP 動作モード**］を選択します。

［**IPv4**］を選択した場合は、下記の設定を行います。

a ［**種類**］を選択します。

b ［**種類**］で［**パネル**］を選択した場合は、下記の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**サブネットマスク**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

［**デュアルスタック**］を選択した場合、下記の設定を行います。

a ［**IPv4 の設定**］の設定を行います。

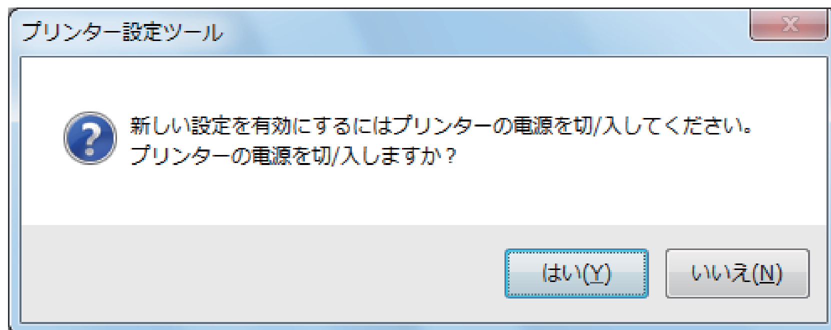
b ［**IPv6 の設定**］で［**手動で設定**］チェックボックスを選択した場合は、下記の項目を入力します。

- プリンターの［**IP アドレス**］
- ［**ゲートウェイアドレス**］

8 ［**次へ**］をクリックします。

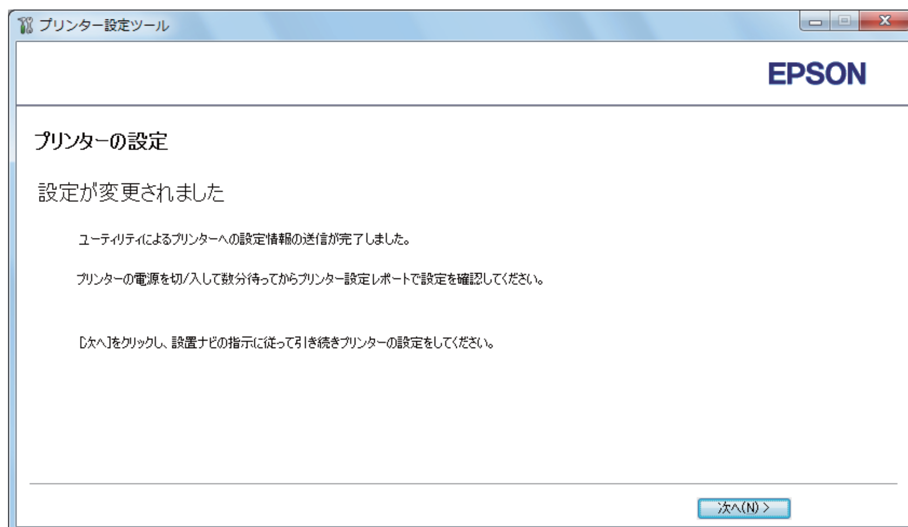
［**設定を確認**］が表示されます。

9 ワイヤレス設定を確認して［**適用**］をクリックします。
確認画面が表示されます。



10 ［**はい**］をクリックします。

11 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。［**設定が変更されました**］画面が表示されます。



12 ［**次へ**］をクリックします。

13 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

14 操作パネルを使って System Settings ページを印刷します。
「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

15 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。ワイヤレス設定を再設定するには、［**戻る**］をクリックします。

16 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、[**インストールの開始**]をクリックします。
エラーが発生した場合は、[**トラブルシューティングガイド**]をクリックして指示に従ってください。



17 インストールするプリンターが[**プリンターを選択**]画面に表示されているかどうかを確認して、[**次へ**]をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが[**プリンターを選択**]画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - [**最新の情報に更新**]をクリックして情報を更新する。
  - [**プリンターの追加**]をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

18 [**プリンター情報の入力**]画面で必要な項目を選択し、[**次へ**]をクリックします。

19 インストールするソフトウェアを選択し、[**インストール**]をクリックします。

20 [**完了**]をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN（Wi-Fi Protected Setup-Personal Identification Number）は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細についてはアクセスポイントの説明書を参照してください。

1 ［**WPS-PIN**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。



4 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

5 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

WPS-PIN の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC（Wi-Fi Protected Setup-Push Button Configuration）は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1 ［**WPS-PBC**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。



4 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

5 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

補足：

- ワイヤレス LAN アクセスポイントでの WPS-PBC の操作については、ワイヤレス LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

WPS-PBC の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

●操作パネル

1 ［**操作パネル**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。



4 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

5 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

●Epson NetConfig

1 ［Epson NetConfig］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

2 ［**セットアップを確認する**］画面が表示されるまで指示に従います。

3 液晶パネルにエラーが表示されていないことを確認し、［**インストールの開始**］をクリックします。
エラーが発生した場合は、［**トラブルシューティングガイド**］をクリックして指示に従ってください。



4 インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されているかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。

補足：

- インストールするプリンターが［**プリンターを選択**］画面に表示されていない場合は、次のいずれかの手順を行ってください。
  - ［**最新の情報に更新**］をクリックして情報を更新する。
  - ［**プリンターの追加**］をクリックしてプリンターの詳細を手入力する。

5 ［**プリンター情報の入力**］画面で必要な項目を選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 インストールするソフトウェアを選択し、［**インストール**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックしてこのツールを終了します。
ワイヤレス接続の設定はこれで完了です。

EpsonNet Config の操作を完了し、プリンターを再起動したら、ワイヤレス LAN 接続は完了です。

コンピューターに新規ワイヤレスネットワーク環境をセットアップする（コンピューターにワイヤレス接続をセットアップする必要がある場合）

●DHCP ネットワークの場合：

1 コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターにインストール可能なワイヤレスアプリケーションを使用してワイヤレスネットワーク設定を変更することも可能です。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- ［**詳細設定**］ダイアログボックス（手順 f）および［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］ダイアログボックス（手順 h）のワイヤレス設定を控えておいてください。あとでこれらの設定が必要になる場合があります。

e ［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f ［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択して［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

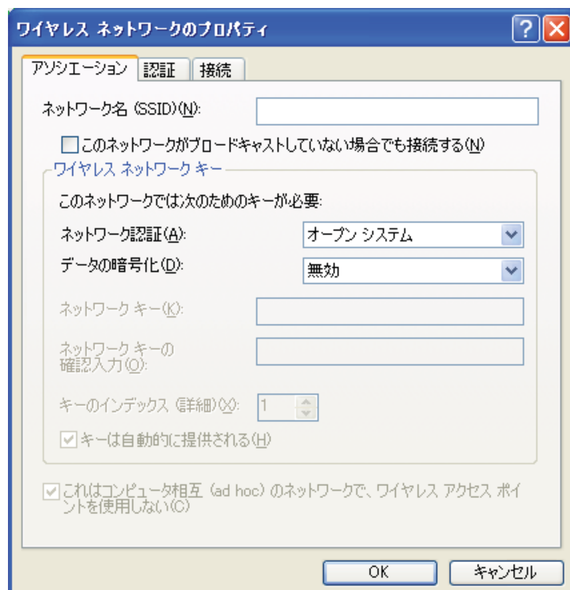
g ［**追加**］ボタンをクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h ［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力して［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［ネットワーク認証］：［オープン システム］

［データの暗号化］：［無効］



i ［**上へ**］ボタンをクリックして、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

2 AutoIP によって割り当てられたプリンターの IP アドレスを確認します。

a 操作パネルで ☰ **(メニュー)** ボタンを押します。

b **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

c **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK) ボタンを押します。

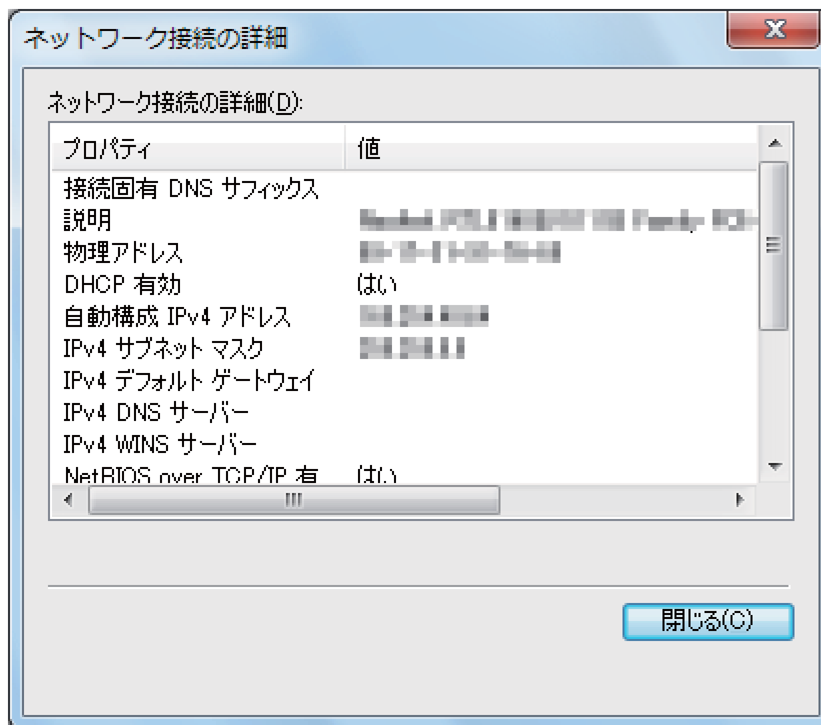
d **TCP/IP** を選択し、(OK) ボタンを押します。

e **IPv4** を選択し、(OK) ボタンを押します。

f **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、(OK) ボタンを押します。
（規定の IP アドレス範囲：169.254.xxx.yyy）

IP ｱﾄﾞﾚｽ
169.254.000.041*

3 コンピューターの IP アドレスが DHCP から割り当てられたものであることを確認します。



4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
EpsonNet Config が表示されます。



6 EpsonNet Config でプリンターのワイヤレスネットワーク設定を行います。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレスネットワーク設定を変更してください。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

e ［**詳細設定**］をクリックします。

f プリンターはアドホックモードまたはインフラモードのいずれかに設定できます。

• アドホックモードの場合：

［**コンピュータ相互（ad hoc）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

• インフラモードの場合：

［**アクセス ポイント（インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h プリンターに送信する設定を入力して［**OK**］をクリックします。

i ［**上へ**］をクリックして、設定を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

●固定 IP ネットワークの場合：

1　コンピューターのワイヤレス接続設定を行います。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレス設定を変更してください。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a　［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b　［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c　［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d　［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

補足：

- 手順 f、手順 h では、あとで復元できるよう必ず現在のワイヤレスコンピューター設定をメモしておいてください。

e　［**詳細設定**］ボタンをクリックします。

f　［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択して［**詳細設定**］ダイアログボックスを閉じます。

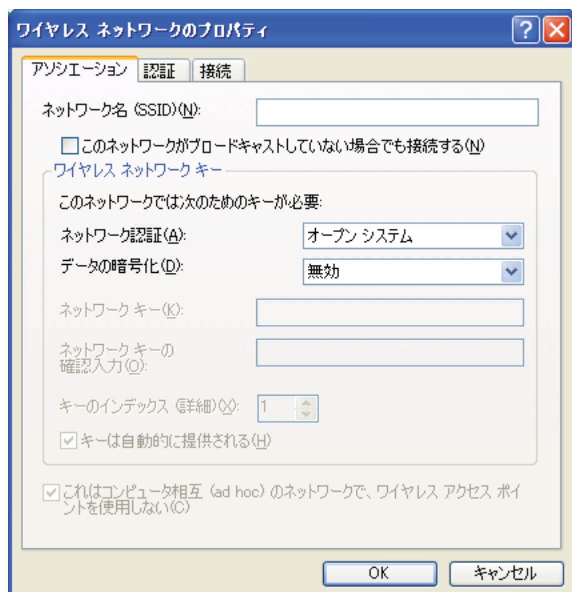
g　［**追加**］ボタンをクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h　［**アソシエーション**］タブで次の情報を入力して［**OK**］をクリックします。

［**ネットワーク名 (SSID)**］：「**xxxxxxxx**」（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）

［ネットワーク認証］：［オープン システム］

［データの暗号化］：［無効］



i　［**上へ**］ボタンをクリックして、新しく追加した SSID を一覧の最上部に移動します。

j　［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a　［**コントロール パネル**］を表示します。

b　［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c　［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d　［**ネットワークに接続**］を選択します。

e　利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f　接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。

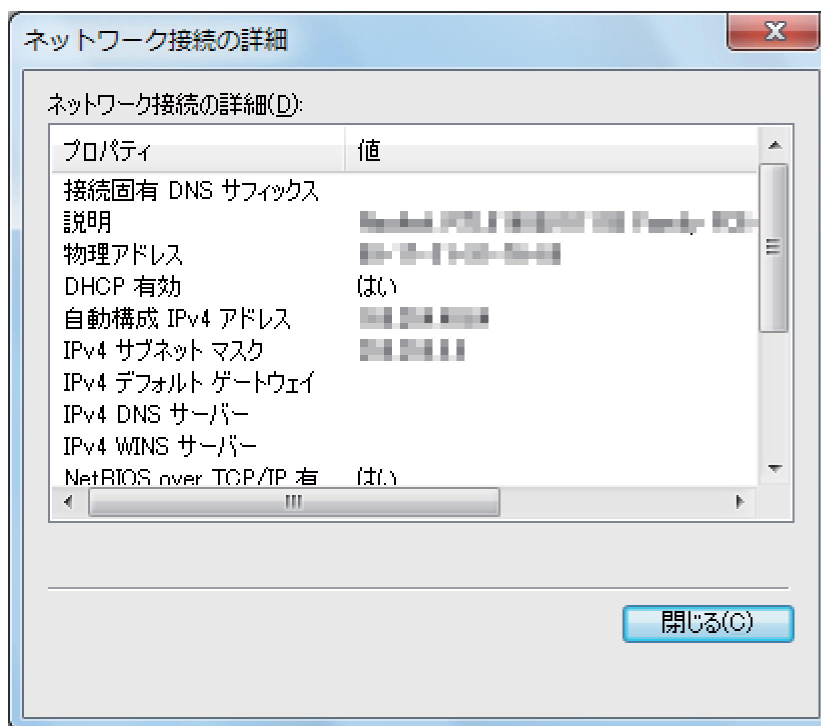
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。

c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。

d ［**ネットワークに接続**］を選択します。

e 利用可能なネットワークの一覧に表示されているネットワーク項目から［**xxxxxxxx**］（xxxxxxxx は使用するワイヤレスデバイスの SSID を示します。）を選択して、［**接続**］をクリックします。

2 コンピューターの IP アドレスを確認します。

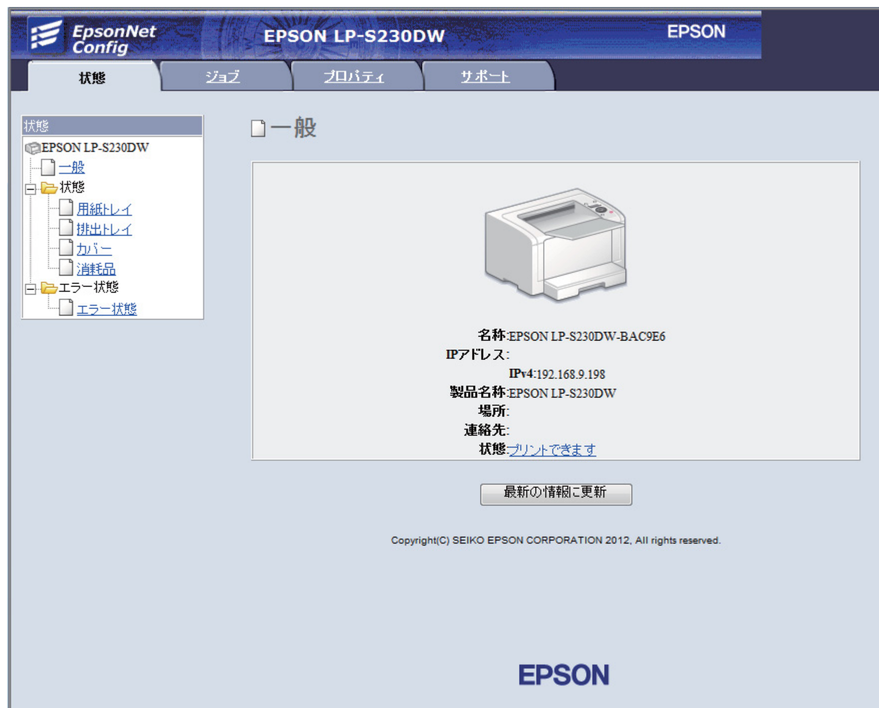


3 プリンターの IP アドレスを設定します。

「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（42 ページ）を参照してください。

4 ウェブブラウザーを起動します。

5 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
EpsonNet Config が表示されます。



6 EpsonNet Config でプリンターのワイヤレスネットワーク設定を変更します。

7 プリンターを再起動します。

8 コンピューターのワイヤレスネットワーク設定を復元します。

補足：

- コンピューターの OS にワイヤレス設定ソフトウェアが含まれている場合は、それを使用してワイヤレスネットワーク設定を変更してください。OS に搭載されているツールでワイヤレスネットワーク設定を変更することも可能です。下記の指示を参照してください。

Windows XP および Windows Server 2003 の場合：

a ［**コントロール パネル**］から［**ネットワーク接続**］を選択します。

b ［**ワイヤレス ネットワーク接続**］を右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

c ［**ワイヤレス ネットワーク**］タブを選択します。

d ［**Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する**］のチェックボックスが選択されていることを確認します。

e ［**詳細設定**］をクリックします。

f プリンターはアドホックモードまたはインフラモードのいずれかに設定できます。

- アドホックモードの場合：

［**コンピュータ相互 （ad hoc）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

- インフラモードの場合：

［**アクセス ポイント （インフラストラクチャ）のネットワークのみ**］を選択してダイアログボックスを閉じます。

g ［**追加**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワークのプロパティ**］を表示します。

h プリンターに送信する設定を入力して［**OK**］をクリックします。

i ［**上へ**］をクリックして、設定を一覧の最上部に移動します。

j ［**OK**］をクリックして［**ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ**］ダイアログボックスを閉じます。

Windows Vista の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。
f 接続に問題がないことを確認してからダイアログボックスの［**閉じる**］をクリックします。

Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合：

a ［**コントロール パネル**］を表示します。
b ［**ネットワークとインターネット**］を選択します。
c ［**ネットワークと共有センター**］を選択します。
d ［**ネットワークに接続**］を選択します。
e ネットワークを選択して［**接続**］をクリックします。

■共有印刷を設定する

プリンターに付属している EPSON ソフトウェアディスクを使用すると、新しいプリンターをネットワーク上の他のコンピューターで使用できます。付属の EPSON ソフトウェアディスクを使用すると、ステータスモニターなどのソフトウェアを一緒にインストールできるので便利です。

次の説明は、EPSON ソフトウェアディスクを使用せずにネットワーク上のプリンターを共有する手順を示します。

ネットワーク上のプリンターを共有するには、プリンターのネットワーク共有設定を行い、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応プリンタードライバーをインストールしてください。

補足：

- プリンターをイーサネット環境に接続して共有印刷を行う場合は別途イーサネットケーブルをお買い求めください。

ネットワーク共有を設定する

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブから［**このプリンタを共有する**］を選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。
ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**共有オプションの変更**］ボタンをクリックします。

4 「**続行するにはあなたの許可が必要です**」と表示されます。

5 ［**続行**］ボタンをクリックします。

6 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

7 ［**追加ドライバ**］を選択して、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- ［**プリンタ**］、［**プリンタと FAX**］または［**デバイスとプリンター**］フォルダーのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- ［**ネットワーク**］または［**マイ ネットワーク**］を開き、サーバーのホスト名を確認してプリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

プリンタードライバーをインストールする

プリンターの共有設定が完了したので、Windows の 2 つの機能のいずれかを使って共有印刷のためにプリンタードライバーをインストールします。

●Point and Print を使用する

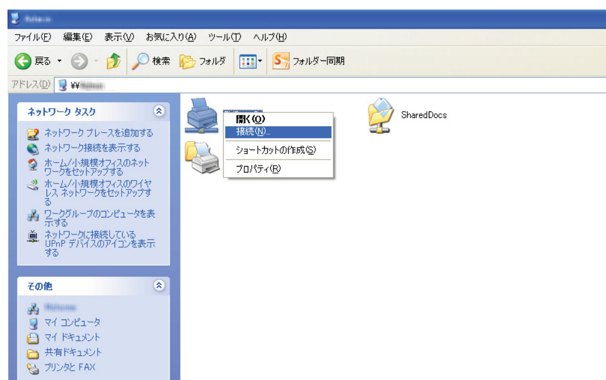
Point and Print は、ネットワーク上の共有プリンターに必要なプリンタードライバーを自動的にダウンロードしてインストールする Microsoft Windows のテクノロジーです。

Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**マイ ネットワーク**］をダブルクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。



サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタと FAX**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

［**マイ ネットワーク**］を閉じます。

4 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

b インストールしたプリンターを選択します。

c ［**ファイル**］→［**プロパティ**］をクリックします。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。
2. サーバーコンピューターのホスト名を探してダブルクリックします。
3. 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。
4. ［**インストール**］をクリックします。
5. ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスで［**続行**］をクリックします。

   サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。
6. テストページを印刷してインストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］をクリックします。
   - b ［**プリンタ**］を選択します。
   - c 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
   - d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。
2. サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。
3. 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。
4. ［**インストール**］をクリックします。
5. サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。
6. テストページを印刷してインストールを検証します。
   - a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。
   - b ［**ハードウェアとサウンド**］を選択します。
   - c ［**プリンタ**］を選択します。
   - d 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
   - e ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

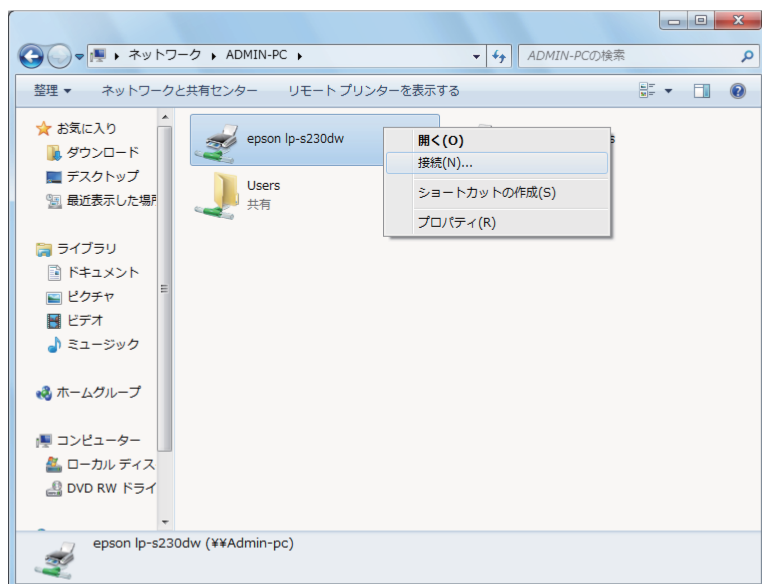
     テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**コンピューター**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。



4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

b 作成したプリンターを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●ピアツーピアを使用する

ピアツーピアを用いる場合は、プリンタードライバーをインストールする共有プリンターを指定する必要があります。

Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。
2. ［**プリンタのインストール**］（Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は［**プリンタの追加**］）をクリックして［**プリンタの追加ウィザード**］を起動します。
3. ［**次へ**］をクリックします。
4. ［**ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリンタを参照する**］をクリックしてから、［**次へ**］をクリックします。
6. プリンターを選択して、［**次へ**］をクリックします。プリンターが一覧に表示されない場合は、［**戻る**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力します。

   例：¥¥<サーバーホスト名>¥<共有プリンター名>

   サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

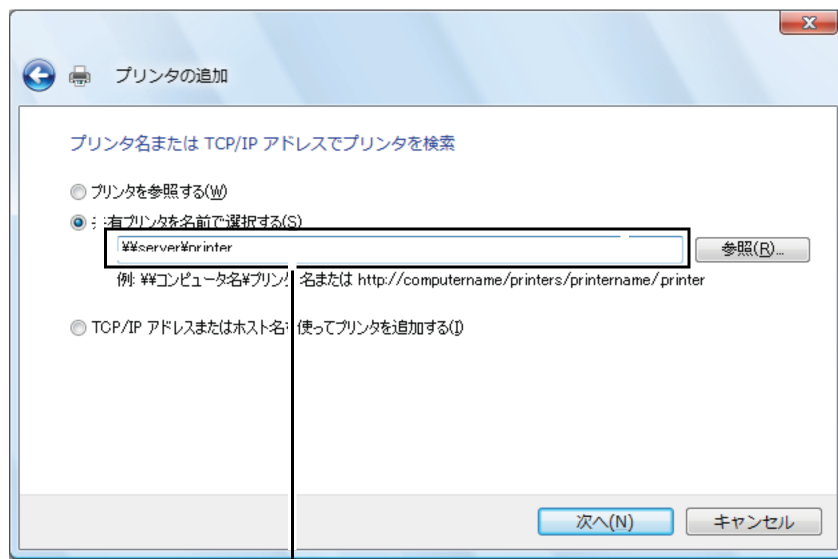
   新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。
7. このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］を選択し、次に［**次へ**］をクリックします。
8. ［**完了**］をクリックします。

Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。



例：¥¥<サーバーホスト名>¥<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

6 ［**完了**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：¥¥<サーバーホスト名>¥<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[**次へ**] をクリックします。

5 プリンターを共有するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は [**テスト ページの印刷**] をクリックします。

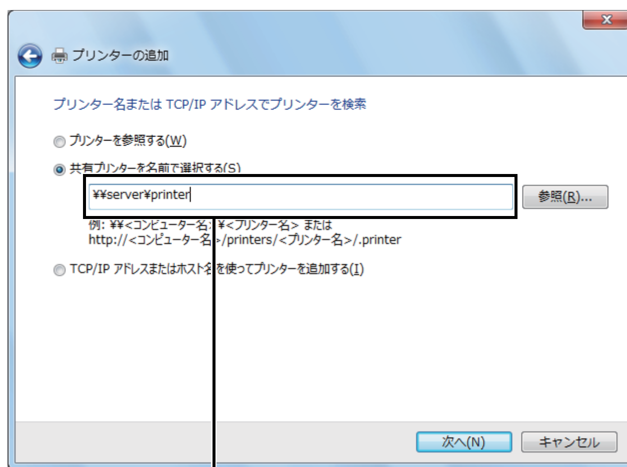
7 [**完了**] をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 [**スタート**] → [**デバイスとプリンター**] をクリックします。

2 [**プリンターの追加**] をクリックして [**プリンターの追加**] ウィザードを起動します。

3 [**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**] を選択します。プリンターが一覧表示されていれば、プリンターを選択して [**次へ**] をクリックします。一覧に表示されていない場合、[**探しているプリンタはこの一覧にはありません**] を選択してください。[**共有プリンターを名前で選択する**] をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力し、[**次へ**] をクリックしてください。



例：¥¥< サーバーホスト名 >¥< 共有プリンター名 >

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 プリンター名を確認して、[**次へ**] をクリックします。

5 プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は [**テスト ページの印刷**] をクリックします。

7 [**完了**] をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

ここには下記の項目を記載します：

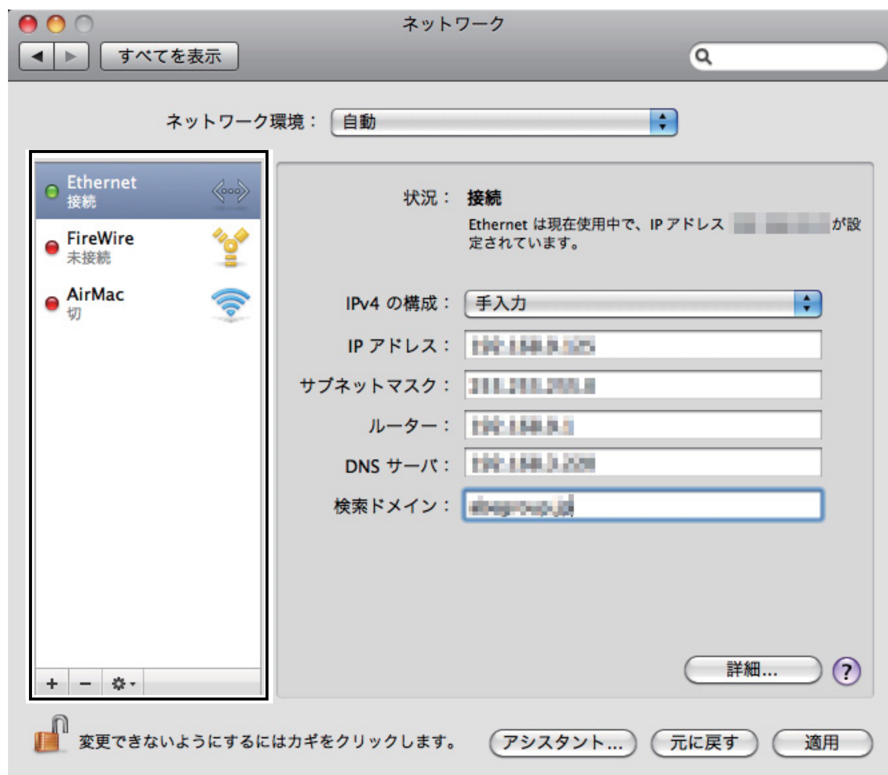
- 「Mac OS X でワイヤレス設定を行う」(84 ページ)
- 「ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ)」(85 ページ)
- 「ドライバーおよびソフトウェアをインストールする」(93 ページ)

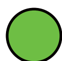
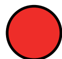
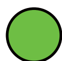
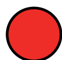
■Mac OS X でワイヤレス設定を行う

Mac OS X でワイヤレスの設定を行います。

ここでは、Mac OS X 10.6 の場合を例に説明します。

接続状態を確認して、次の手順に従います。



AirMac		ワイヤレス LAN（Wi-Fi）接続が利用可能です。「手動セットアップ」（85 ページ）または「アクセスポイントを使用して自動セットアップする」（86 ページ）を参照してください。
		ワイヤレス LAN（アドホック）接続が利用可能です。「操作パネルでアドホックを設定をする」（88 ページ）を参照してください。
Ethernet		有線 LAN 接続が利用可能です。「IP アドレスを設定する」（38 ページ）を参照してください。
		ネットワーク接続が利用できません。Mac のネットワーク環境を設定する必要があります。

■ワイヤレス設定を行う（LP-S230DW のみ）

ここには下記の項目を記載します：

- 「手動セットアップ」（85 ページ）
- 「アクセスポイントを使用して自動セットアップする」（86 ページ）
- 「操作パネルでアドホックを設定をする」（88 ページ）
- 「コンピューターでアドホックを設定する」（89 ページ）

手動セットアップ

ワイヤレス設定を手動で構成し、アクセスポイント（インフラストラクチャー）を使用したネットワークまたはコンピューター相互（アドホック）のネットワークにプリンターを接続できます。

●アクセスポイントネットワークに接続する

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントからワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 接続したいアクセスポイント（SSID）を選択し、(OK)ボタンを押します。

接続したいアクセスポイント（SSID）が一覧に表示されていない場合は、下記の手順で手動で SSID と暗号化タイプを設定します。

a **ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

b SSID を入力し、(OK)ボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

c **Infrastructure** を選択し、(OK)ボタンを押します。

d 暗号化のタイプを選択し、(OK)ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

6 WEP キーまたはパスフレーズを入力して(OK)ボタンを押します。

▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

暗号化のタイプに **WEP** を選択した場合は、WEP キーの入力後に送信キーを選択してください。

7 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

8 操作パネルから System Settings ページを印刷します。

「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

9 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

アクセスポイントを使用して自動セットアップする

ワイヤレスルーターなどのアクセスポイントが WPS をサポートしている場合は、セキュリティー設定を自動的にすることができます。

●WPS-PBC

補足：

- WPS-PBC は、ワイヤレスルーターからアクセスポイントのボタンを押し、操作パネル上で WPS-PBC 設定を実行することによってワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定は、アクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **PBC(ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ)** を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 **ｽﾀｰﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

7 アクセスポイントの WPS ボタンを数秒間押したままにします。

8 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

9 操作パネルから System Settings ページを印刷します。
「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

10 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

●WPS-PIN

補足：

- WPS-PIN は、プリンターおよびコンピューターに割り当てられた PIN を入力してワイヤレス設定に必要なデバイスを認証、登録する方法です。この設定（アクセスポイントから実行）は、ご使用のワイヤレスルーターのアクセスポイントが WPS に対応している場合にのみ利用できます。
- WPS-PIN を始める前に、ワイヤレスアクセスポイントのウェブページで PIN を入力する必要があります。詳細については、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。

1 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **WPS ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 **PIN ｺｰﾄﾞ** を選択し、(OK)ボタンを押します。

6 操作パネルに表示された PIN を書きとどめます。

7 **ｾｯﾃｲ ｶｲｼ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

8 SSID 選択画面が表示されたら、SSID を選択し、(OK)ボタンを押します。

9 ワイヤレスアクセスポイントのウェブページに PIN を入力します。

10 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

11 操作パネルから System Settings ページを印刷します。
「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

12 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

操作パネルでアドホックを設定をする

アクセスポイントを介さず、プリンターとコンピューターを直接ワイヤレス通信させるアドホック接続のワイヤレス設定を行うには：

1 操作パネルで ≡ (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

4 **ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

5 接続したいアクセスポイント（SSID）を選択し、(OK)ボタンを押します。
接続したいアクセスポイント（SSID）が一覧に表示されていない場合は、下記の手順で手動で SSID と暗号化タイプを設定します。

a **ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

b SSID を入力し、(OK)ボタンを押します。
▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

c **Ad-hoc** を選択し、(OK)ボタンを押します。

d 暗号化のタイプを選択し、(OK)ボタンを押します。

注記：

- ネットワークトラフィックを保護するため、必ずサポートされている暗号化方式を使用してください。

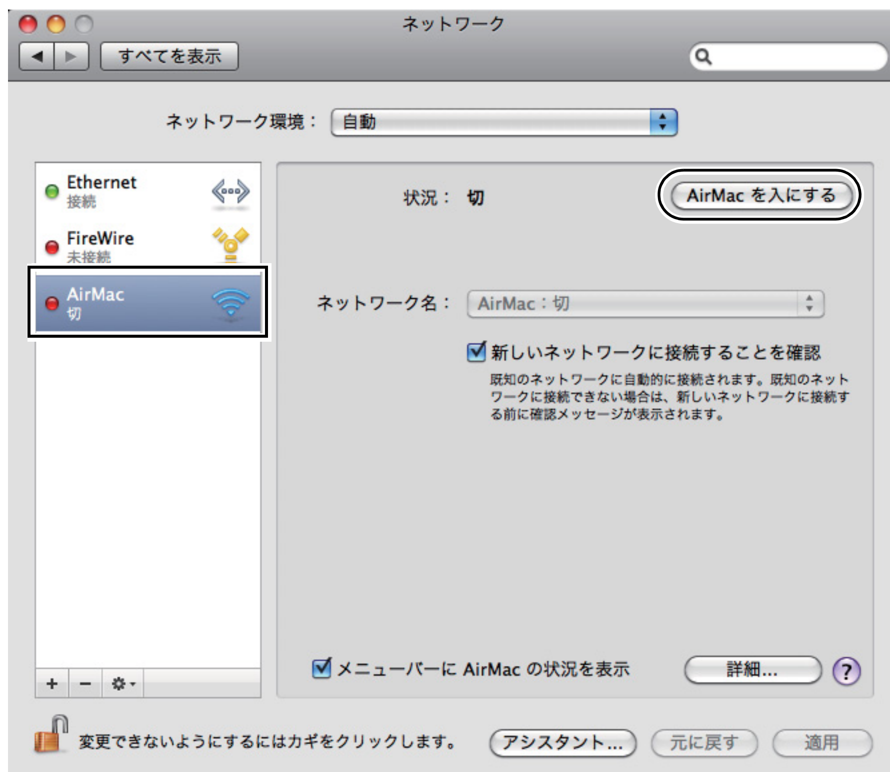
6 WEP キーを入力して(OK)ボタンを押します。
▲または▼ボタンを使用して任意の値を入力し、◀または▶ボタンを押してカーソルを移動します。

7 送信キーを選択します。

8 プリンターが再起動し、ワイヤレスネットワークが確立するまで数分待ちます。

コンピューターでアドホックを設定する

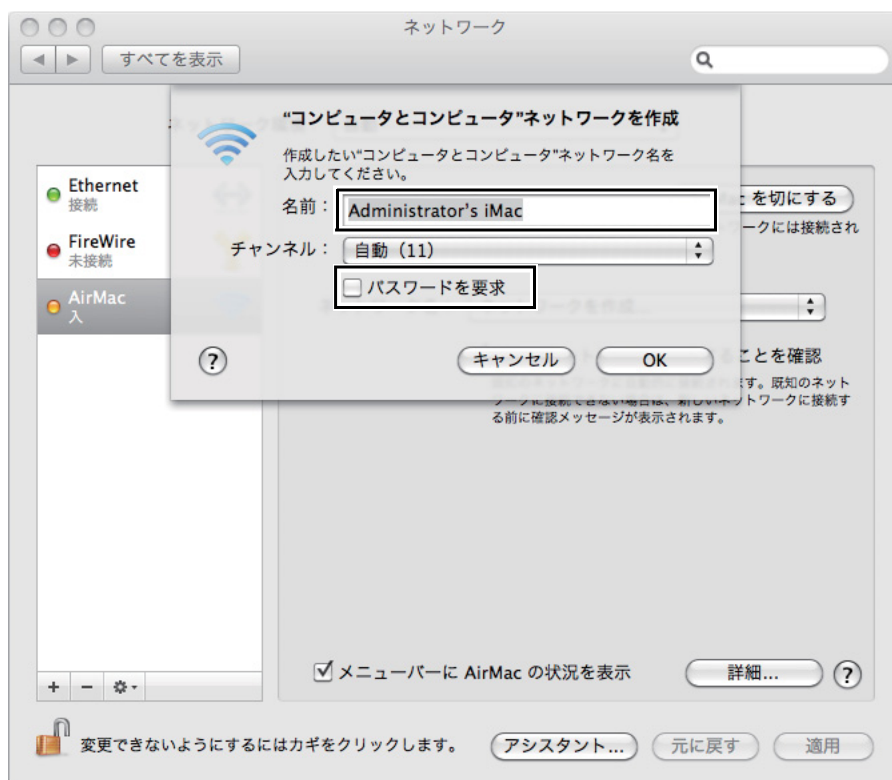
1 ［**AirMac**］を選択して、［**AirMac を入にする**］をクリックします。



2 ［**ネットワーク名**］リストから、［**ネットワークを作成**］を選択します。



3 ネットワーク名を入力して、[**パスワードを要求**]チェックボックスを選択します。



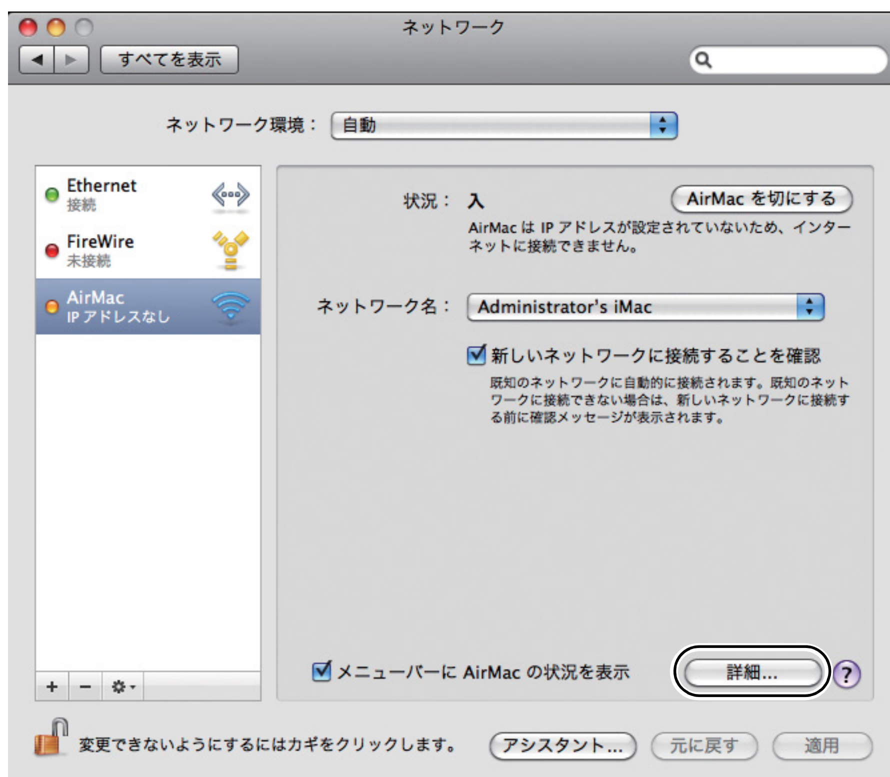
補足：

- 今後の使用に備えて、ネットワーク名とパスワードをメモしておいてください。

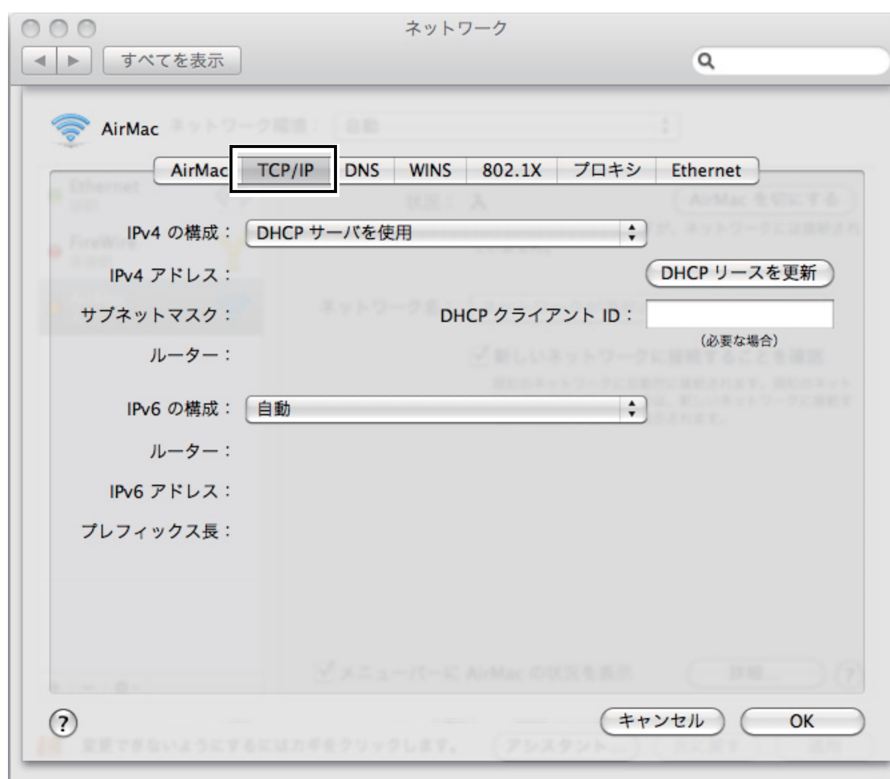
4 パスワードを入力して、[OK]をクリックします。



5 ［詳細］をクリックします。



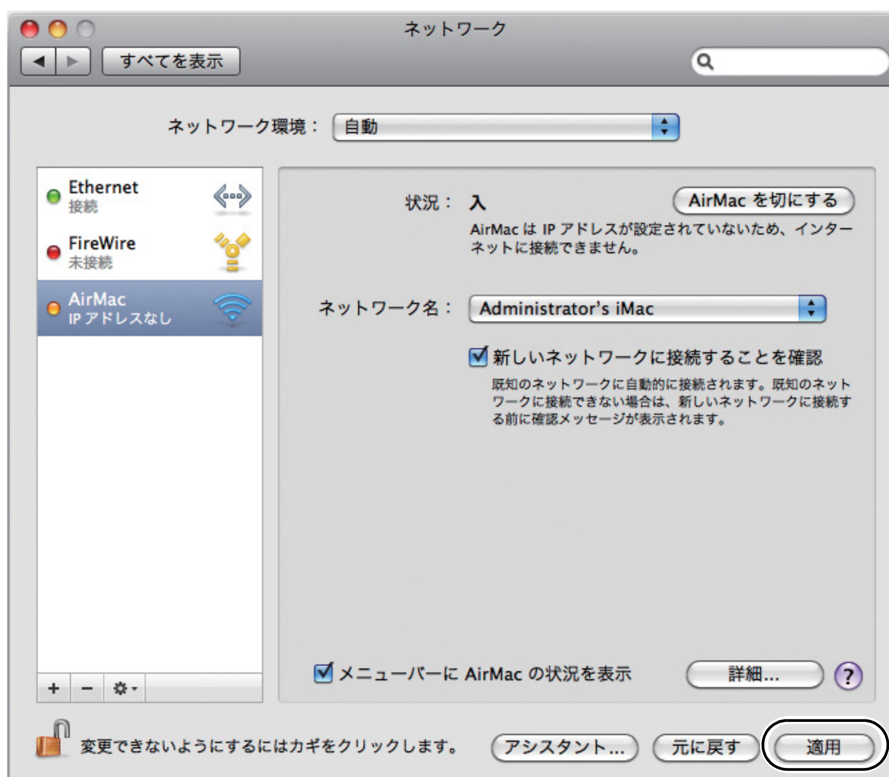
6 ［TCP/IP］をクリックします。



7 ［**IPv4 の構成**］リストから［**DHCP サーバを使用**］を選択して、［**OK**］をクリックします。



8 ［**適用**］をクリックします。



9 操作パネルから System Settings ページを印刷します。

「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

10 System Settings ページで「Link Quality」に「Good」、「Acceptable」または「Low」と表示されていることを確認します。

補足：

- 「Link Quality」が「No Reception」の場合、ワイヤレス設定が正しく構成されているか確認してください。

■ドライバーおよびソフトウェアをインストールする

Mac OS X にプリンタードライバーおよびソフトウェアをインストールする方法について詳しくは、PS プリンタードライバーインストールガイドを参照してください。

5

印刷の基本操作

本章には下記の項目を記載します：

- 「用紙について」（96 ページ）
- 「対応用紙」（99 ページ）
- 「用紙をセットする」（102 ページ）
- 「用紙のサイズと種類を設定する」（114 ページ）
- 「印刷する」（115 ページ）
- 「Web Services on Devices（WSD）で印刷する」（130 ページ）

用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや紙しわ、印刷品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。プリンターのパフォーマンスを最大限に引き出すため、ここに記載した用紙を使用してください。

推奨用紙以外の用紙を使用する場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にお問い合わせください。

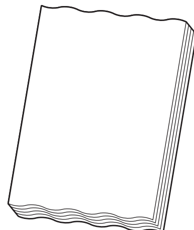
ここには次の項目を記載します：

- 「用紙の使用ガイドライン」（96 ページ）
- 「使用できない用紙」（97 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（98 ページ）

■用紙の使用ガイドライン

プリンターの用紙トレイはさまざまな用紙サイズ、用紙種類、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。
- 60 ～ 135 g/m^2 の用紙の場合は、紙の繊維が用紙のたて方向に走っているたて目の用紙をお勧めします。135 g/m^2 を超える用紙の場合は、紙繊維が用紙のよこ方向に走っているよこ目の用紙の使用をお勧めします。
- 封筒は用紙トレイと用紙トレイ（PSI）から給紙することができます。
- 用紙トレイにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばいてください。
- 台紙からラベルをはがした状態のラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙トレイに用紙をセットするときは、用紙ガイド（サイドガイド）にある用紙上限線を超える量をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイド（サイドガイド）を調整してください。
- 紙づまりや紙しわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。
- 吸湿し波打っている用紙は、紙づまりや紙しわの原因になることがあります。



警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（106 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（111 ページ）
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」（125 ページ）

■使用できない用紙

本機は、さまざまな種類の用紙に対応しています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、本機の損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 厚すぎるまたは薄すぎる用紙（坪量が 60 g/m^2 未満または 163 g/m^2 を超える）
- わら半紙
- OHP フィルム
- フォトペーパー
- トレーシングペーパー
- 電飾フィルム
- インクジェット専用紙、インクジェット用 OHP フィルム、インクジェット用郵便はがき
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のり付けされた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 感熱紙
- 感光紙
- カーボン紙またはノンカーボン紙
- 和紙、ざら紙、繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 凹凸や止め金、窓、剥離紙つきののりのある封筒
- 中身が封入された封筒またはクッション入りの封筒
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目のある紙
- レザック紙（凹凸処理を施した紙）
- 折り紙やカーボン含有紙などの導電性をもつ紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿った、または濡れた用紙
- 波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- 一度使用した後（一部のラベルを剥がした後）のラベル紙
- 他のプリンターやコピー機で一度印刷された用紙
- ベタのうら紙（うら面全体に印刷されている用紙）

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるようにするため、用紙を適切に保管してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。一般的に、用紙は紫外線（UV）や可視光線により傷みやすいため、太陽や蛍光灯の光にあたらない場所に保管してください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙はパレット、カートン、棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- 用紙はプリンターにセットするときまで開封せず、開封後に余った用紙は、もとの包装紙に包んで保管してください。一般に市販されている用紙は、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。特殊用紙には、ファスナーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

プリンターに合わない用紙を使用すると、紙づまり、紙しわ、印刷品質の低下、プリンターの故障や損傷の原因となる場合があります。プリンターの機能を有効に利用していただくため、ここに示す推奨用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙種類は次のとおりです。

用紙トレイ

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) 8.5×11" たて（レター） 7.25×10.5" たて 8.5×13" たて 8.5×14" たて（リーガル） 5.5×8.5" たて 封筒 #10 たて（105×241mm） 封筒モナーク たて（98×191mm） 封筒モナーク よこ（191×98mm）* 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 DL よこ (220×110mm)* 封筒 C5 たて (162×229mm) はがき (100×148mm) 往復はがき (148×200mm) 封筒洋形 2 号 たて (114×162mm) 封筒洋形 2 号 よこ (162×114mm)* 封筒洋形 3 号 たて (98×148mm) 封筒洋形 3 号 よこ (148×98mm)* 封筒洋形 4 号 (105×235mm) 封筒洋形 6 号 (98×190mm) 封筒洋長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 4 号 (90×205mm) 封筒角形 3 号 (216×277mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ） 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙 郵便はがき
用紙容量	標準紙 250 枚
用紙厚	60 ～ 163 g/m^2

* 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で用紙トレイへのよこ置きに対応します。

用紙トレイ（PSI）

用紙サイズ	A4 たて (210×297mm) B5 たて (182×257mm) A5 たて (148×210mm) 8.5×11" たて（レター） 7.25×10.5" たて 8.5×13" たて 8.5×14" たて（リーガル） 5.5×8.5" たて 封筒 #10 たて（105×241mm） 封筒 DL たて (110×220mm) 封筒 C5 たて (162×229mm) 封筒洋形 4 号 (105×235mm) 封筒洋長形 3 号 (120×235mm) 封筒長形 3 号 (120×235mm) 封筒角形 3 号 (216×277mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.0 ～ 8.5 インチ） 長さ：210 ～ 355.6mm（8.2 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙（60 ～ 105 g/m^2） 厚紙（106 ～ 163 g/m^2） ラベル紙 封筒 再生紙
用紙容量	普通紙 10 枚／その他 1 枚

補足：
- たて、よこは用紙送り方向を示し、たては短辺方向送り、よこは長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（106 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（111 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙種類と異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙種類を選択してください。

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイに用紙をセットしたら、操作パネルで同じ用紙種類を指定してください。

■容量

用紙トレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 250 枚
- 厚紙 27.5mm（1.08 インチ）の高さまで
- はがき 27.5mm（1.08 インチ）の高さまで
- 封筒 10 枚
- ラベル紙 20 枚

用紙トレイ（PSI）の容量は次のとおりです。

- 普通紙 10 枚またはその他の用紙 1 枚

■用紙の寸法

用紙トレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：127.0 ～ 355.6mm（5.00 ～ 14.00 インチ）

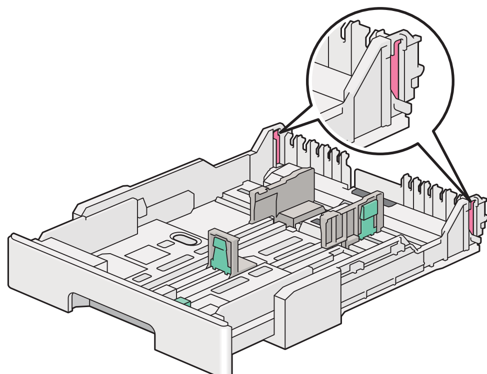
用紙トレイ（PSI）では、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：210.0 ～ 355.6mm（8.20 ～ 14.00 インチ）

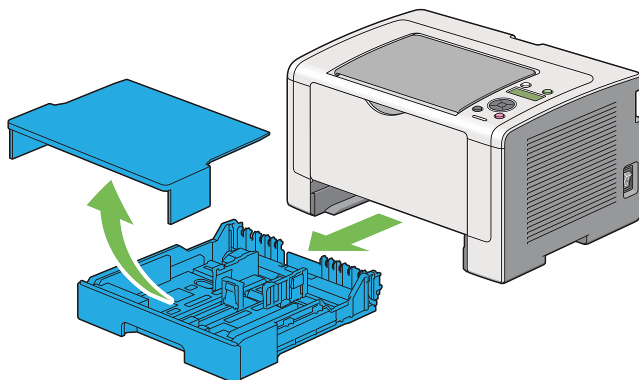
■用紙トレイに用紙をセットする

補足：

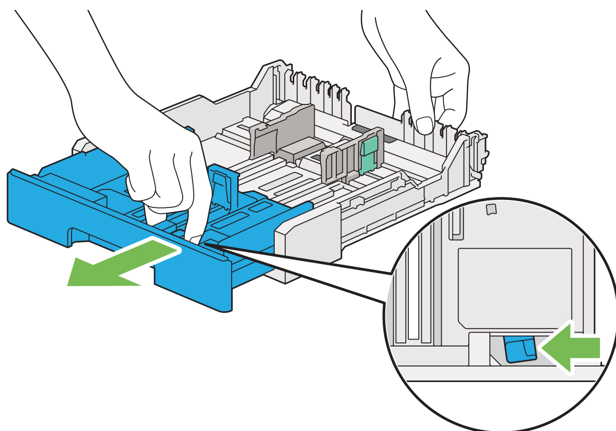
- A5 より小さい用紙に印刷する場合は、必ず用紙トレイに用紙をセットしてください。
- 紙づまり防止のため、印刷中には用紙トレイを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。
- 手動で両面印刷を行う場合の用紙セット方法については、「手動両面印刷（PS プリンタードライバーを除く）」（117 ページ）を参照してください。
- 給紙不良の原因になりますので、薄紅色のグリスは拭き取らないでください。



1 用紙トレイをプリンターから約 200mm 引き出します。両手でトレイを持ち、プリンターから取り外します。用紙トレイから用紙トレイカバーを取り外します。

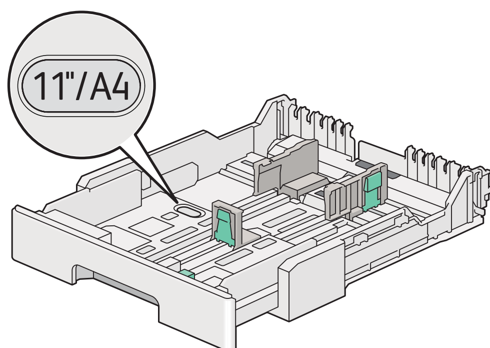


2 用紙トレイの端を片手で持ち、用紙トレイ延長レバーをもう片方の手で押しながら、目的の長さまでトレイを引き伸ばします。

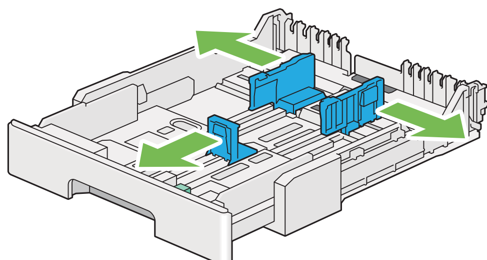


補足：

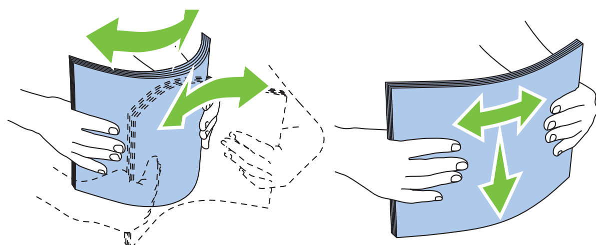
- 用紙トレイは工場出荷時は A5 の用紙をセットする状態になっています。2 段階で長さを調整でき、A4 用紙をセットする場合は、用紙トレイを中間の長さまで伸ばします。それより長い用紙をセットする場合は、用紙トレイを一番長くなるまで伸ばします。



3 用紙ガイド（サイドガイド）と用紙ガイド（エンドガイド）を最大の位置までスライドします。



4 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

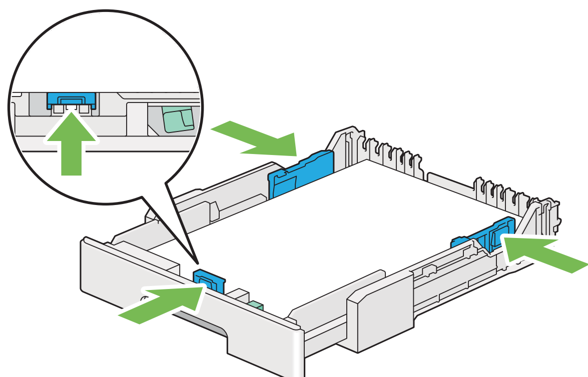


5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で用紙トレイにセットします。

補足：

- 用紙ガイド（サイドガイド）にある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの恐れがあります。

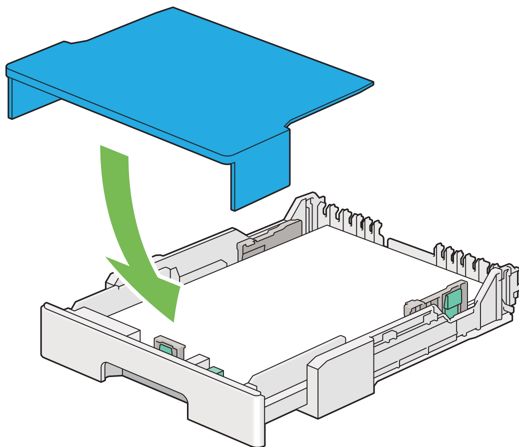
6 まず用紙ガイド（サイドガイド）を、次に用紙ガイド（エンドガイド）を内側にスライドし、用紙の辺にあわせて軽く当たるよう調節します。



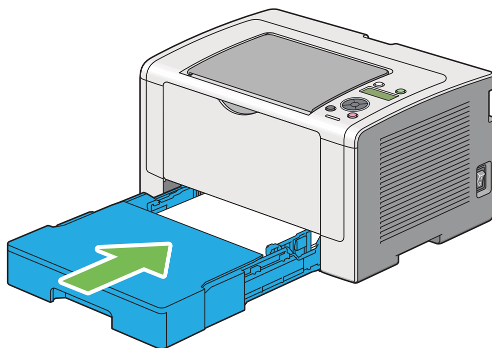
7 用紙トレイカバーを用紙トレイに戻します。

補足：

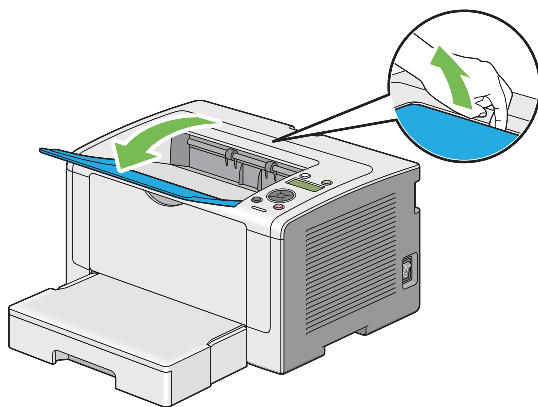
- 用紙トレイカバーをセットすることで、埃の侵入や用紙の吸湿を低減することができます。



8 両手で用紙トレイを持ち、カチッと音がするまでプリンターに押し込みます。



9 排出延長トレイを開きます。



10 セットした用紙が標準の普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙種類を選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイにセットした場合は、プリンタードライバーで用紙サイズを指定する必要があります。

補足：

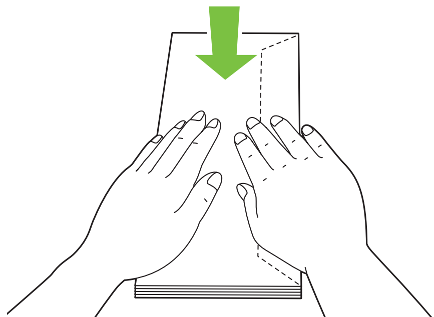
- プリンタードライバーでの用紙サイズ、種類の設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙トレイに封筒をセットする

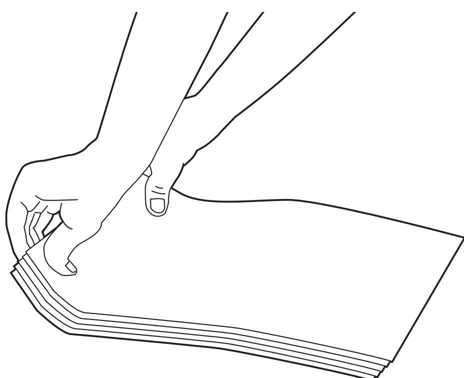
次の指示に従って用紙トレイに封筒をセットしてください。

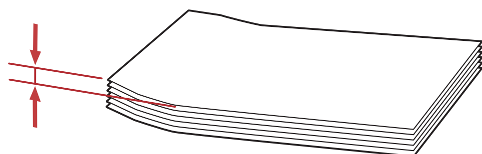
補足：

- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。
- パッケージから封筒を取り出してすぐに用紙トレイにセットしないと、封筒が膨らむことがあります。紙づまりを防止するため、次のように封筒を平らにしてから用紙トレイにセットしてください。



- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。
曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。



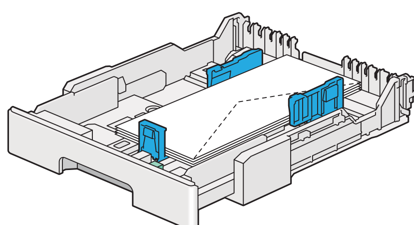


注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりや本機の損傷の原因となる恐れがあります。

●封筒 #10、封筒洋形 4/6 号、封筒洋長形 3 号をセットする場合

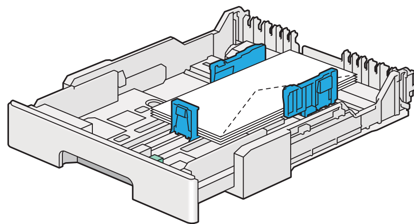
フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。



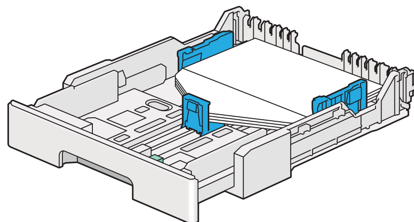
●封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2/3 号をセットする場合

次のいずれかの方法で封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2/3 号をセットできます。

たて：フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。



よこ：印刷面が上、フラップは開いた状態で手前を向くように封筒をセットします。

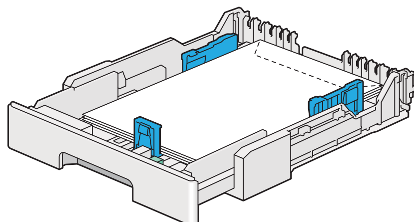


補足：

- 封筒を長辺送り方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ置きを指定してください。
- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの［**封筒 / 用紙セットナビ**］ダイアログボックスの内容を参照してください。

●封筒 C5、封筒長形 3/4 号、封筒角形 3 号をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップがプリンターの奥側になるよう封筒をセットします。



用紙トレイにはがきをセットする

補足：

- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。
- はがきは、用紙トレイからのみ給紙できます。

●はがきをセットする場合

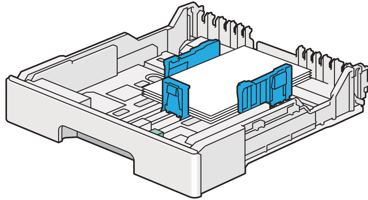
はがきをセットする前に、はがきを前後左右にほぐし、よくさばいてください。

平らな面で用紙の四辺を整えます。

印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

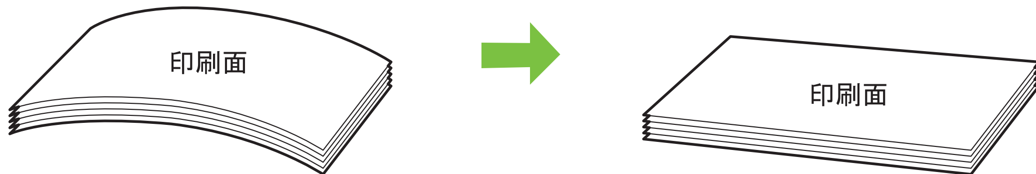
補足：

- 表面の印刷ではがきがカールした場合は、カールを矯正してから裏面の印刷をしてください。



はがきがうまく給紙できないときは、イラストを参照して以下を試してみてください。

- はがきがカールしているときは、平らになるよう矯正する



- はがきのセット枚数を 5 枚以下にする

●往復はがきをセットする場合

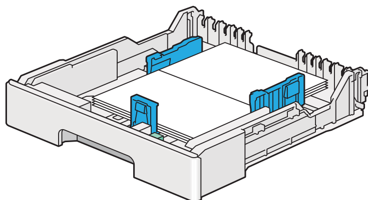
往復はがきをセットする前に、往復はがきを前後左右にほぐし、よくさばいてください。

平らな面で用紙の四辺を整えます。

印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

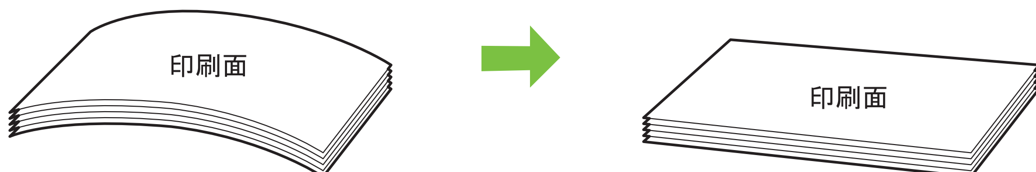
補足：

- 表面の印刷ではがきがカールした場合は、カールを矯正してから裏面の印刷をしてください。



はがきがうまく給紙できないときは、イラストを参照して以下を試してみてください。

- はがきがカールしているときは、平らになるよう矯正する



- はがきのセット枚数を 5 枚以下にする

補足：

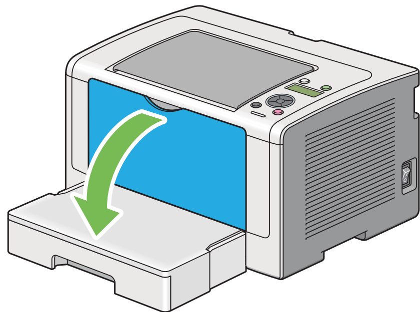
- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの［**封筒 / 用紙セットナビ**］ダイアログボックスの内容を参照してください。

■用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする

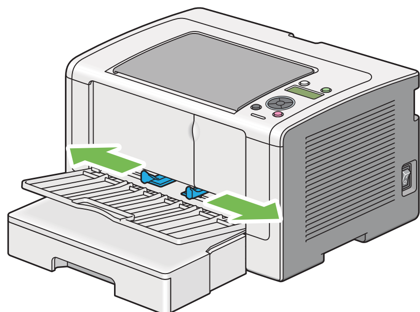
補足：

- 用紙トレイ（PSI）を使用する前に、用紙トレイがプリンターにしっかりと挿入されていることを確認してください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。
- はがきは、用紙トレイからのみ給紙できます。
- 手動で両面印刷を行う場合の用紙セット方法については、「手動両面印刷（PS プリンタードライバーを除く）」（117 ページ）を参照してください。

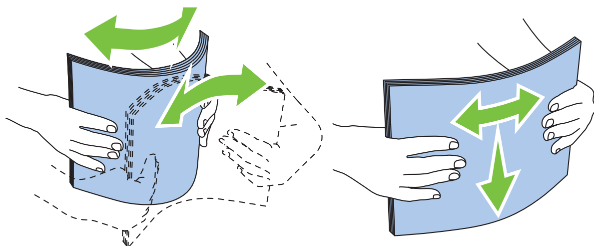
1 フロントカバーを開きます。



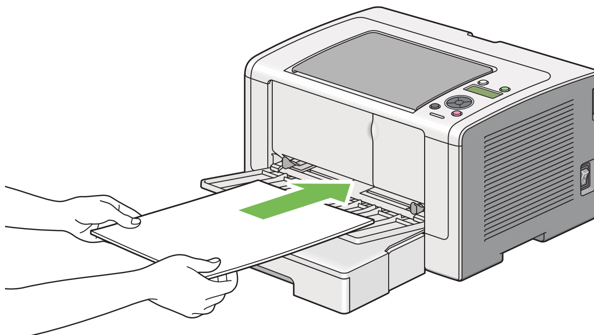
2 用紙ガイド（サイドガイド）を最大幅にスライドします。



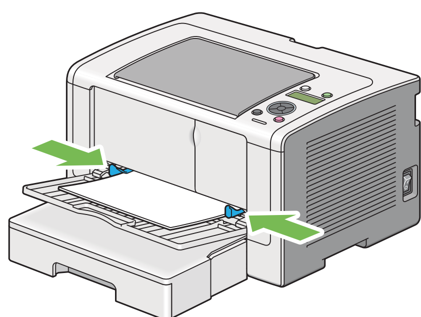
3 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。



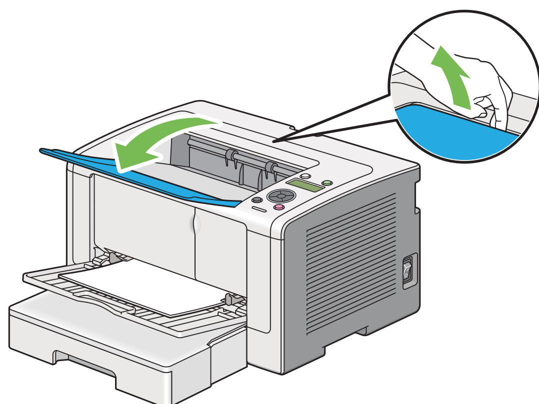
4 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイ（PSI）にセットしてください。



5 用紙ガイド（サイドガイド）を内側にスライドし、用紙の辺にあわせて軽く当たるよう、調節します。



6 排出延長トレイを開きます。



7 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙種類を選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイ（PSI）にセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

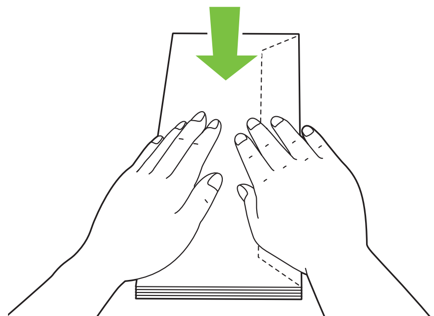
補足：

- プリンタードライバーでの用紙サイズ、種類の設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

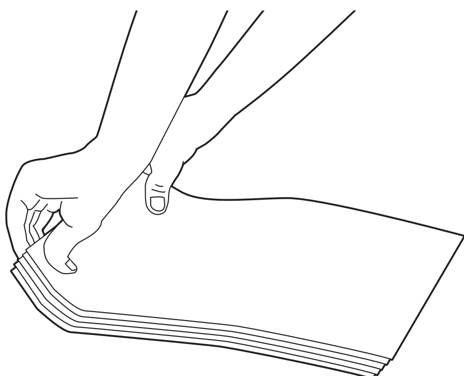
用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする

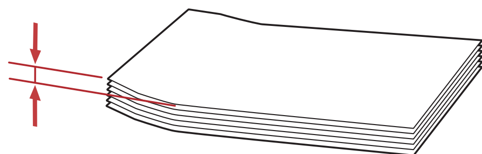
補足：

- 封筒は最後まで完全に挿入してください。最後まで完全に挿入していない場合、用紙トレイにセットされている用紙が給紙されます。
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。
- パッケージから封筒を取り出してすぐに用紙トレイ（PSI）にセットしないと、封筒が膨らむことがあります。紙づまりを防止するため、次のように封筒を平らにしてから用紙トレイ（PSI）にセットしてください。



- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。
曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。



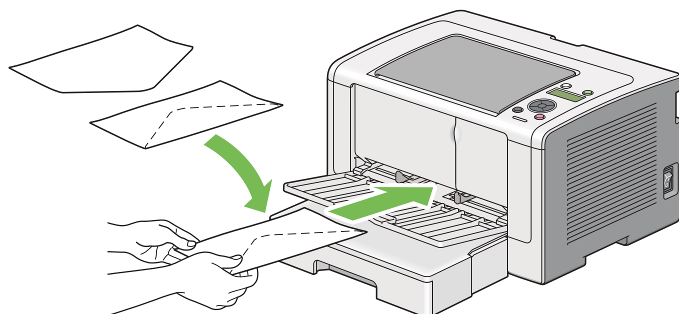


注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーティングされた封筒は使用しないでください。紙づまりや本機の損傷の原因となる恐れがあります。

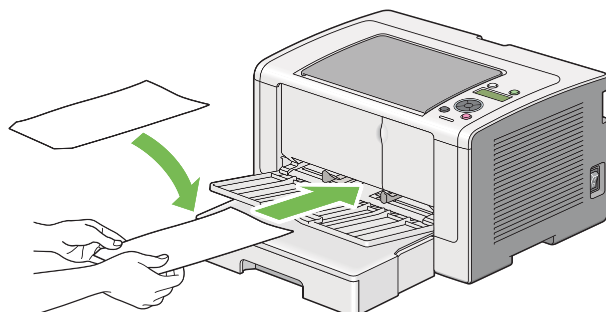
●封筒 #10、封筒 DL、封筒洋形 4 号、封筒洋長形 3 号をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。



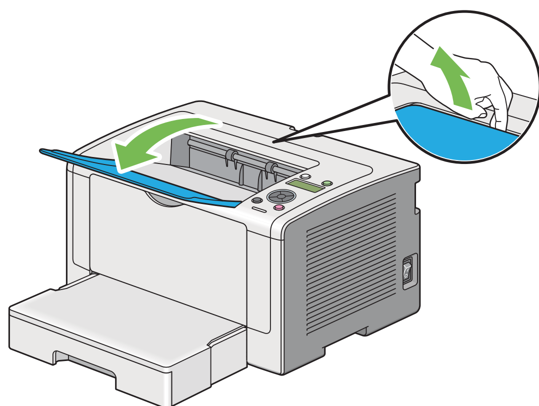
●封筒 C5、封筒長形 3 号、封筒角形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で手前を向くように封筒をセットします。



■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。
長い文書を印刷する際は、事前に排出延長トレイを開いてください。



用紙のサイズと種類を設定する

用紙をセットする際は、印刷の前に操作パネルで用紙のサイズと種類を設定してください。
ここでは、操作パネルで用紙のサイズと種類を設定する方法を説明します。

参照：

- 「操作パネルの使い方」（133 ページ）

ここには下記の項目を記載します：

- 「用紙サイズを設定する」（114 ページ）
- 「用紙種類を設定する」（114 ページ）

■用紙サイズを設定する

1. (メニュー) ボタンを押します。
2. ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾄﾚｲを選択し、OKボタンを押します。
4. ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ を選択し、OKボタンを押します。
5. セットした用紙に合った正しい用紙サイズを選択し、OKボタンを押します。

■用紙種類を設定する

注記：

- 用紙種類の設定は実際にトレイにセットされている用紙のものと一致しなければなりません。一致していない場合、印刷品質の問題が発生するおそれがあります。

1. (メニュー) ボタンを押します。
2. ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾄﾚｲを選択し、OKボタンを押します。
4. ﾖｳｼ ｼｭﾙｲを選択し、OKボタンを押します。
5. セットした用紙に合った正しい用紙種類を選択し、OKボタンを押します。

印刷する

ここでは、プリンターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには次の項目を記載します：

- 「コンピューターから印刷する」（115 ページ）
- 「印刷ジョブを中止する」（115 ページ）
- 「両面印刷」（117 ページ）
- 「印刷オプションを選択する」（121 ページ）
- 「ユーザー定義用紙に印刷する」（124 ページ）
- 「印刷ジョブの状態を確認する」（126 ページ）
- 「レポートページを印刷する」（127 ページ）
- 「プリンター設定」（128 ページ）

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定を選択します。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルや設定管理ツールから選択されたデフォルト設定よりも優先されます。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 のワードパッドを例に手順を説明します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定の変更ができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。

3 ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。

4 ［**用紙サイズ**］、［**用紙種類**］、［**用紙セット方向**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。

5 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

6 ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7 ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ 印刷ジョブを中止する

印刷ジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネルから中止する」（115 ページ）
- 「コンピューターからジョブを中止する（Windows）」（116 ページ）

操作パネルから中止する

1 ⊘（**プリント中止**）ボタンを押します。

   補足：

   - 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷ジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーに表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。
印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

4 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 プログラムをすべて最小化してデスクトップを表示します。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。
利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。
印刷ジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

5 ［**プリンター**］ダイアログボックスで［**はい**］をクリックし、印刷ジョブを中止します。

■両面印刷

両面印刷では、1 枚の用紙の両面に印刷できます。両面印刷に使用できる用紙は、A4、B5、A5、8.5 × 11"（レター)、7.25 × 10.5"、8.5 × 13"、8.5 × 14"（リーガル）です。

ここには次の項目を記載します：

- 「自動両面印刷」（117 ページ）
- 「手動両面印刷（PS プリンタードライバーを除く）」（117 ページ）

自動両面印刷

ここでは、プリンタードライバーを例に手順を説明します。

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**長辺とじ**］または［**短辺とじ**］を選択します。

4 ［**OK**］をクリックします。

手動両面印刷（PS プリンタードライバーを除く）

自動両面印刷で問題が発生するときは、手動両面印刷を行うこともできます。手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにしてからトレイに挿入してください。
- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

●コンピューター上での操作

ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に説明します。

補足：

- ［**プリンターのプロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。

2 ［**プリンターの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**短辺とじ（手動）**］または［**長辺とじ（手動）**］のいずれかを選択して両面印刷ページの印刷方法を決定します。

4 ［**用紙サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙の種類を選択します。

6 ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

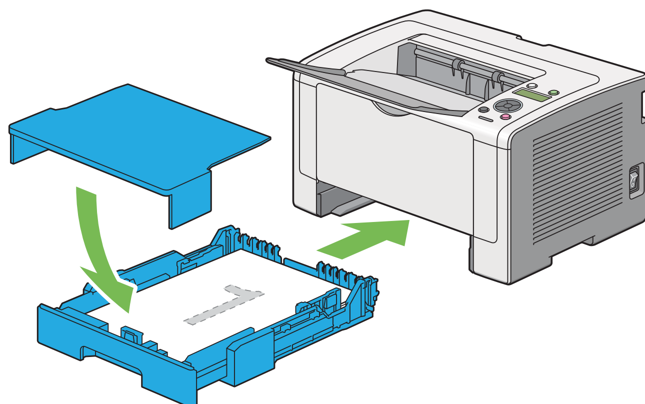
●用紙トレイに用紙をセットする

1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

偶数ページの印刷が完了すると、◡（**プリント可**）ランプが点灯し、液晶パネルに次のメッセージが表示されます。

ｼｭﾂﾘｮｸﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ
[OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ



2 うら面ページの印刷が終了したら、用紙トレイを引き出し、用紙トレイカバーを取り外します。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ）

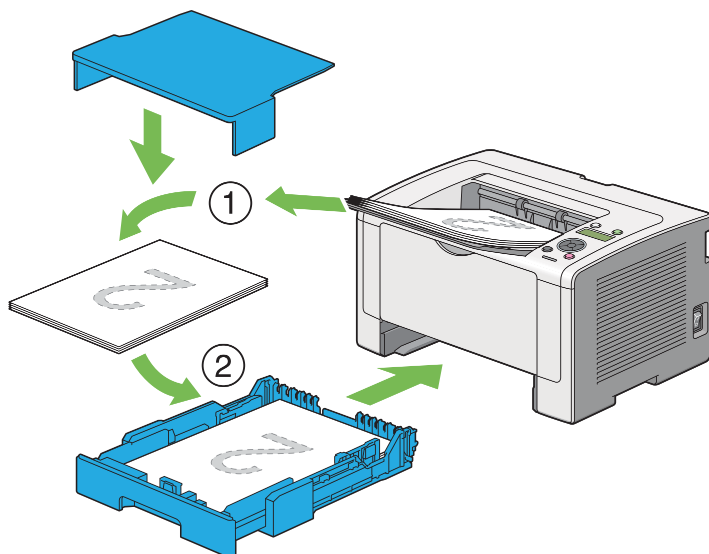
3 排出トレイから印刷した用紙を取り出し、用紙トレイに白紙面を上にしてセットします。

補足：

- たわんだりカールした用紙は紙づまりの原因になります。セットする前にまっすぐにしてください。

4 用紙トレイカバーを取り付け、用紙トレイをプリンターに挿入し、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。



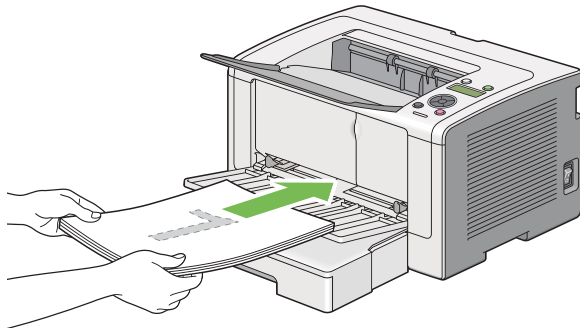
●用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする

1 まず偶数ページ（うら面）から印刷します。

6 ページの文書の場合、うら面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

偶数ページの印刷が完了すると、◡（**プリント可**）ランプが点灯し、液晶パネルに次のメッセージが表示されます。

ｼｭﾂﾘｮｸﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ
[OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ



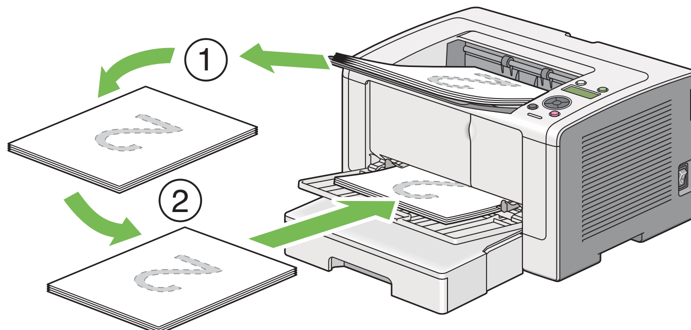
2 うら面ページの印刷が終了したら、排出トレイから印刷した用紙を取り出します。

補足：

- たわんだりカールした用紙は紙づまりの原因になります。セットする前にまっすぐにしてください。

3 用紙トレイ（PSI）に白紙面を上にしてセットし、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目のうら面）、3 ページ目（4 ページ目のうら面）、5 ページ目（6 ページ目のうら面）の順番で印刷されます。



■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

- 「印刷設定を選択する (Windows)」（121 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Windows)」（121 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)」（123 ページ）

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべての印刷ジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定で設定します。

1 **［スタート］**→**［プリンタと FAX］**（Windows XP の場合）をクリックします。

［スタート］→**［プリンタと FAX］**（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［スタート］→**［デバイスとプリンター］**（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［スタート］→**［コントロール パネル］**→**［ハードウェアとサウンド］**→**［プリンタ］**（Windows Vista および Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターのアイコンを右クリックして**［印刷設定］**を選択します。

プリンターの**［印刷設定］**ダイアログボックスが表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、**［OK］**をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで**［ヘルプ］**をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、**［印刷］**ダイアログボックスを開きます。

2 プリンターを選択して**［詳細設定］**をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他の印刷ジョブに適用することができます。**［用紙 / 出力］**、**［グラフィックス］**、**［レイアウト］**、**［スタンプ / フォーム］**、**［アドバンス］**タブで選択を行い、**［用紙 / 出力］**タブの**［お気に入り］**で**［保存］**をクリックします。詳細については**［ヘルプ］**をクリックしてください。

4 **［OK］**をクリックして選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、 Windows XP x 64bit、 Windows Server 2003、 Windows Server 2003 x 64bit、 Windows Vista、 Windows Vista x 64bit、 Windows Server 2008、 Windows Server 2008 x 64bit、 Windows Server 2008 R2、 Windows 7、 Windows 7 x 64bit	［**用紙 / 出力**］タブ	• お気に入り • 両面 • 部数 • ソート [1 部ごと] * • 用紙 • 用紙サイズ • 用紙種類 • 用紙セット方向 • 封筒 / 用紙セットナビ • プリンターの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• 印刷モード • トナー節約 • イメージエンハンスメント • スクリーン • 画質調整 - 原稿全体を設定する - 原稿要素ごとに設定する - 明度 - コントラスト • トーンバランス • 標準に戻す
	［**レイアウト**］タブ	• 原稿の向き • まとめて 1 枚 • 印字方向 • 枠線 • 製本 / ポスター / 混在原稿 • 出力用紙サイズ • 倍率を指定する • とじしろ / プリント位置 • 標準に戻す
	［**スタンプ / フォーム**］タブ	• スタンプ - 新規文字列 - 新規ビットマップ - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • フォーム - 使用しない - フォーム作成 / 登録 - オーバーレイ印字 • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す
	［**アドバンス**］タブ	• 項目 - すべての色を黒に変換 - 解像度 - 用紙サイズ / 紙質エラーの表示 • フォント設定 • 標準に戻す

* 64bitOS 環境では [**スタンプ / フォーム**] タブ設定時にソート印刷はできません。

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］からプリンターを選択します。

3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

補足：

- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在の印刷設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前と設定を保存できます。特定の印刷設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］メニューから任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • 両面 • ページの方向を反転 • 左右反転
カラー・マッチング	• ColorSync • プリンタのカラー • プロファイル
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位
プリンタの機能	• 1. 詳細設定 - 解像度 - スクリーン - トナー節約 - イメージエンハンスメント • 2. 出力の設定 - 両面 - 用紙種類 - 用紙サイズ / 紙質エラーの表示
一覧	

■ユーザー定義用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）
- 「用紙のサイズと種類を設定する」（114 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーまたは操作パネルで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows 7 を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1. ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。
3. ［**初期設定**］タブを選択します。
4. ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。
5. ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。
6. ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。
7. 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択して［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。
8. 別のユーザー定義を行う場合は、手順 **5** から **7** を繰り返します。
9. ［**OK**］を 2 回クリックします。

ユーザー定義用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows 7 のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- ［**プリンターのプロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ファイルメニューから［**印刷**］を選択します。

2 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。

3 ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。

4 ［**用紙サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙の種類を選択します。

6 ［**レイアウト**］タブをクリックします。

7 ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**用紙サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1 ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。

2 ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。

3 ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。

4 ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
新しく作成した設定「**名称未設定**」が一覧に表示されます。

5 「**名称未設定**」をダブルクリックして設定の名前を入力します。

6 ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。

7 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。

10 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

11 ［**プリント**］をクリックして印刷を開始します。

■印刷ジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（126 ページ）
- 「EpsonNet Config で状態を確認する（Windows および Mac OS X）」（126 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンター選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態、モデル名が表示されます。［**ステータス**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**設定**］ボタン：［**設定**］ウィンドウを表示し、ステータスモニター設定を変更することができます。

［**プリンター選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態および印刷ジョブの状態を確認することができます。

ステータスモニターの詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ ご使用のプリンター →［**ステータスモニターを起動する**］をクリックします。

［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。

［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

3 ［**ヘルプ**］をクリックします。

参照：

- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（31 ページ）

EpsonNet Config で状態を確認する（Windows および Mac OS X）

プリンターに送信した印刷ジョブの状態は EpsonNet Config の［**ジョブ**］タブで確認できます。

参照：

- 「EpsonNet Config」（29 ページ）

■レポートページを印刷する

プリンターから、様々なレポートやリストを印刷することができます。各レポートやリストについて詳しくは、「ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ」（134 ページ）を参照してください。

ここでは、System Settings ページを例に、レポートページを印刷するための 2 つの方法について説明します。

System Settings ページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、System Settings ページを印刷してください。

●操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   System Settings ページが印刷されます。

●設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。
2. ［**設定 / レポート**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。
4. ［**システム設定リスト**］をクリックします。
   System Settings ページが印刷されます。

■プリンター設定

操作パネルや設定管理ツールから、プリンターの設定を変更できます。

プリンター設定を変更する

●操作パネル

補足：

- 一つの設定値を選択すると、新しい設定値が適用されるか工場設定を復元するまで、その値が有効になります。
- ドライバーからの設定が、それ以前の設定より優先されることがあります。その場合は、プリンター設定を変更してください。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 任意のメニューを選択し、ボタンを押します。

3 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、ボタンを押します。
- メニューを選択した場合はそのメニューが開き、メニュー項目の一覧が表示されます。
- メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目のデフォルト設定値が表示されます。

各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

- 設定を示す語句
- 変更可能な数値
- オン・オフ設定

4 任意の値が表示されるまで手順 **3** を繰り返します。

5 ボタンを押して設定値を有効化します。

6 設定の変更を続ける場合は、(**戻る**)ボタンで操作パネルメニューの 1 つ上のメニューまで戻り、手順 **2** から **5** を行います。

設定を終了する場合は、液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽと表示されるまで、(**戻る**) ボタンを押してください。

●設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

補足：

- 一つの設定値を選択すると、新しい設定値が適用されるか工場設定を復元するまで、その値が有効になります。
- ドライバーからの設定が、それ以前の設定より優先されることがあります。その場合は、プリンター設定を変更してください。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 任意のメニュー項目を選択します。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4 任意の値を選択してから、［**新しい設定を適用**］または［**新しい設定を適用して本体を再起動**］ボタンをクリックします。

Web Services on Devices（WSD）で印刷する

ここでは、Web Services on Devices（WSD）によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Web Services on Devices の略称で、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 における Microsoft の新しいプロトコルです。

ここには下記の項目を記載します：

- 「印刷サービスの役割を追加する」（131 ページ）
- 「プリンターのセットアップ」（132 ページ）

■印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 クライアントに追加する必要があります。

●Windows Server 2008 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷サービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2008 R2 の場合：

1 ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。

2 ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷とドキュメントサービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**インストール**］をクリックします。

■プリンターのセットアップ

プリンターに付属している EPSON ソフトウェアディスクまたは［**プリンタの追加**］ウィザードを使用して、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。

［プリンタの追加］ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンタの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。

4 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは［**http://**IP アドレス **/ws/**］と表示されます。
- 一覧にWSDプリンターが表示されない場合は、手動でプリンターのIPアドレスを入力してWSDプリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。Windows Server 2008 R2 の場合、WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
  1 ［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
  2 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択して［**次へ**］をクリックします。
  3 ［**デバイスの種類**］から［**Web サービス デバイス**］を選択します。
  4 ［**ホスト名または IP アドレス**］テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力して［**次へ**］をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で［**プリンタの追加**］ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前に下記のいずれかを行ってください。
  - Windows Update がコンピューターをスキャンできるようにインターネット接続を確立する。
  - 事前にコンピューターにプリンタードライバーを追加する。

5 プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。

6 ウィザードでその他の手順を行ってから、［**完了**］をクリックします。

7 テストページを印刷してプリンターのインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

b インストールしたプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］をクリックします（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**プリンターのプロパティ**］）。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

6

操作パネルの使い方

本章には下記の項目を記載します：

- 「操作パネルのメニューについて」（134 ページ）
- 「パネル操作制限機能」（153 ページ）
- 「節電モードへの移行時間を設定する」（154 ページ）
- 「工場設定にリセットする」（155 ページ）
- 「操作パネルの言語を切り替える」（156 ページ）

操作パネルのメニューについて

プリンターがネットワークに接続されていて複数のユーザーが利用できる場合は、ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲメニューへのアクセスが制限されることがあります。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定よりも優先されます。

■ ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄから様々なレポートおよび一覧を印刷できます。

補足：

- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲがﾕｳｺｳに設定されている場合、ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。
- レポート / リストは、英語で印刷されます。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

プリンター名、シリアル番号、印刷枚数、ネットワーク設定などの情報の一覧を印刷する。

ﾊﾟﾈﾙｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

処理されたジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 50 件のジョブが記載されます。

ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

PCL ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

目的：

利用可能な PCL フォントのサンプルを印刷する。

PS ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

目的：

利用可能な PS フォントと PDF フォントのサンプルを印刷する。

■ ﾒｰﾀｰ

印刷したページ数の合計を確認するには、ﾒｰﾀｰを使用します。

■ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ

各種プリンター機能の設定には**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を使用します。

補足：

- **ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ**が**ﾕｳｺｳ**に設定されている場合、**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**メニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。

ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ

ネットワーク経由でプリンターに送信されるジョブに影響するプリンター設定を変更するには、**ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ**オプションを使用します。

●ｲｰｻﾈｯﾄ ｾｯﾃｲ

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10BASE-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10BASE-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100BASE-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100BASE-TX 全二重を使用します。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターが有線ネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｼﾞｮｳﾀｲ (LP-S230DW のみ)

目的：

ワイヤレス信号強度についての情報を表示する。操作パネルでワイヤレス接続の状態を改善するための変更を行うことはできません。

値：

ﾘｮｳｺｳ	信号強度が良好であることを示します。
ﾁｭｳ	信号強度が通信可能な状態であることを示します。
ﾖﾜｸ	信号強度が不十分であることを示します。
ﾂｳｼﾝﾌｶ	信号が受信されていないことを示します

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ (LP-S230DW のみ)

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を行う。

値：

ｼｭﾄﾞｳ ｾｯﾃｲ	SSID			ワイヤレスネットワークを識別する名前を、半角英数字 32 文字までを入力して指定します。工場出荷時の設定として、あらかじめ「wireless_device」が指定されています。
	Infrastructure			アクセスポイントを使用してワイヤレスネットワークを設定します。
		ｼﾖｳｼﾅｲ *		セキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
		Mixed Mode PSK		WPA-PSK-TKIP、WPA-PSK-AES、WPA2-PSK-AES の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WPA-PSK-TKIP		WPA-PSK-TKIP 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WPA2-PSK-AES		WPA2-PSK-AES 方式の暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。
			ﾊﾟｽﾌﾚｰｽﾞ ﾉ ﾆｭｳﾘｮｸ	8 文字から 63 文字の半角英数字でパスフレーズを入力します。
		WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。5 文字または 13 文字の ASCII 文字か、10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
			WEP ｷｰ ﾆｭｳﾘｮｸ	ｼﾞﾄﾞｳ、WEP ｷｰ 1、WEP ｷｰ 2、WEP ｷｰ 3、WEP ｷｰ 4 から送信キーを選択します。
	Ad-hoc			アクセスポイントを使用せずにワイヤレスネットワークを設定します。
		ｼﾖｳｼﾅｲ *		セキュリティの暗号化を使用せずにワイヤレスネットワーク設定を行います。
		WEP		WEP 暗号化を使用してワイヤレスネットワークを設定します。5 文字または 13 文字の ASCII 文字か、10 文字または 26 文字の 16 進数で WEP キーを指定します。
			WEP ｷｰ ﾆｭｳﾘｮｸ	WEP ｷｰ 1、WEP ｷｰ 2、WEP ｷｰ 3、WEP ｷｰ 4 から送信キーを選択します。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●WPS ｾｯﾃｲ (LP-S230DW のみ)

PBC (ﾌﾟｯｼｭﾎﾞﾀﾝ)	ｷｬﾝｾﾙ *	WPS-PBC のセキュリティ方法を無効にします。
	ｽﾀｰﾄ	WPS-PBC のセキュリティ方法を有効にします。
PIN ｺｰﾄﾞ	ｾｯﾃｲ ｶｲｼ	プリンターによって自動的に割り当てられた PIN コードを使用してワイヤレスネットワーク設定を開始します。
	PIN ｺｰﾄﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄ	WPS 方式の暗号化設定時にコンピューターに入力する PIN コードを印刷します。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●ﾑｾﾝ LAN ｾｯﾃｲ ﾘｾｯﾄ (LP-S230DW のみ)

目的：

ワイヤレスネットワーク設定を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのワイヤレスネットワーク設定が工場出荷時の状態に戻ります。

値：

ｲｲｴ *	ワイヤレス設定をリセットしません。
ﾊｲ	ワイヤレス設定をリセットします。

* 工場設定値

補足：

- このメニュー項目は、プリンターがワイヤレスネットワークに接続されている場合のみ表示されます。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

IP ﾄﾞｳｻ ﾓｰﾄﾞ	ﾃﾞｭｱﾙｽﾀｯｸ *		IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv4		IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	IP ｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸ ﾎｳﾎｳ	DHCP/AutoIP *	自動的に IP アドレスを設定します。
		BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
		RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
		DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
		ﾊﾟﾈﾙ	操作パネルで IP アドレスを入力します。
	IP ｱﾄﾞﾚｽ		プリンターに割り当てられた IP アドレスを入力します。
	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ		サブネットマスクを入力します。
	ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ		ゲートウェイアドレスを入力します。

* 工場設定値

補足：

- IPv6 設定を行うには、EpsonNet Config を使用してください。

●ﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPD	ﾑｺｳ	Line Printer Daemon (LPD) ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	LPD ポートを有効化します。
Port 9100	ﾑｺｳ	Port 9100 ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	Port 9100 ポートを有効化します。
WSD *2	ﾑｺｳ	WSD ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	WSD ポートを有効化します。
SNMP	ﾑｺｳ	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) UDP ポートを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	SNMP UDP ポートを有効化します。
ｴﾗｰﾒｰﾙ ﾂｳﾁ	ﾑｺｳ	エラーメール通知機能を無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	エラーメール通知機能を有効化します。
Internet Services	ﾑｺｳ	プリンター内蔵の EpsonNet Config へのアクセスを無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	プリンター内蔵の EpsonNet Config へのアクセスを有効化します。

Bonjour (mDNS)	ﾑｺｳ	Bonjour (mDNS) を無効化します。
	ﾕｳｺｳ *1	Bonjour (mDNS) を有効化します。

*1 工場設定値
*2 WSD は Web Services on Devices の略称です。

●IP ﾌｨﾙﾀｰ

補足：

- IP フィルター機能は、ﾌﾟﾛﾄｺﾙが **LPD** か **Port 9100** に設定されている場合のみ利用できます。

目的：

特定の IP アドレスからネットワークを経由して受信したデータを遮断する。5 件まで IP アドレスを設定できます。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾌｨﾙﾀｰ n　IP ｱﾄﾞﾚｽ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターに IP アドレスを設定します。
ﾌｨﾙﾀｰ n　ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ（n は 1 ～ 5）		n 番のフィルターにサブネットマスクを設定します。
ﾌｨﾙﾀｰ n　IP ﾄﾞｳｻﾓｰﾄﾞ（n は 1 ～ 5）	**ｵﾌ** *	n 番のフィルターの IP フィルター機能を無効にします。
	ｷｮﾋ ｽﾙ	指定した IP アドレスからの接続を拒否します。
	ｷｮｶ ｽﾙ	指定した IP アドレスからの接続を許可します。

* 工場設定値

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されている有線ネットワークデータを初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべての有線ネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

値：

ﾊｲ	NVM に保存されている有線ネットワークデータを初期化します。
ｲｲｴ *	NVM に保存されている有線ネットワークデータを初期化しません。

* 工場設定値

●PS ﾃﾞｰﾀ ﾌｫｰﾏｯﾄ

目的：

PS データ通信プロトコルを設定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ *	PS データ通信プロトコルを自動で設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PS データ通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PS データ通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP	PS データ通信プロトコルを TBCP に設定します。

* 工場設定値

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ

各種プリンター機能の設定にはｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューを使用します。

●ｾﾂﾃﾞﾝｲｺｳ ｼﾞｶﾝ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰ	1 ﾌﾝ *	工場出荷時の設定では、最後のジョブが完了してから 1 分間休止状態が続くと、プリンターは低電力モードに移行します。ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰ設定は 1 ～ 45 分の範囲で変更できます。
	1 ﾌﾝ ～ 45 ﾌﾝ	
ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰ	6 ﾌﾝ *	工場出荷時の設定では、低電力モードに移行してから 6 分間経過すると、プリンターはスリープモードに移行します。ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰ設定は 6 ～ 11 分の範囲で変更できます。
	6 ﾌﾝ ～ 11 ﾌﾝ	

*　工場設定値

プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は、ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰで **1 ﾌﾝ**（工場設定値）を選択してください。頻繁に利用する場合は、大きな値を選択すると短いウォームアップ時間で利用できます。

コンピューターから印刷ジョブを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから復帰します。（**節電**）ボタンを押して、手動で待機モードに戻ることもできます。プリンターが低電力モードまたはスリープモードになっていると、プリンターが待機モードに復帰するまで約 25 秒かかります。

●ｵｰﾄﾘｾｯﾄ

目的：

変更しようとしている設定が完了していないとき、現在のメニュー項目をデフォルト設定に戻し、待機モードに戻るまでの時間を指定する。

値：

45 ﾋﾞｮｳ *
1 ﾌﾝ
2 ﾌﾝ
3 ﾌﾝ
4 ﾌﾝ

*　工場設定値

●ｴﾗｰﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとすべてのジョブが中止されます。

値：

ｵﾌ		エラータイムアウト機能を無効にします。
ｵﾝ	60 ﾋﾞｮｳ *	工場出荷時の設定では、異常停止が 60 秒間続くとプリンターはジョブを中止します。設定は 3 ～ 300 秒の範囲で変更できます。
	3 ﾋﾞｮｳ ～ 300 ﾋﾞｮｳ	

*　工場設定値

●ｼﾞｮﾌﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとすべての印刷ジョブが中止されます。

値：

ｵﾌ		ジョブタイムアウト機能を無効にします。
ｵﾝ	**30ﾋﾞｮｳ *** **5ﾋﾞｮｳ～300ﾋﾞｮｳ**	工場出荷時の設定では、コンピューターからデータを受信するまでプリンターは30秒間待機します。設定は5～300秒の範囲で変更できます。

*　工場設定値

●mm / inch

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ﾐﾘ (mm) *
ｲﾝﾁ (")

*　工場設定値

●ﾄﾅｰｻﾞﾝﾘｮｳ ｹｲｺｸ

目的：

トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

ｵﾌ	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示しません。
ｵﾝ *	トナー残量が少なくなったときに警告メッセージを表示します。

*　工場設定値

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ

用紙種類ごとの印刷設定調整、不揮発性メモリー (NVM) の初期化、トナーカートリッジ設定の変更には**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**メニューを使用します。

●ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

目的：

コントローラーのバージョンを表示する。

●BTR ﾃﾞﾝｱﾂ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷に適した転写ロール (BTR) 電圧を用紙種類ごとに指定する。電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を指定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0 *
	-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ	0 *
	-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ	0 *
	-3 ～ 3
ｻｲｾｲｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ	0 *
	-3 ～ 3

* 工場設定値

●ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷に適した定着装置温度を用紙種類ごとに指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を指定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙種類について最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0 *
	-3 ～ 3
ｱﾂｶﾞﾐ	0 *
	-3 ～ 3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾌｳﾄｳ	0 *
	-3 ～ 3

ｻｲｾｲｼ	0 *
	-3 ～ 3
ﾊｶﾞｷ	0 *
	-3 ～ 3

*　工場設定値

●ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

印刷濃度レベルを -3 ～ 3 の範囲で調整する。工場出荷時のメニュー設定は 0 です。

●ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

モーターを回転させてトナーカートリッジ内のトナーを攪拌する。

値：

ﾊｲ	新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌します。
ｲｲｴ *	新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌しません。

*　工場設定値

●ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝｼﾞ ﾖｷｮ

目的：

寿命がくる前にトナーカートリッジを交換する必要がある場合は、トナーを使い切るか、新しいトナーカートリッジ内のトナーを攪拌する。

値：

ﾌﾞﾗｯｸ	ﾊｲ	トナーカートリッジ内のトナーを除去します。
	ｲｲｴ *	トナーカートリッジ内のトナーを除去しません。

*　工場設定値

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

システム設定の不揮発性メモリー (NVM) を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのプリンター設定が工場設定にリセットされます。

参照：

- 「工場設定にリセットする」（155 ページ）

値：

ｼｽﾃﾑﾊﾟﾗﾒｰﾀｰ	ﾊｲ	プリンター設定を初期化します。
	ｲｲｴ *	プリンター設定を初期化しません。

*　工場設定値

●ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ

目的：

非純正トナーカートリッジを使用する。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、一部のプリンター機能が使用できなくなり、印刷品質、プリンターの信頼性が低下する可能性があります。弊社は本機に新品の弊社製トナーカートリッジのみを使用することを推奨します。弊社は、非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。
- 非純正トナーカートリッジをご使用になる前には、必ずプリンターを再起動してください。

値：

ﾄﾅｰ	ｵﾌ *	非純正トナーカートリッジを使用しません。
	ｵﾝ	非純正トナーカートリッジを使用します。

* 工場設定値

●ﾋｮｳｺｳ ﾎｾｲ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンター設置場所の高度を指定して調整できます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m *	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

* 工場設定値

●ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ

目的：

プリンターが製品寿命を迎えたときに、印刷を継続するかどうかを指定する。

値：

ｲﾝｻﾂ ｽﾄｯﾌﾟ	製品寿命の終了後、印刷を停止します。
ｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸ *	製品寿命の終了後も印刷を継続します。

* 工場設定値

補足：

- 液晶パネルにエラーコード「191-310」が表示されてプリンターが動作しなくなった場合は、↩（**戻る**）ボタンと▼ボタンを同時に押すと、ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ設定がｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸに変更され、プリンターを継続して使用できます。
- 設定をｲﾝｻﾂ ｹｲｿﾞｸに変更すると製品寿命の終了後もプリンターを使用できますが、印刷品質は保証されません。

ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲ

パスワードを設定して操作パネルメニューへのアクセスを制限するには**ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲ**を使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

●ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ

目的：

パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限する。

参照：

- 「パネル操作制限機能」（153 ページ）

値：

ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ	**ﾑｺｳ** *1	パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限しません。
	ﾕｳｺｳ	パスワードによって**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューへのアクセスを制限します。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲ *2	0000 *1 ～ 9999	**ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**および**ﾚﾎﾟｰﾄ/ﾘｽﾄ**メニューにアクセスするためのパスワードを設定または変更します。

*1　工場設定値
*2　**ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲ**を**ﾑｺｳ**に設定している場合は表示されません。

●ｿﾌﾄｳｪｱ ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ

目的：

接続したコンピューターでダウンロードして送信されたソフトウェアデータをインストールもしくは破棄する。

値：

ﾑｺｳ	ダウンロードしたソフトウェアデータを破棄して、データのセキュリティを最大にします。
ﾕｳｺｳ *	ダウンロードしたソフトウェアデータをインストールします。

*　工場設定値

USB ｾｯﾃｲ

USB コネクターに関するプリンター設定を変更するには、**USB ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾎﾟｰﾄﾉ ｼﾞｮｳﾀｲ

目的：

USB インターフェイスを有効または無効にする。

値：

ﾑｺｳ	USB インターフェイスを無効にします。
ﾕｳｺｳ *	USB インターフェイスを有効にします。

*　工場設定値

●PS ﾃﾞｰﾀ ﾌｫｰﾏｯﾄ

目的：

PS データ通信プロトコルを設定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ *	PS データ通信プロトコルを自動で設定します。
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ	PS データ通信プロトコルを標準に設定します。
BCP	PS データ通信プロトコルを BCP に設定します。
TBCP	PS データ通信プロトコルを TBCP に設定します。

*　工場設定値

PCL ｾｯﾃｲ

PCL 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PCL ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾖｳｼｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4 (210x297mm) *			
A5 (148x210mm)			
B5 (182x257mm)			
8.5x11"			
8.5x13"			
8.5x14"			
7.25x10.5"			
5.5x8.5"			
ﾌｳﾄｳ #10			
ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ			
ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ ﾖｺ			
ﾌｳﾄｳ DL			
ﾌｳﾄｳ DL ﾖｺ			
ﾌｳﾄｳ C5			
ﾕｳﾋﾞﾝ ﾊｶﾞｷ			
ｵｳﾌｸ ﾊｶﾞｷ			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ2 ﾖｺ			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ3 ﾖｺ			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ4			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ6			
ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ 3			
ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ3			
ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ4			
ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ3			
ｶｽﾀﾑ ｻｲｽﾞ	ﾀﾃ (Y)	297*/11.7*	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（140 ページ）を参照してください。
		127～355/ 5.0～14.0	
	ﾖｺ (X)	210*/8.3*	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。どちらの設定値が表示されるかは、ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲメニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（140 ページ）を参照してください。
		77～215/ 3.0～8.5	

* 工場設定値

●ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ

目的：

テキストと画像がページ上でどの向きになるかを指定する。

値：

ﾀﾃ *	テキストと画像が用紙の短辺と平行になるように印刷します。
ﾖｺ	テキストと画像が用紙の長辺と平行になるように印刷します。

* 工場設定値

●ﾘｮｳﾒﾝ ｾｯﾃｲ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾘｮｳﾒﾝ ﾌﾟﾘﾝﾄ	ｵﾌ *	用紙の両面に印刷しません。
	ｵﾝ	用紙の両面に印刷します。
ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ	ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ *	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

* 工場設定値

●ﾌｫﾝﾄ

目的：

プリンターにインストールされているフォントから、デフォルトとなるフォントを選択する。

値：

Courier *	AlbertusMd	ITCBookmanDb
CGTimes	AlbertusXb	ITCBookmanLtIt
CGTimesBd	Arial	ITCBookmanDbIt
CGTimesIt	ArialBd	NwCentSchlbkRmn
CGTimesBdIt	ArialIt	NwCentSchlbkBd
CGOmega	ArialBdIt	NwCentSchlbkIt
CGOmegaBd	TimesNew	NwCentSchlbkBdIt
CGOmegaIt	TimesNewBd	Times
CGOmegaBdIt	TimesNewIt	TimesBd
Coronet	TimesNewBdIt	TimesIt
ClarendonCd	Helvetica	TimesBdIt
UniversMd	HelveticaBd	ZapfChanceryMdIt
UniversBd	HelveticaOb	Symbol
UniversMdIt	HelveticaBdOb	SymbolPS
UniversBdIt	HelveticaNr	Wingdings
UniversMdCd	HelveticaNrBd	ZapfDingbats
UniversBdCd	HelveticaNrOb	CourierBd
UniversMdCdIt	HelveticaNrBdOb	CourierIt
UniversBdCdIt	PalatinoRmn	CourierBdIt
AntiqueOlv	PalatinoBd	LetterGothic
AntiqueOlvBd	PalatinoIt	LetterGothicBd
AntiqueOlvIt	PalatinoBdIt	LetterGothicIt
GarmondAntiqua	ITCAvantGardBk	CourierPS
GarmondHlb	ITCAvantGardDb	CourierPSBd
GarmondKrsv	ITCAvantGardBkOb	CourierPSOb
GarmondKrsvHlb	ITCAvantGardDbOb	CourierPSBdOb
Marigold	ITCBookmanLt	Line Printer

* 工場設定値

●Symbol Set

目的：

指定されたフォントのシンボルセットを指定する。

値：

PC-8 *	PS MATH	WINGDINGS
PC-8 DN	PI FONT	DNGBTSMS
PC-850	LEGAL	ISO-L6
PC-852	ISO-4	PC-1004
PC-8 TK	ISO-6	PC-775
WIN L1	ISO-11	WINBALT
WIN L2	ISO-15	UCS-2
WIN L5	ISO-17	ROMAN-8
DESKTOP	ISO-21	ROMANEXT
MC TEXT	ISO-60	ISO-L1
PS TEXT	ISO-69	ISO-L2
MS PUB	WIN 3.0	ISO-L5
MATH-8	SYMBOL	

* 工場設定値

●ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ

目的：

4.00 から 50.00 の範囲で、大きさ変更可能な印刷フォントのフォントサイズを指定する。工場出荷時の設定値は 12.00 です。

フォントサイズは、フォントの文字の高さを表します。1 ポイントは、1 インチの約 1/72 に相当します。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ｻｲｽﾞ のメニュー項目は、印刷フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁ

目的：

6.00 から 24.00 の範囲で、大きさ変更可能な等幅フォントのフォントピッチを指定する。工場出荷時の設定値は 10.00 です。

フォントピッチは、字体の水平距離において固定された文字スペースの数値を表します。不定期幅のフォントでは、ピッチは表示されますが、変更することはできません。

補足：

- ﾌｫﾝﾄ ﾋﾟｯﾁのメニュー項目は、固定幅または等幅フォントに対してのみ表示されます。

●ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ

目的：

1 ページ内の行数を設定する。

値：

72 *	値を 1 刻みで選択します。
5 ～ 128	

* 工場設定値

補足：

- プリンターは、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定に従って各行間（縦線の間隔）の空き間隔を設定します。ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝ設定を変更する前に、ﾌｫｰﾑ ﾗｲﾝとｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷ設定が正しいことを確認してください。

●ﾌﾞｽｳ

目的：

1 から 999 までの範囲で、デフォルトの印刷部数を設定する。工場出荷時の設定値は 1 です。（特定のジョブで必要な部数は、プリンタードライバーで設定します。プリンタードライバーで選択した値は、操作パネルで選択した値よりも常に優先されます。）

●Image Enhancement

目的：

イメージエンハンス機能を有効にするかどうかを指定する。イメージエンハンス機能は、黒と白の境界線をなめらかにし、ギザギザを減らして視覚的な外観を向上させます。

値：

ｵﾌ ＊	イメージエンハンス機能を無効にします。
ｵﾝ	イメージエンハンス機能を有効にします。

＊　工場設定値

●ﾄﾞﾗﾌﾄ ﾓｰﾄﾞ

目的：

ドラフトモードで印刷してトナーを節約する。ドラフトモードで印刷すると、印刷品質が低下します。

値：

ﾑｺｳ ＊	ドラフトモードで印刷しません。
ﾕｳｺｳ	ドラフトモードで印刷します。

＊　工場設定値

●Line Termination

目的：

制御文字コマンドを追加する。

値：

ｵﾌ ＊	制御文字コマンドは追加されません。 CR=CR、LF=LF、FF=FF
Carriage Return	CR コマンドが追加されます。 CR=CR、LF=CR-LF、FF=CR-FF
Line Feed	LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=LF、FF=FF
CR + LF	CR コマンドと LF コマンドが追加されます。 CR=CR-LF、LF=CR-LF、FF=CR-FF

＊　工場設定値

PS ｾｯﾃｲ

PS 言語を使用するジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PS ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●PS ｴﾗｰﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

PS 言語に関するエラーの説明を印刷するかどうか指定する。

値：

ｵﾌ	PS エラーレポートを印刷しない。
ｵﾝ *	PS エラーレポートを印刷する。

* 工場設定値

●PS ｼﾞｮﾌﾞ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

PS 言語を使用するジョブの実行時間を指定する。

値：

ｵﾌ *		PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定しません。
ｵﾝ	1 ﾌﾝ *	PS 言語を使用するジョブの実行時間を設定します。
	1 ﾌﾝ ～ 900 ﾌﾝ	

* 工場設定値

PDF ｾｯﾃｲ

PDF ジョブに影響を与えるプリンター設定を変更するには、**PDF ｾｯﾃｲ**メニューを使用します。

●ﾌﾞｽｳ

目的：

印刷部数を指定する。

値：

1 *	値を 1 刻みで選択します。
1 ～ 999	

* 工場設定値

●ﾘｮｳﾒﾝ

目的：

紙の両面に印刷するかどうかを指定する。

値：

ﾘｮｳﾒﾝ ﾌﾟﾘﾝﾄ	ｵﾌ *	用紙の両面に印刷しません。
	ｵﾝ	用紙の両面に印刷します。
ﾄｼﾞ ﾎｳｺｳ	ﾁｮｳﾍﾝ ﾄｼﾞ *	長辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。
	ﾀﾝﾍﾟﾝ ﾄｼﾞ	短辺で綴じるように用紙の両面に印刷します。

* 工場設定値

●ﾌﾟﾘﾝﾄﾓｰﾄﾞ

目的：

印刷モードを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞｭﾝ *	標準サイズの文字を含む文書に使用します。
ｺｳｶﾞｼﾂ	小さい文字や細い線を含む文書を印刷する場合に使用します。

* 工場設定値

●PDF ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ

目的：

セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを指定する。

値：

XXXXX	セキュリティ付き PDF ファイルを印刷するためのパスワードを、32 文字までの英数字で入力します。

●ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ

目的：

PDF ファイルの出力用紙サイズを指定する。

値：

A4 (210x297mm) *
ｼﾞﾄﾞｳ
8.5x11"

* 工場設定値

●ﾚｲｱｳﾄ

目的：

出力レイアウトを指定する。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ % *
4 ｱｯﾌﾟ
2 ｱｯﾌﾟ
100% (ｽﾞｰﾑｼﾅｲ)

* 工場設定値

■ ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲ

ﾖｳｼﾄﾚｲ ｾｯﾃｲオプションを使用して、用紙トレイにセットする用紙のサイズと種類を設定します。

ﾄﾚｲ

目的：

用紙トレイにセットした用紙を指定する。

値：

ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	A4 (210x297mm) *			
	A5 (148x210mm)			
	B5 (182x257mm)			
	8.5x11"			
	8.5x13"			
	8.5x14"			
	7.25x10.5"			
	5.5x8.5"			
	ﾌｳﾄｳ #10			
	ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ			
	ﾌｳﾄｳ ﾓﾅｰｸ ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ DL			
	ﾌｳﾄｳ DL ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ C5			
	ﾕｳﾋﾞﾝ ﾊｶﾞｷ			
	ｵｳﾌｸ ﾊｶﾞｷ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 2			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 2 ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 3			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 3 ﾖｺ			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 4			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳｶﾞﾀ 6			
	ﾌｳﾄｳ ﾖｳﾅｶﾞ 3			
	ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ 3			
	ﾌｳﾄｳ ﾅｶﾞｶﾞﾀ 4			
	ﾌｳﾄｳ ｶｸｶﾞﾀ 3			
	ｶｽﾀﾑ ｻｲｽﾞ	ﾀﾃ (Y)	297 */11.7 *	ユーザー定義サイズの用紙の長さを指定します。どちらの設定値が表示されるかは、**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ**メニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（140 ページ）を参照してください。
			127 ～ 355/5.0 ～ 14.0	
		ﾖｺ (X)	210 */8.3 *	ユーザー定義サイズの用紙の幅を指定します。どちらの設定値が表示されるかは、**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ**メニューの **mm / inch** で選択した値によります。詳細は、「mm / inch」（140 ページ）を参照してください。
			77 ～ 215/3.0 ～ 8.5	

ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ	ﾌﾂｳｼ *
	ｱﾂｶﾞﾐ
	ﾗﾍﾞﾙｼ
	ﾌｳﾄｳ
	ｻｲｾｲｼ
	ﾊｶﾞｷ

* 工場設定値

補足：

- 対応用紙サイズについての詳細は、「使用できる用紙」（100 ページ）を参照してください。

■ﾊﾟﾈﾙ ｹﾞﾝｺﾞ

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

参照：

- 「操作パネルの言語を切り替える」（156 ページ）

値：

日本語 *
English

* 工場設定値

パネル操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルから設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別の印刷ジョブの設定を変更することは可能です。

ここには次の項目を記載します：

- 「パネル操作制限を有効にする」（153 ページ）
- 「パネル操作制限を無効にする」（153 ページ）

■パネル操作制限を有効にする

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

3 ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

4 ｿｳｻｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。

5 ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

6 ﾕｳｺｳを選択し、OKボタンを押します。

7 必要に応じてﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

8 パスワードを入力し、OKボタンを押します。

補足：

- 工場出荷時のパネルのパスワードは 0000 です。

補足：

- パスワードを忘れた場合は、プリンターの電源を切ります。（メニュー）ボタンを押しながらプリンターの電源を入れます。液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽが表示されるまで（メニュー）ボタンを押し続けます。
- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲがﾕｳｺｳの状態でパスワードを変更する場合は、手順 1 ～ 2 を実行し、現在のパスワードを入力してOKボタンを押してください。そして手順 3 から 4 を実行し、ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ｾｯﾃｲを選択してOKボタンを押します。新しいパスワードを入力してOKボタンを押します。これでパスワードが変更されます。

■パネル操作制限を無効にする

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

3 パスワードを入力し、OKボタンを押します。

4 ｾｷｭﾘﾃｨｰ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

5 ｿｳｻｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。

6 ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

7 ﾑｺｳを選択し、OKボタンを押します。

補足：

- ｿｳｻｾｲｹﾞﾝ ｾｯﾃｲをﾕｳｺｳからﾑｺｳに変更すると、パスワードは 0000 に戻ります。

節電モードへの移行時間を設定する

プリンターは動作しないまま一定時間が経過すると、節電モードに切り替わります。節電モードのどちらのモードにも、プリンターの待機時間をﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰで設定することができます。

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

3 ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

4 ｾﾂﾃﾞﾝｲｺｳ ｼﾞｶﾝを選択し、OKボタンを押します。

5 ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰまたはｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰを選択し、OKボタンを押します。

6 ▲または▼ボタンを押して任意の値を選択し、OKボタンを押します。
ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸ ﾀｲﾏｰは 1 〜 45 分、ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ ﾀｲﾏｰは 6 〜 11 分の範囲で選択できます。

工場設定にリセットする

ﾒﾝﾃﾅﾝｽメニューから NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを実行してプリンターを再起動すると、すべてのプリンター設定値が工場設定に戻ります。

1 （メニュー）ボタンを押します。
2 ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
3 ﾒﾝﾃﾅﾝｽを選択し、OKボタンを押します。
4 NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを選択し、OKボタンを押します。
5 プリンター設定値を初期化する場合はｼｽﾃﾑﾊﾟﾗﾒｰﾀｰを選択し、OKボタンを押します。
6 ﾊｲを選択し、OKボタンを押します。
プリンターが自動的に再起動して設定が適用されます。

操作パネルの言語を切り替える

操作パネルで異なる言語を表示するには：

■操作パネル

1 （**メニュー**）ボタンを押します。

2 ﾊﾟﾈﾙｹﾞﾝｺﾞ を選択し、（OK）ボタンを押します。

3 任意の言語を選択し、（OK）ボタンを押します。

■設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→ ［**すべてのプログラム**］→ ［**EPSON**］→ ご使用のプリンター → ［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**システム設定**］を選択します。

［**システム設定**］ページが表示されます。

4 ［**パネル表示言語**］から任意の言語を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

7

困ったときには

本章には下記の項目を記載します：

- 「紙づまりの処理」（158 ページ）
- 「プリンターに関する基本的な問題」（169 ページ）
- 「表示に関する問題」（170 ページ）
- 「印刷に関する問題」（171 ページ）
- 「印刷品質に関する問題」（172 ページ）
- 「その他の問題」（180 ページ）
- 「パネルメッセージについて」（181 ページ）
- 「エプソンサービスコールセンターへのご相談」（184 ページ）
- 「情報を確認する」（185 ページ）
- 「カスタムモード」（186 ページ）

紙づまりの処理

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

⚠ **警告：**

- **本書に記載の手順で紙づまりを解消できない場合は、無理に取らないでください。エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご連絡ください。**

参照：

- 「用紙について」（96 ページ）
- 「対応用紙」（99 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

ここには次の項目を記載します：

- 「紙づまりを防ぐために」（158 ページ）
- 「紙づまりの位置を特定する」（159 ページ）
- 「プリンター前面の紙づまり」（160 ページ）
- 「プリンター背面の紙づまり」（164 ページ）
- 「排出トレイ付近の紙づまり」（166 ページ）
- 「用紙トレイ付近の紙づまり」（168 ページ）

■紙づまりを防ぐために

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ）および「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）を参照してください。
- 本機の電源を入れる前に用紙をセットしないでください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）から 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なる用紙サイズ、質量、種類の用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）にセットしてください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- 印刷中に用紙トレイカバーを取り外さないでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

参照：

- 「用紙について」（96 ページ）
- 「対応用紙」（99 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（98 ページ）

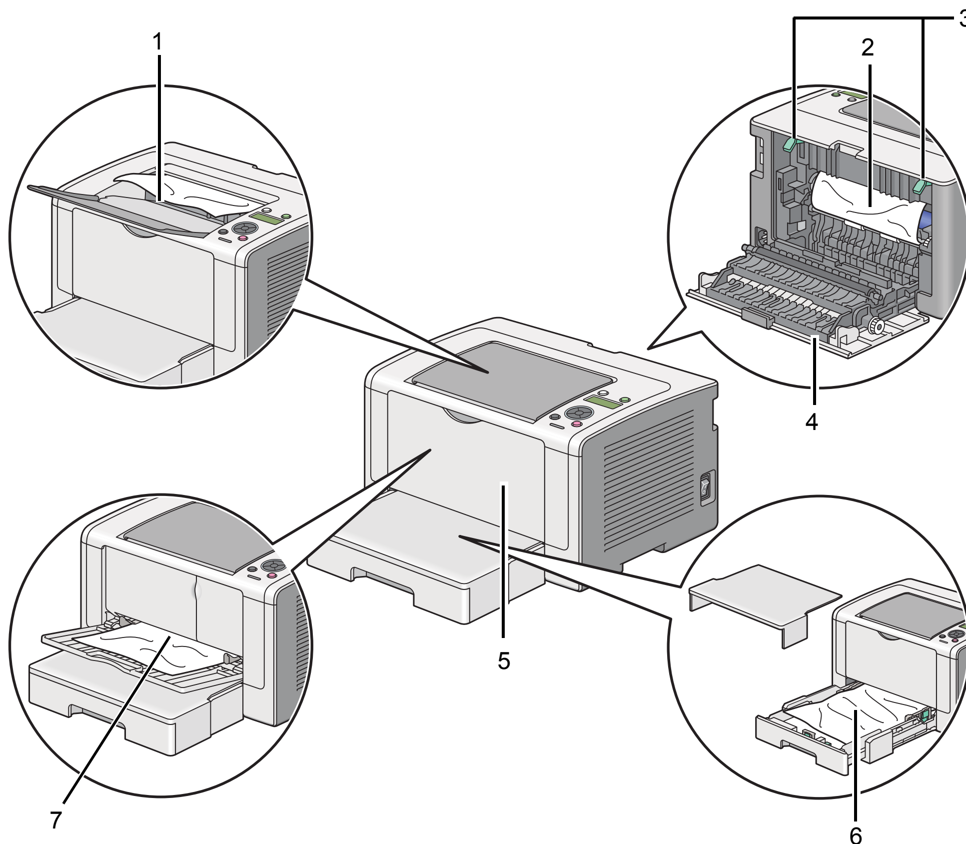
■紙づまりの位置を特定する

> ⚠ **注意：**
> - **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご連絡ください。**

注記：

- 工具や器具を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。



1	排出トレイ
2	感光体ドラム
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ
7	用紙トレイ（PSI）

■プリンター前面の紙づまり

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙トレイの紙づまり」（160 ページ）
- 「用紙トレイ（PSI）の紙づまり」（162 ページ）

用紙トレイの紙づまり

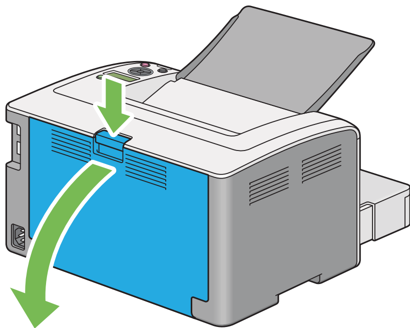
注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

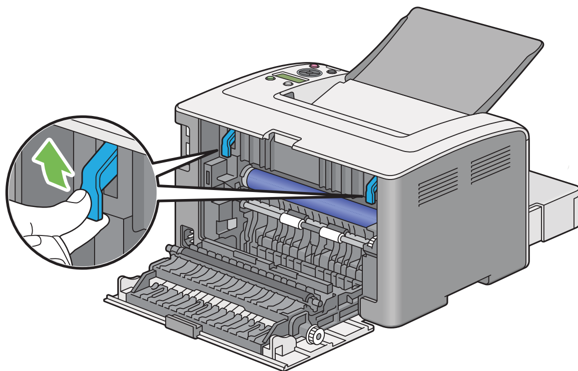
補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

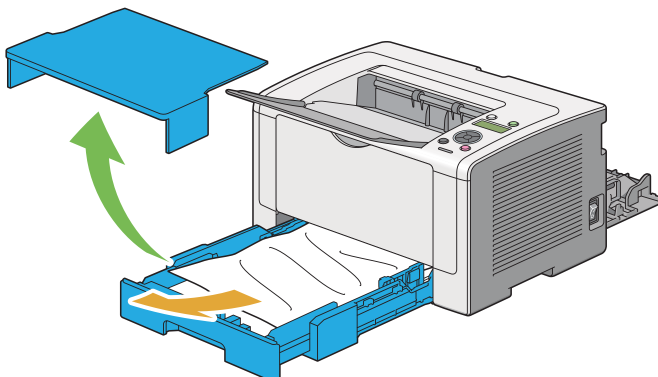
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



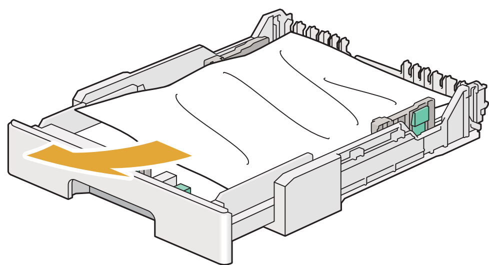
2 レバーを上げます。



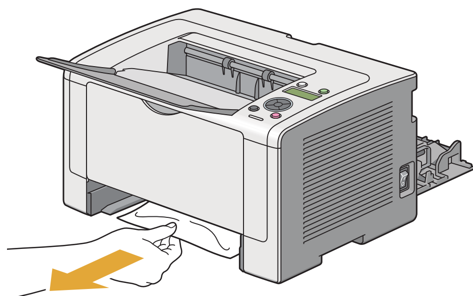
3 プリンターから用紙トレイを慎重に引き抜きます。トレイを両手で持ち前部を少し持ち上げ、プリンターから引き抜きます。用紙トレイから用紙トレイカバーを取り外します。



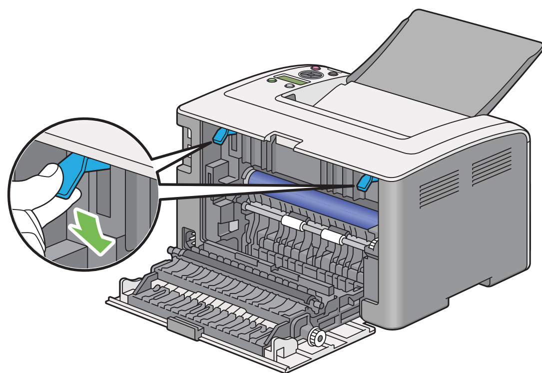
4 用紙トレイから、詰まった紙やしわになった紙を取り除きます。



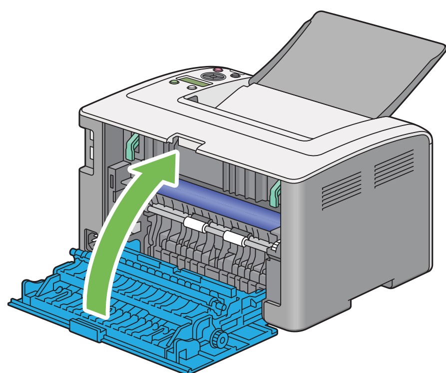
5 詰まった紙を破れないように慎重に取り除きます。



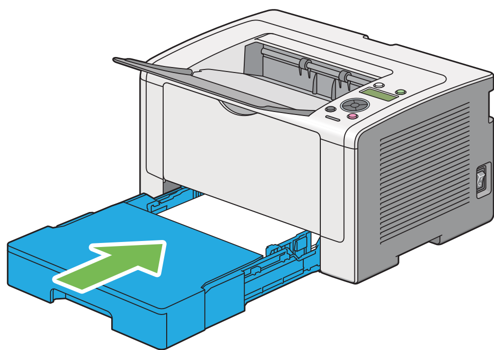
6 レバーを元の位置まで下げます。



7 背面カバーを閉じます。



8 用紙トレイをカチッと音がするまでプリンターに押し込みます。



用紙トレイ（PSI）の紙づまり

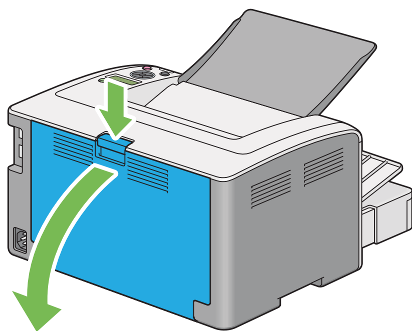
注記：

- 紙づまりを取り除く際に、フロントカバーに力をかけすぎないでください。カバーが損傷する可能性があります。
- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

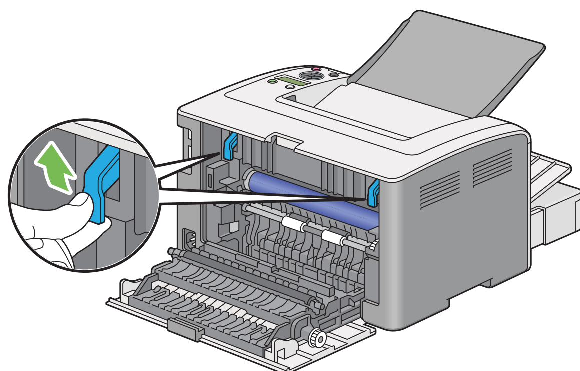
補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

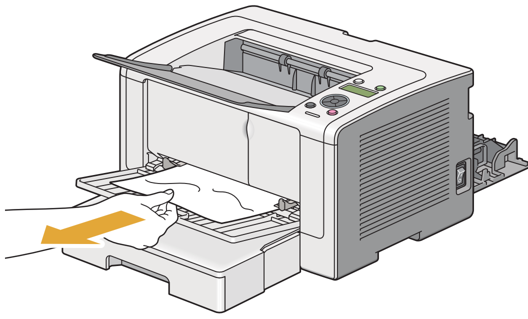
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



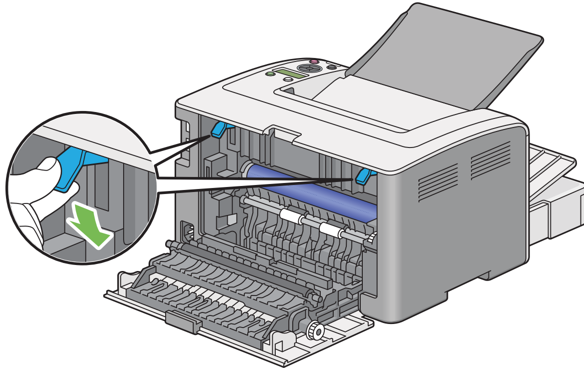
2 レバーを上げます。



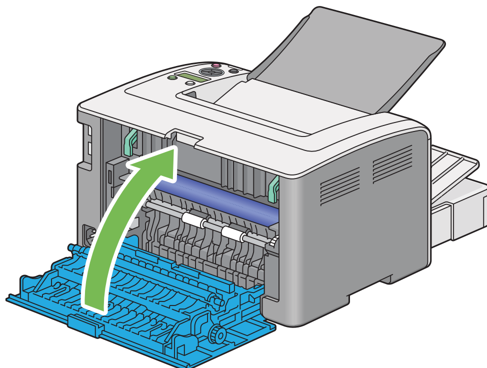
3　詰まった紙を破れないように慎重に取り除きます。



4　レバーを元の位置まで下げます。



5　背面カバーを閉じます。



■プリンター背面の紙づまり

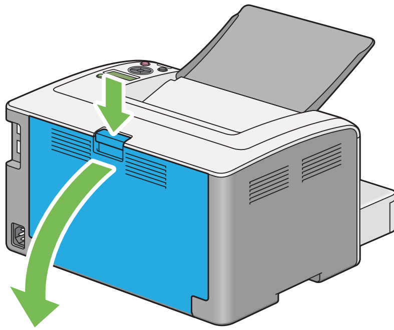
注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

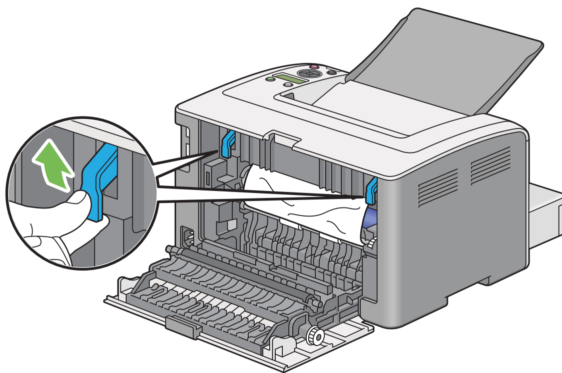
補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

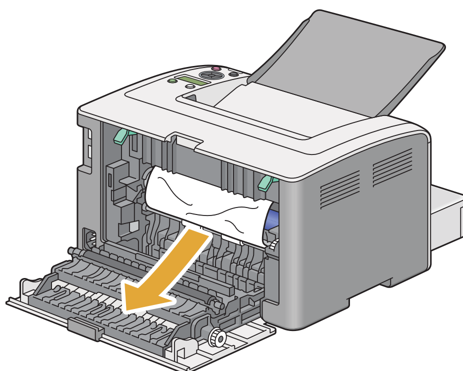
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



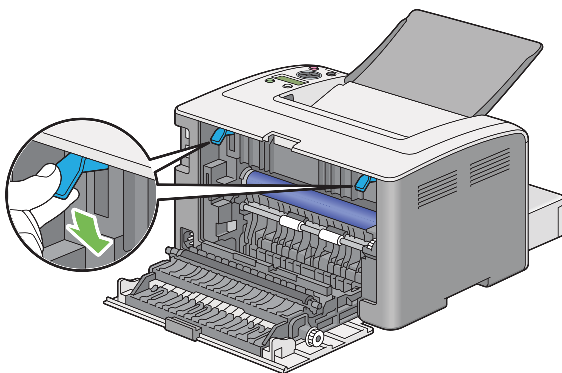
2 レバーを上げます。



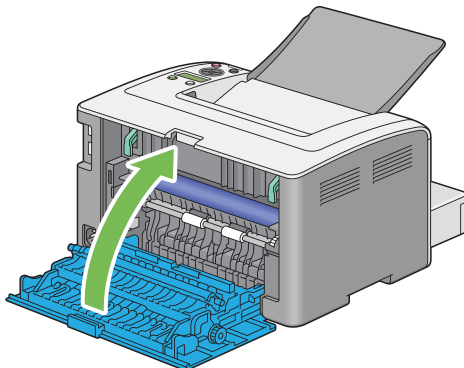
3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。



4 レバーを元の位置まで下げます。



5 背面カバーを閉じます。



エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）に用紙をセットします。

7 **(プリント中止)** ボタンを 3 秒以上長押しします。

用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

■排出トレイ付近の紙づまり

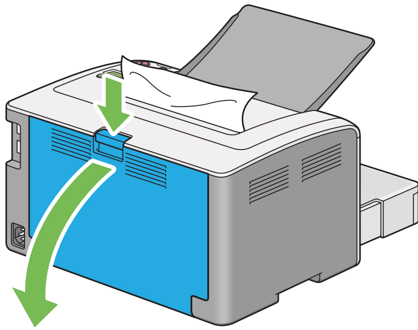
注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。
- 感光体ドラムを強い光にさらさないでください。背面カバーが 5 分以上開いていると、印刷品質が低下する可能性があります。

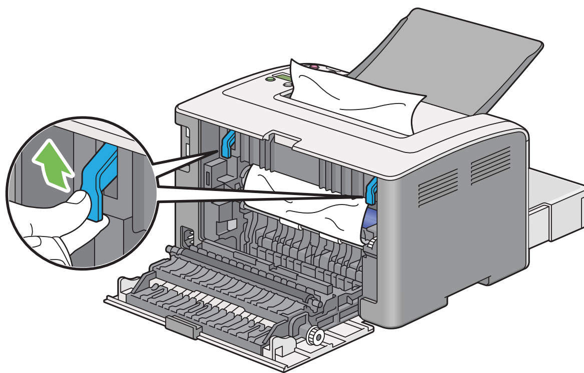
補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

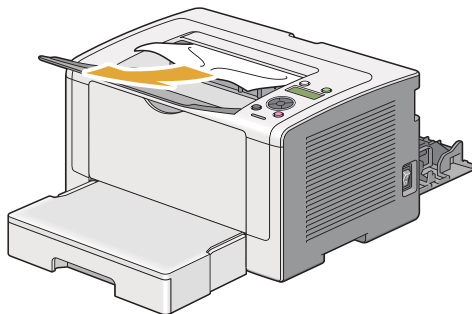
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。



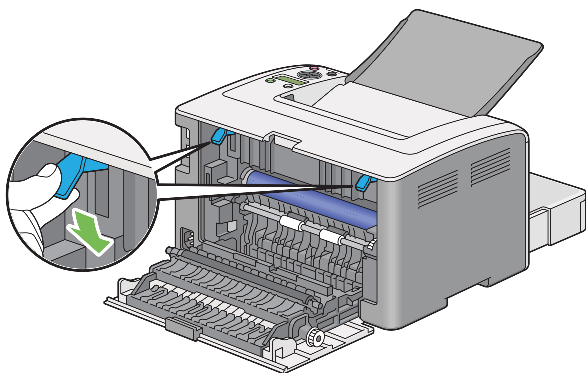
2 レバーを上げます。



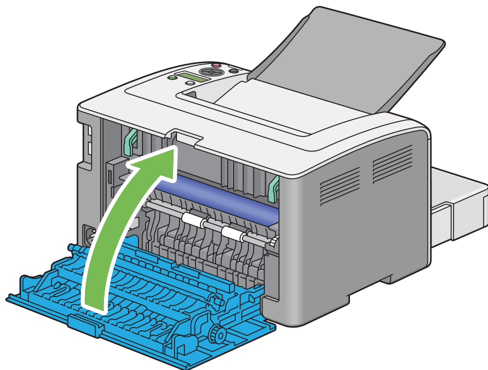
3 プリンターの背面から詰まった紙を取り除きます。用紙経路で詰まった紙が見つからない場合は、排出トレイから用紙を取り除きます。



4 レバーを元の位置まで下げます。



5 背面カバーを閉じます。



エラーが解決しない場合はプリンター内部に用紙の一部が残っている可能性があります。紙づまりを取り除くために次の手順を実行してください。

6 用紙がセットされていない場合は、用紙トレイまたは用紙トレイ（PSI）に用紙をセットします。

7 **(プリント中止)** ボタンを 3 秒以上長押しします。

用紙が給紙され、紙づまりしていた用紙が押し出されます。

■用紙トレイ付近の紙づまり

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（168 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（168 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙トレイからの用紙送りが失敗する。	用紙トレイ（PSI）から用紙を取り除き、用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて下記の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 163 g/m^2 以下のものを使用します。 • はがきの場合は、190 g/m^2 までのものが利用可能です。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイに封筒をセットする」（106 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（111 ページ）で指示されているとおりに正しくセットされているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙が重なって給紙される。	用紙トレイ（PSI）から用紙を取り除き、用紙が正しく用紙トレイに挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。
- 本機をワイヤレスネットワークでコンピューターに接続している場合（LP-S230DW のみ）、本機とネットワーク間にイーサネットケーブルが接続されていない。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

表示に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても ◯（**プリント可**）ランプが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れなおしてください。
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、ユーティリティからの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。 操作パネルではなくプリンタードライバー、ユーティリティのメニュー設定を変更してみてください。

印刷に関する問題

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	**（プリント可）**ランプが点灯しているか確認してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブルまたは USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲから本機のインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。System Settings ページを印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。System Settings ページを印刷する方法については「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（100 ページ）
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイド（サイドガイド）と用紙ガイド（エンドガイド）が正しく調整されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、用紙トレイや用紙トレイ（PSI）に無理に押し込まないようにしてください。斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙をセットする」（102 ページ）
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙種類を混ぜ合わせないでください。
	異なるサイズの用紙を混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイに封筒をセットする」（106 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（111 ページ）の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定**］メニューで、［**ジョブタイムアウト**］の値を上げてください。
	EpsonNet Config の［**プロトコル設定**］メニューでタイムアウト値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	用紙トレイや用紙トレイ（PSI）の用紙を裏返してください。
プリンターが両面印刷をしない。	プリンタードライバーの［**用紙 / 出力**］タブの［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］を選択します。

印刷品質に関する問題

ここには次の項目を記載します：

- 「印刷がうすい」（173 ページ）
- 「トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる」（174 ページ）
- 「まばらな点／画像のぼやけがある」（174 ページ）
- 「何も印刷されない」（175 ページ）
- 「筋がでる」（175 ページ）
- 「斑紋がある」（175 ページ）
- 「ゴースト（残像）がある」（176 ページ）
- 「ぼんやりしている」（176 ページ）
- 「微細な黒点がある」（177 ページ）
- 「斜線が入る」（177 ページ）
- 「紙が折れている／しわがある」（178 ページ）
- 「上部の余白が間違っている」（178 ページ）
- 「紙に突出／凹凸がある」（179 ページ）

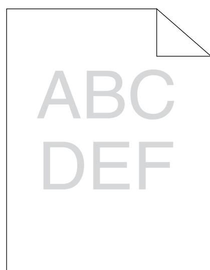
補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたはステータスモニターを使用するものがあります。設定管理ツールを使用する手順は、操作パネルからも実行可能です。

参照：

- 「操作パネルのメニューについて」（134 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（30 ページ）
- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（31 ページ）

■印刷がうすい

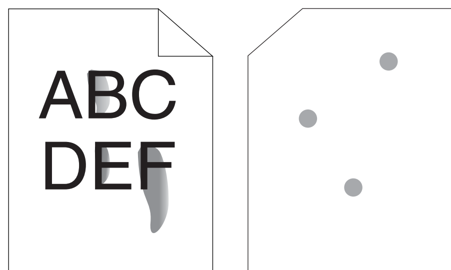


問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターの［**プリンターの状態**］ウィンドウから、［**消耗品**］タブでトナー残量を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（100 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナー節約**］を無効化してください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**グラフィックス**］タブで、［**トナー節約**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

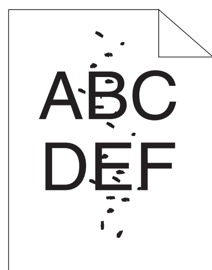
■トナー汚れまたは印刷はがれがある／うら面にしみがでる



問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷のうら面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、［**普通紙**］を［**厚紙**］に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（100 ページ）
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、定着温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

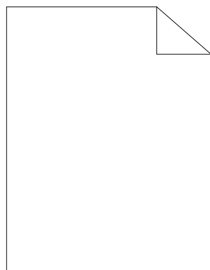
■まばらな点／画像のぼやけがある



問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（193 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。
	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

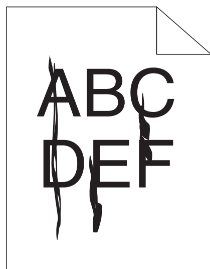
補足：
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■何も印刷されない



この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■筋がでる



この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

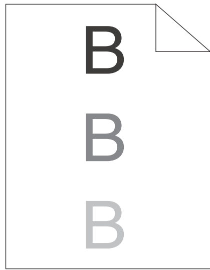
■斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ゴースト（残像）がある

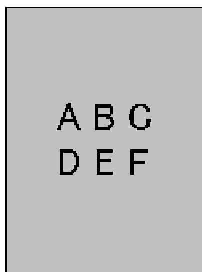


問題	処置
印刷にゴースト（残像）がある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、［**普通紙**］を［**厚紙**］に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙種類に合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、定着温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ぼんやりしている

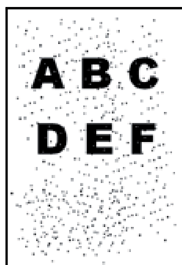


問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**診断**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**開始**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■微細な黒点がある

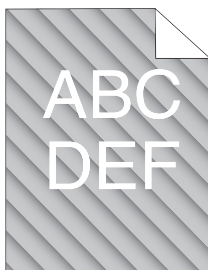


問題	処置
微細な黒点が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、[**メンテナンス**]タブの[**高度補正**]をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3 [**新しい設定を適用**]ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■斜線が入る

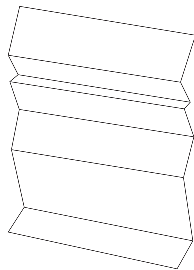


問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターの[**プリンターの状態**]ウィンドウから、[**消耗品**]タブでトナー残量を確認してください。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	[**現像器クリーニング**]を起動します。 1 設定管理ツールを起動し、[**診断**]タブの[**現像器クリーニング**]をクリックします。 2 [**開始**]ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■紙が折れている／しわがある

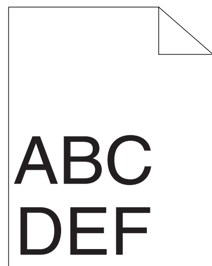


問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしわがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 折れ、紙しわが過度に発生する場合は、新しいパッケージから用紙を取り出し、用紙トレイカバーをセットして、使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（100 ページ） • 「用紙について」（96 ページ）
	封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は、セットした封筒の種類が本機対応のものかを確認し、正しい方向にセットされているかを確認してください。詳しくは「用紙トレイに封筒をセットする」（106 ページ）または「用紙トレイ（PSI）に封筒をセットする」（111 ページ）を参照してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

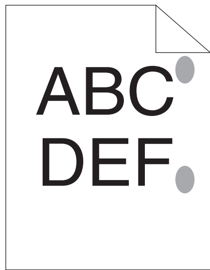


問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある



問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

パネルメッセージについて

プリンターの液晶パネルには、本機の現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要がある本機の問題も表示されます。ここでは、メッセージに含まれるエラーコードとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、本機に残っている出力データや本機のメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。

エラーコード	対処方法
010-397 016-501 016-502	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
016-719	**（プリント中止）**ボタンを押して現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
016-744 016-745	OKボタンを押してメッセージをクリアしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
016-753 016-755	OKボタンを押して現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
016-920	OKボタンを押してメッセージをクリアしてください。アクセスポイントおよびプリンターのワイヤレス設定を確認してください。
018-338 024-340 024-360 024-371	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
024-963	指定された用紙をセットし、OKボタンを押してください。液晶パネルに指示が表示されたらその指示に従ってください。 はがきのセット時にこのメッセージが表示された場合は、「用紙トレイにはがきをセットする」（108 ページ）の説明に従ってはがきをセットしてください。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ） • 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）
041-340 042-358 061-370	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
091-402	プリンターの寿命が近づいています。 寿命到達後もプリンターの使用を続ける場合は、印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（143 ページ）
091-441	プリンターはすでに寿命到達しています。このままプリンターの使用を続ける場合は、印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（143 ページ）
092-651 092-661	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）

エラーコード	対処方法
116-314 116-355	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
116-720	ⓄⓀボタンを押して現在のジョブを中止してください。プリンターがジョブを実行していないときに再試行してください。
124-333	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（209 ページ）
191-310	ﾏｼﾝﾗｲﾌ設定をｲﾝｻﾂｽﾄｯﾌﾟに変更しているため、プリンターの寿命が過ぎ、プリンターの動作を停止しました。 プリンターの使用を続ける場合は、⮌（**戻る**）ボタンと▼ボタンを同時に押してください。 ただし、寿命到達後は印刷品質を保証できません。 **参照：** • 「ﾏｼﾝ ﾗｲﾌ」（143 ページ）

補足：

- エラーコードを含まない下記のメッセージについては、下の表に記載している対処方法を参照してください。

エラーメッセージ	対処方法
ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｶﾗ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	用紙経路を確認してきれいにし、指定用紙をセットしてからⓄⓀボタンを押してメッセージをクリアします。 はがきのセット時にこのメッセージが表示された場合は、「用紙トレイにはがきをセットする」（108 ページ）の説明に従ってはがきをセットしてください。 **参照：** • 「プリンター前面の紙づまり」（160 ページ）
ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指定用紙をセットし、ⓄⓀボタンを押してメッセージをクリアします。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（103 ページ） • 「用紙トレイ（PSI）に用紙をセットする」（109 ページ）
ﾖｳｼｻｲｽﾞｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK] ﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮｼﾃｸﾀﾞｻｲ	背面カバーを開き、詰まった紙を取り除いてください。 **参照：** • 「プリンター背面の紙づまり」（164 ページ）
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾐﾄﾞﾘﾉﾚﾊﾞｰｦ ｱｹﾞﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	背面カバーを閉じてください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞ ｦ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを用意してください。 **参照：** •「トナーカートリッジを交換する」（189 ページ）
ﾄﾅｰｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	本機推奨の指定トナーカートリッジと交換してください。 **参照：** •「トナーカートリッジを交換する」（189 ページ）

エラーメッセージ	対処方法
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジを新品に交換してください。トナーカートリッジを交換しない場合は印刷品質に問題が発生する可能性があります。 **参照：** •「トナーカートリッジを交換する」（189 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	本機の電源を切り、トナーカートリッジが正しくセットされているか確認し、電源を入れてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** •「お問い合わせ先」（209 ページ）

エプソンサービスコールセンターへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または液晶パネルに表示されるエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。プリンターの背面カバーのラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「液晶パネルのメッセージ」（185 ページ）
- 「ステータスモニターからのアラート」（185 ページ）

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■ 液晶パネルのメッセージ

液晶パネルには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、液晶パネルに問題を知らせるメッセージが表示されます。

参照：

- 「パネルメッセージについて」（181 ページ）

■ ステータスモニターからのアラート

ステータスモニターとは EPSON ソフトウェアディスクに収録されているツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターが印刷ジョブを実行できない場合、ステータスモニターは自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

カスタムモード

トナーカートリッジのトナーがなくなると、**ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

カスタムモードでプリンターを使用する場合は、カスタムモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も当社品質保証の範囲外となります。カスタムモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償になることがありますのでご注意ください。

補足：

- カスタムモードを無効にするには、操作パネルで**ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ**の**ﾄﾅｰ**に**ｵﾌ**を選択するか、設定管理ツールで［**メンテナンス**］タブの［**カスタムモード**］ページで［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除してください。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（186 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（186 ページ）

■操作パネル

補足：

- 下記の操作を開始する前に、液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。

1. 操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｶﾝﾘｼｬ ｾｯﾃｲ**を選択し、OKボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ**を選択し、OKボタンを押します。
4. **ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ**を選択し、OKボタンを押します。
5. **ﾄﾅｰ**を選択し、OKボタンを押します。
6. **ｵﾝ**を選択し、OKボタンを押します。
7. トップ画面に戻るまで（**戻る**）ボタンを押します。
   本機がカスタムモードに切り替わります。

■設定管理ツール（Windows のみ）

ここでは、Windows 7 を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ご使用のプリンター→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、プリンターを選択するウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンター名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。
2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**カスタムモード**］を選択します。
   ［**カスタムモード**］ページが表示されます。
4. ［**オン**］の横にあるチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

8

日常管理

本章には下記の項目を記載します：

- 「消耗品の管理」（188 ページ）
- 「トナーカートリッジを交換する」（189 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する」（196 ページ）
- 「トナーカートリッジの保管について」（197 ページ）
- 「プリンターの管理について」（198 ページ）
- 「トナーや用紙を節約する」（200 ページ）
- 「ページ数を確認する」（201 ページ）
- 「プリンターを移動するときは」（202 ページ）

消耗品の管理

■消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［**トナー節約**］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジを交換してください。

参照：

- 「トナーや用紙を節約する」（200 ページ）

■保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 -20 ～ 40 ℃、湿度 5 ～ 85％の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

■使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収

  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

  参照：

  - 「回収」（195 ページ）

- 廃棄

  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、非純正のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。**
- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。**
- **製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。**

注意：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。

ここには次の項目を記載します：

- 「概要」（190 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り外す」（191 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り付ける」（193 ページ）
- 「回収」（195 ページ）
- 「ベルマーク運動」（195 ページ）

■概要

本機は 1 色のトナーカートリッジ（ブラック (K)）を搭載します。

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに下記のメッセージが表示されます。

メッセージ	残り印刷可能枚数	プリンターの状態および処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ﾉ ﾖﾋﾞ ｦ ﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ *	約 500 枚	トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	—	トナーカートリッジが空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

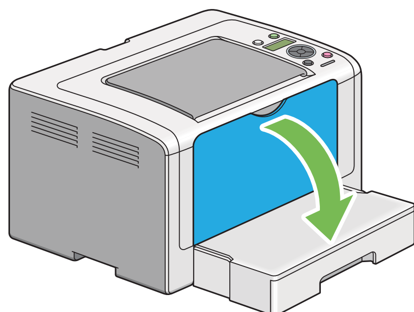
* この警告は弊社純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます（ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ がオフ）。

注記：

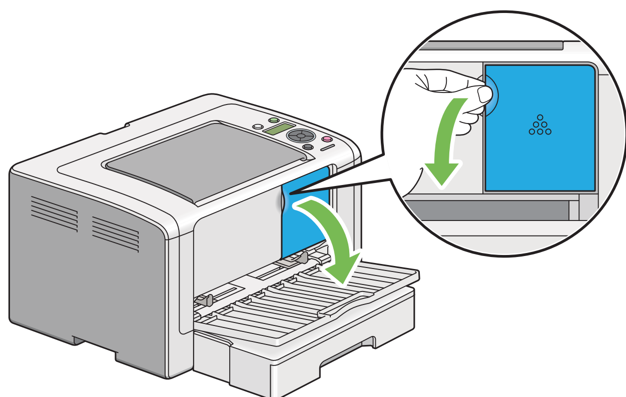
- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

■トナーカートリッジを取り外す

1 フロントカバーを開きます。

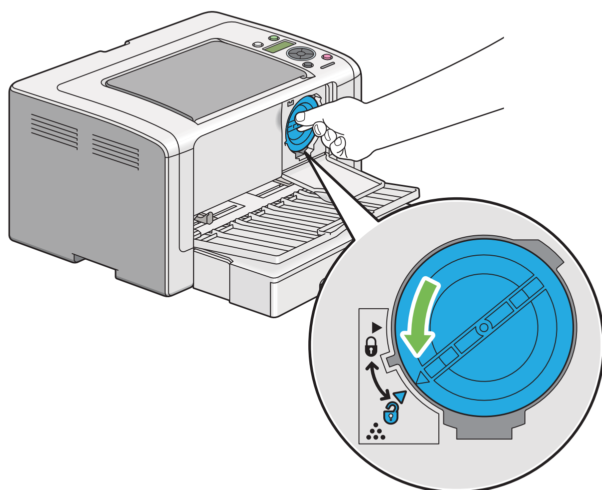


2 トナーカバーを開きます。



3 取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

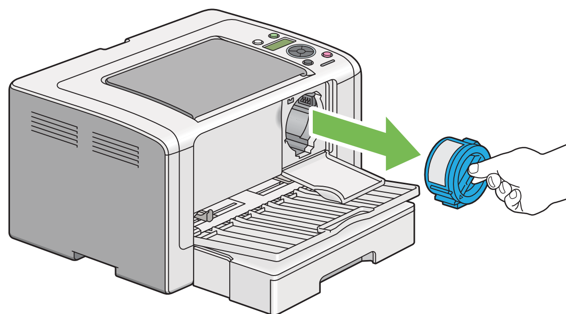
4 トナーカートリッジを反時計回りに回してロックを解除します。



5 トナーカートリッジを引き抜きます。

注記：

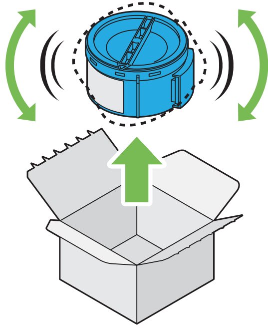
- 使用済みトナーカートリッジのシャッターには触らないでください。
- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。



6 手順 **4** で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

■トナーカートリッジを取り付ける

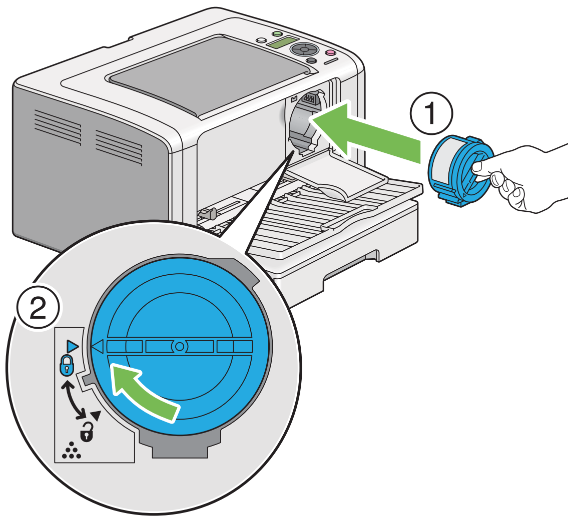
1 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5 回振ります。



補足：

- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

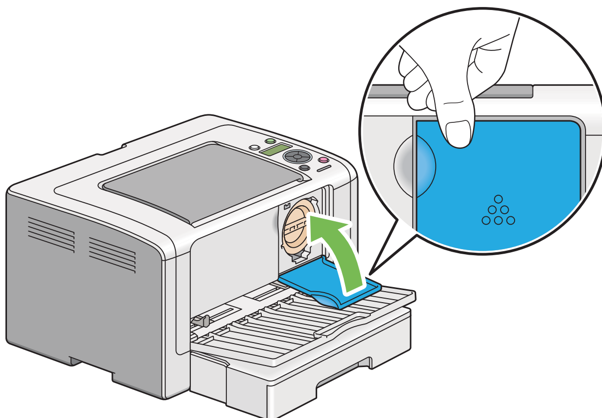
2 トナーカートリッジをカートリッジホルダーに差し込み、時計回りに回してロックマークに合わせます。



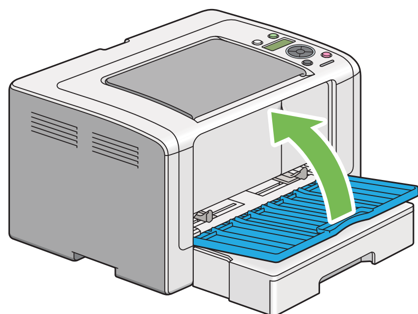
注記：

- 印刷する前にトナーカートリッジがしっかりとセットされているか確認してください。不具合の原因となるおそれがあります。

3 カチッと音がするようトナーカバーを閉じます。



4 フロントカバーを閉じます。



5 取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6 こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

■回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

http://www.epson.jp/recycle/

補足：

- 使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

■ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/bellmark/

トナーカートリッジを注文する

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。トナーカートリッジの箱に取り付けに関する指示がついています。

ここには次の項目を記載します：

- 「トナーカートリッジの種類」（196 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（196 ページ）

■トナーカートリッジの種類

注記：

- 弊社推奨品以外の消耗品を使用すると、本機の品質、性能が損なわれることがあります。必ず弊社推奨の消耗品を使用してください。

製品名	商品コード	備考
ET カートリッジ（S サイズ）	LPB4T16	ET カートリッジと環境推進トナーの品質は同じです。 S サイズと M サイズの違いは、トナーの容量です。 いずれかのトナーをご購入ください。
ET カートリッジ（M サイズ）	LPB4T17	
環境推進トナー（M サイズ）*	LPB4T17V	

* セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充てんされているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

補足：

- トナーカートリッジの箱に取り付けに関する指示がついています。

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに警告が表示されます。代わりのカートリッジが手元にあるか確認してください。印刷できない期間が発生しないよう、メッセージが最初に表示されたときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。トナーカートリッジの交換が必要になると液晶パネルにエラーメッセージが表示されます。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償になることがあります。最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

トナーカートリッジの保管について

トナーカートリッジは使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境でのトナーカートリッジの保管は避けてください。

- -20 ℃以下、40 ℃を超える温度
- 湿度 5% 以下、85% を超える環境
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには次の項目を記載します：

- 「EpsonNet Config でプリンターの状態を確認・管理する」（198 ページ）
- 「ステータスモニターでプリンターの状態を確認する （Windows のみ）」（198 ページ）
- 「電子メールでプリンターの状態を確認する」（199 ページ）

■EpsonNet Config でプリンターの状態を確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、ネットワークに接続したコンピューター上でウェブブラウザーを使用してプリンター状態の確認や設定の変更ができます。また、EpsonNet Config を使用してトナーやプリンターにセットした紙の残量を確認することも可能です。

補足：

- プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は EpsonNet Config は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については「ステータスモニターでプリンターの状態を確認する （Windows のみ）」（198 ページ）を参照してください。

EpsonNet Config を起動する

下記手順に従って EpsonNet Config を起動してください。

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力して **Enter** キーを押します。
EpsonNet Config ページが表示されます。

●EpsonNet Config の使い方

EpsonNet Config の各設定項目の詳細については、EPSON ソフトウェアディスク内の EpsonNet Config ヘルプを参照してください。

■ステータスモニターでプリンターの状態を確認する （Windows のみ）

ステータスモニターはプリンタードライバーと一緒にインストールされるツールで、印刷ジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。トナーカートリッジの残量も確認できます。

ステータスモニターを起動する

タスクバーでステータスモニターアイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンターの選択**］を選択してください。

ステータスモニターアイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューからステータスモニターを開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® 7 を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→ ご使用のプリンター →［**ステータスモニターを起動する**］をクリックします。
［**プリンター選択**］ウィンドウが表示されます。

2 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。
［**プリンターの状態**］ウィンドウが表示されます。

ステータスモニターの詳細についてはステータスモニターのヘルプを参照してください。

参照：

- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（31 ページ）

■電子メールでプリンターの状態を確認する

電子メールの送受信が可能なネットワーク環境に接続すれば、本機は指定電子メールアドレスに次の情報を記載した電子メールレポートを送信することができます。

- ネットワーク設定とプリンターの状態
- プリンターに発生したエラー

電子メール環境を設定する

EpsonNet Config を起動し、［**プロパティ**］タブでご使用の電子メール環境に応じて次の表の設定を行ってください。それぞれの画面で設定を完了したら、必ず［**新しい設定を適用**］をクリックしてプリンターを再起動してください。各項目の詳細については、EPSON ソフトウェアディスク内の EpsonNet Config ヘルプを参照してください。

項目	設定項目	内容
［**一般設定**］>［**エラーメール通知**］	［**送信先メールアドレス**］	プリンター状態またはエラーについて通知する電子メールアドレスを 2 つまで設定してください。
	［**送信する通知項目**］	電子メールで送信する通知内容を設定してください。
［**ポート起動**］	［**エラーメール通知**］	［**有効**］を選択してください。
［**プロトコル設定**］>［**E メール**］	［**SMTP サーバー設定**］ • ［**本体メールアドレス**］ • ［**SMTP サーバー アドレス**］ • ［**SMTP サーバー ポート番号**］ ［**SMTP 送信の認証**］ • ［**送信時の認証方式**］ • ［**SMTP AUTH ログイン名**］ • ［**パスワード**］ • ［**パスワードの確認**］ ［**POP3 サーバー設定**］ • ［**POP3 サーバー アドレス**］ • ［**POP3 サーバー ポート番号**］ • ［**SMTP AUTH ログイン名**］ • ［**パスワード**］ • ［**パスワードの確認**］	電子メール送信に関する設定をしてください。

トナーや用紙を節約する

プリンタードライバーでいくつかの設定を変更してトナーと用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**グラフィックス**］タブの［**トナー節約**］	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**レイアウト**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙の片面に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次のとおりです。 • Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 32 ページを印刷することができます（おもてに 16 ページ、うらに 16 ページ）。

ページ数を確認する

System Settings ページを印刷すれば合計印刷枚数を確認できます。合計印刷枚数は［Print Volume］に用紙サイズごとに分類されて表示されます。

片面印刷（［**まとめて 1 枚**］を含む）は 1 つのジョブ、両面印刷（［**まとめて 1 枚**］を含む）は 2 つのジョブとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

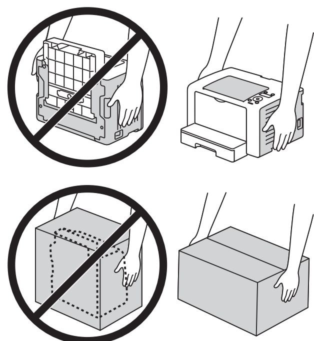
補足：

- System Settings ページを印刷する方法については「System Settings ページを印刷する」（127 ページ）を参照してください。

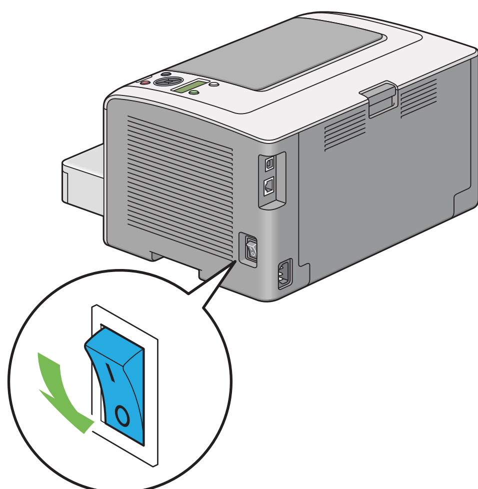
プリンターを移動するときは

注記：

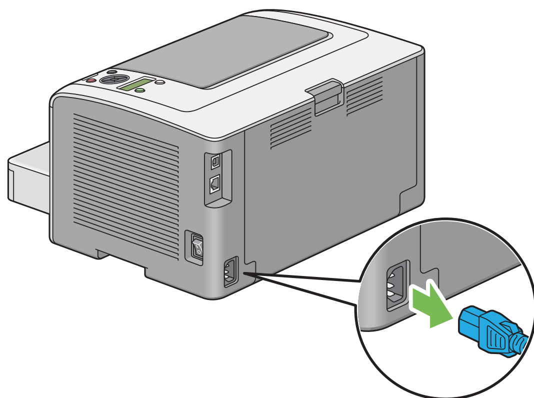
- プリンター使用後は、本体を立てた状態で移動や保管をしないでください。故障の原因となります。



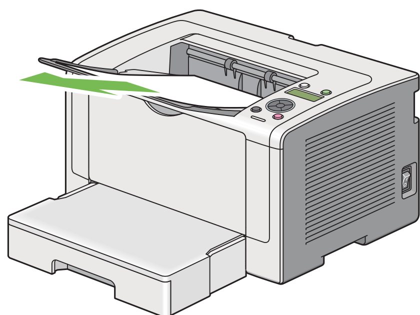
1 プリンターの電源を切ります。



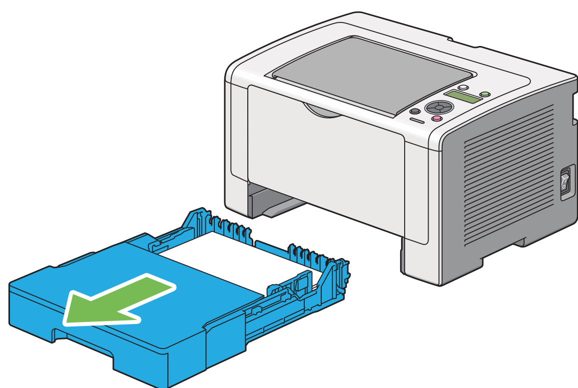
2 電源コード、インターフェイスケーブルなど、すべてのケーブルを抜きます。



3 排出トレイに紙がある場合は取り除きます。排出延長トレイを閉じます。



4 用紙トレイを取り外します。



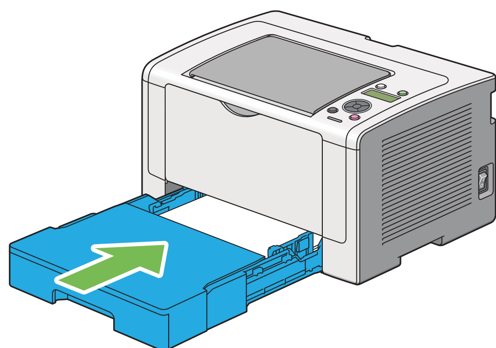
5 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

補足：

- 長い距離を移動する場合は、トナーがこぼれないようトナーカートリッジを抜き、プリンターを箱に入れてください。



6 移動先にプリンターを置き、用紙トレイをプリンターに挿入します。



9

サービス・サポートのご案内

本章には下記の項目を記載します：

- 「各種サービス・サポートについて」（206 ページ）
- 「保守サービスのご案内」（207 ページ）
- 「お問い合わせ先」（209 ページ）

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。

参照：

- 「お問い合わせ先」(209 ページ)

●マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

- 「困ったときには」（157 ページ）

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンター

参照：

- 「お問い合わせ先」（209 ページ）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償（出張料のみ）	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

*　消耗品（トナーカートリッジ、用紙など）は保守対象外となります。

注記：

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

■エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●**エプソンのホームページ　http://www.epson.jp**

各種製品情報･ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ･出張修理･保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付･持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021　札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121　鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所･連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター:0263-86-7660　・東京修理センター:042-584-8070
・鳥取修理センター:0857-77-2202　・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　　製品に関するご質問･ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日　9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2011年5月現在)

〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2011．05

索引

英数字

BTR デンアツチョウセイ 141
EpsonNet Config
　　起動する 198
　　プリンターを管理する 198
Image Enhancement 148
Internet Services 137
IP フィルター 138
Line Termination 148
LPD 137
mm / inch 140
NV メモリー　ショキカ 142
OK ボタン 23
PCL セッテイ 145
PCL フォントリスト 134
PDF セッテイ 149
PDF パスワード 150
Point and Print 77
Port 9100 137
PS エラーレポート 149
PS ジョブタイムアウト 149
PS セッテイ 149
PS データ　フォーマット 138, 144
PS フォントリスト 134
PS プリンタードライバー 46
SNMP 137
Symbol Set 147
TCP/IP 137
USB コネクター 22, 35
USB セッテイ 144
WPS セッテイ 136
WSD で印刷する 130

ア

アツガミ 141
移動する
　　プリンター 202
印刷する 115
　　ユーザー定義の用紙 124
　　　　Windows 版プリンタードライバーの場合 125
　　　　Mac OS X 版プリンタードライバーの場合 125
印刷に関する問題 171
印刷の基本操作 95
印刷品質に関する問題 172
液晶パネル 23
液晶パネルのメッセージ 185
エプソンサービスコールセンターへのご相談 184
エプソンプリンタードライバー 46
エラータイムアウト 139
エラーメールツウチ 137
エラーメール通知
　　設定する 199
　　プリンターの状態を確認する 199
エラーランプ 23
エラーリレキ　レポート 134
オートリセット 139

カ

各部の名称 22
カスタムモード 143, 186
紙づまりの処理 158
　　排出トレイから 166
　　プリンターの後部 164
　　プリンターの前部 160
紙づまりの発生箇所
　　感光体ドラム 159
　　排出トレイ 159
　　背面カバー 159
　　フロントカバー 159
　　用紙トレイ 159
　　用紙トレイ（PSI）159
　　レバー 159
紙づまりの防止 158
紙づまりの問題 168
感光体ドラム 22
管理
　　プリンター 198
カンリシャ　セッテイ 135
起動に関する問題 170
ゲンコウノ　ムキ 145
ゲンゾウキ　クリーニング 142
合計枚数 201
工場設定にリセットする 155
コンピューターから印刷する 115

サ

サイセイシ 141, 142
システム　セッテイ　リスト 134
仕様 17
消耗品 196
　　注文する時期 196
消耗品の保管について 197
消耗品を節約する 200
消耗品を注文する 196
ジョブタイムアウト 140
ジョブを中止する 115
　　コンピューターから 116
　　操作パネルから 115
ステータスモニター 31
ステータスモニターアラート 185
セキュリティー　セッテイ 144
接続仕様 35
接続タイプ 35
設定管理ツール 30
セツデンイコウ　ジカン 139
節電移行時間 154
節電ボタン／ランプ 23
ソウサセイゲン 144
操作パネル 22
ソフトウェア　ダウンロード 144
ソフトウエアのインストール 33

タ

テイチャクオンド　チョウセイ 141
電源コネクター 22

電源スイッチ 22
転写ロール 22
トナーカートリッジ 22, 200
トナーカートリッジを取り付ける 193
トナーカートリッジを取り外す 191
トナーカバー 22
トナーザンリョウ　ケイコク 140
トナー　タイデンジョキョ 142
ドラフト　モード 148

ナ

ネットワークコネクター 22, 35
ネットワーク　セッテイ 135
ネットワーク接続セットアップ 49
ノウド　チョウセイ 142

ハ

パーツ名 22
排出延長トレイ 22, 113
排出トレイ 22
背面カバー 22
背面カバーのハンドル 22
ハガキ 141, 142
パネル　ゲンゴ 152
パネルセッテイ　リスト 134
パネル操作制限 153
パネルメッセージ 181
ピアツーピア 80
ヒョウコウ　ホセイ 143
ファームウェアバージョン 141
フウトウ 141
封筒 141
封筒をセットする
　　用紙トレイ 106
　　用紙トレイ（PSI）111
フォーム　ライン 147
フォント 146
フォント　サイズ 147
フォント　ピッチ 147
ブスウ 148, 149
フツウシ 141
プリンター
　　移動する 202
　　管理 198
プリンターソフトウェア 27
プリンタードライバー
　　PS プリンタードライバー 46
　　エプソンプリンタードライバー 46
プリンタードライバーをインストールする
　　Mac OS X 83
　　Windows 46
プリンタードライバーをインストールする前に 46
プリンターに関する基本的な問題 169
プリンターの状態
　　エラーメール通知 199
プリンターを接続する 35
プリント可ランプ 23
プリント中止ボタン 23
プリントモード 150
プロトコル 137
フロントカバー 22
ポートノ　ジョウタイ 144
本機の主な特長 16

マ

マシン　ライフ 143
ムセン LAN　ジョウタイ 135
ムセン LAN　セッテイ 136
ムセン LAN セッテイ　リセット 137
メーター 134
メニューボタン 23
戻るボタン 23

ヤ

有線ネットワーク
　　NV メモリー　ショキカ 138
　　イーサネット　セッテイ 135
用紙 200
　　寸法 102
用紙位置合わせローラー 22
用紙送りガイド 22
用紙ガイド（サイドガイド）22, 104
ヨウシサイズ 145
ヨウシ　サイズ 150
用紙トレイ 22
用紙トレイカバー 22
ヨウシトレイ　セッテイ 151
用紙トレイ（PSI）22
用紙をセットする 102
　　用紙トレイ 103
　　用紙トレイ（PSI）109

ラ

ラベルシ 141
ランチャー 32
リョウメン 149
両面印刷 117
リョウメン　セッテイ 146
レイアウト 150
レバー 22
レポートページ 127

ワ

ワイヤレス設定を行う
　　Mac OS X 85
　　Windows 50